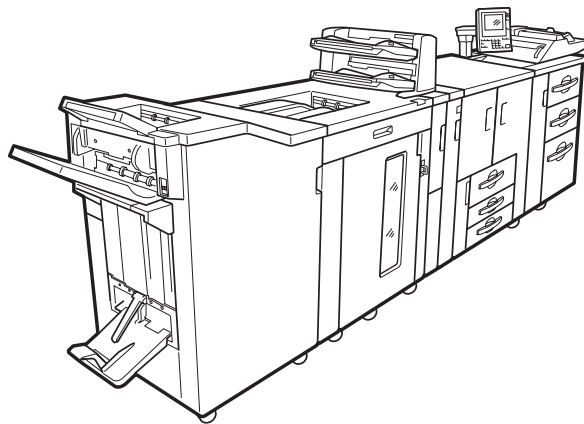


HITACHI
Inspire the Next

日立ページプリンター

HT-4561シリーズ 使用説明書

本機をお使いになる方へ



マニュアルはよく読み、保管してください。

- ・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解してください。
- ・このマニュアルは、いつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

■重要なお知らせ

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- (4) 弊社指定のオプションまたは消耗品以外を装着してのトラブルについては(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) 当社では、お客様の誤った操作による障害や故障については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■プリンターの信頼性について

本プリンターは、生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。

■規制、対策などについて

●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

●高調波電流規格：JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立正 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

●プリンターでの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘らず、法律に違反し、罰せられます。

(1) 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙
 - ・関連法規 刑法 第148条、第149条、第162条
 - ・通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
 - ・郵便切手類模造等取締法
 - ・紙幣類似証券取締法
 - ・印紙等模造取締法

(2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
 - ・関連法規 刑法第149条第155条第159条第162条
 - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

(3) 著作権法で保護されているもの

- ・著作権法により保護されている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など)を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

●輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

■保守部品について

本プリンターの保守用部品の保有期限は製造打ち切り後5年です。

■著作権についてのお知らせ

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

はじめに

このたびは、日立ページプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
本機を正しくお使いいただくために、本書は必ずお読みください。

また、お読みいただいたあとも大切に保管してください。

添付品に欠損・欠品等ありましたら、弊社担当営業またはご購入先までご連絡ください。

目次

本機に同梱されている使用説明書

本機をお使いになる方へ（本書）	
トラブル解決編	
プリンター機能編	
ネットワーク&システム初期設定編	
セキュリティー編	
PostScript3ガイド	
ユーザーズガイド	
Windows 7/8/8.1/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 対応版 ドライバーガイド	

使用説明書の紹介	5
各使用説明書の記載内容	6
使用説明書一覧表	7
こんなことができます	8
本機を管理する、文書を保護する（セキュリティー）	8
パソコンで本機の状態を監視・設定する	9
この本の読みかた	10
正しくお使いいただくために	10
マークについて	10
本書についてのご注意	11
おもなオプションと略称	11
⚠安全上のご注意	13
表示について	13
表示の例	13
守っていただきたいこと	14
アースについて	14
使用環境について	14
電源プラグ、電源コードの取り扱いについて	15
本体の取り扱いについて	17
機械内部の取り扱いについて	21
消耗品の取り扱いについて	23
レーザーの安全性	25
安全に関する本機の表示について	26
警告、注意のラベル位置	26
電源スイッチの記号	38
本体形名および製造番号の表示位置	38
節電状態について	39
電源及び節電状態遷移図	40

1. かんたん検索

やりたいことで探す	41
よく使う機能をかんたんに使いたい!	41
もっと便利に使いたい!	42
キーワードで探す	43
用紙	43
登録/変更/消去	43
インストール	43

2. 機械を使うための準備

本体各部の名称とはたらき	45
オペレーターコールライトの各部の名称とはたらき	47
スタッカーの各部の名称とはたらき	49
スタッカー操作部	51
おもなオプションの名称とはたらき	52
外部に取り付けるオプション	52
内部に取り付けるオプション	53
本体仕様/オプション仕様について	54
消耗品について	54
操作部の名称とはたらき	55
操作部の角度の調整	58
画面について	60
表示言語切り替え	60
ログイン画面が表示されたとき	61
ユーザーコード認証のしかた	61
ドライバーからのログインのしかた	61
操作部からのログインのしかた	62
操作部からのログアウトのしかた	63
Web Interface からのログインのしかた	63
Web Interface からのログアウトのしかた	64
Web Image Monitor からのログインのしかた	64
Web Image Monitor からのログアウトのしかた	64
システムリセット	64
電源の入れかた、切りかた	65
主電源の入れかた	65
電源の入れかた	66
電源の切りかた	67
主電源の切りかた	67
節電	68

3. 用紙の補給と仕様について

用紙をセットするとき	69
トレイ 1 (タンデムトレイ) に用紙をセットするとき	69
A3トレイキットに用紙をセットするとき	71
トレイ 2、トレイ 3 に用紙をセットするとき	72
大量給紙トレイに用紙をセットするとき	73
大量給紙トレイをロックする	75
ワイド大量給紙トレイに用紙をセットするとき	77
用紙のほぐしかたについて	79
ワイド大量給紙トレイをロックする	80

手差しトレイ（トレイ 7）に用紙をセットするとき	82
インサーターに用紙をセットするとき	84
天地の向き・表裏のある用紙に印刷する	85
用紙の推奨すき目について	86
用紙サイズを変更するとき	87
トレイ 2、トレイ 3 の用紙サイズを変更するとき	87
大量給紙トレイの用紙サイズを変更するとき	89
A4、8 ¹ / ₂ ×11 の用紙を縦方向にセットするとき	92
ワイド大量給紙トレイの用紙サイズを変更するとき	92
自動検知されないサイズの用紙をセットするとき	95
用紙について	97
推奨紙について	97
セットできる用紙サイズ、種類	97
厚紙	105
用紙の種類ごとの注意	106
印刷範囲	113
使用できない用紙	114
用紙の保管	115

4. トナー、ステープルの針がなくなったとき

トナーがなくなったとき	117
トナーを補給する	119
使用済みトナーについて	119
消耗品の廃棄について	120
ステープラーの針がなくなったとき	121
3000 枚フィニッシャーをご利用のとき	121
2500 枚中とじフィニッシャーをご利用のとき	122
2500 枚中とじフィニッシャー（中とじ）をご利用のとき	123

5. 文字入力のしかた

文字の入力のしかた	125
入力できる文字	125
入力画面とキーについて	126
入力のしかた	128
実際に入力してみる	129
定型文字列を呼び出す	134
入力文字一覧	135

6. 使用説明書について

画面で見る使用説明書の使いかた	143
PDF 形式の使用説明書	143

7. スタッカーの取り扱いについて

スタッカーから出力紙を取り出す	145
スタッカーを連結して使用する	149
スタッカー前カバーをロックする	150

8. 保守・運用のために





使用上のお願い	151
設置、移動、使用済み製品について	153
移動について	153
フロア内移動について	154
移動後の設置条件	155
設置場所について	155
設置に必要なスペース	156
アースについて	157
電源について	158
清掃のしかた	159
電源プラグの清掃	159
カウンター	160
トータルカウンター、GPC カウンターを表示する	160
カウンターの進みかた	161
問い合わせ情報	162
漏電ブレーカーについて	164

9. 付録

CD-ROM 収録ソフトウェアについて	167
ファイル一覧	167
M ドライバー	168
本体仕様	169
電波障害について	174
リサイクル部品について	174
おもなオプションの仕様	175
おもな付属品	187
消耗品について	188
推奨システム要件	189
増設フォントのインストール	190
フォントをインストールする際の注意	190
HT-F4558-F101/F102/F103 増設フォントのインストール	190
HT-F4558-F201/F202/F203/F204/F205/F206/F207/F208 増設フォントのインストール	196
プリンター設定について	199
増設日本語フォント JIS2004 対応および日立書体対応フォントの注意事項	200
ユーザーチャージ部品について	215
寿命および保守について	217
装置寿命	217
保守部品の保有期間	217
サービス期間について	217
形名の読み替え	218
サポート対象外機能一覧	219
最新ソフトウェアのダウンロード	220
最新の OS について	220
お問い合わせ先	221
商標	222

索引	223
----	-----

使用説明書の紹介

本機には紙の使用説明書  と画面で見る使用説明書 (PDF)  が用意されています。画面で見る使用説明書  は付属の CD-ROM  に収録されています。説明書の開きかたや使いかたについては、「使用説明書について」を参照してください。

↓ 補足

・ PDF形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。以下は本機で用意されている説明書の一覧です。

◆ 本機をお使いになる方へ ()

「安全上のご注意」について記載しています。本機のご利用前に必ずお読みください。

また、本機で使用できる機能の概要、機械を使うための準備、操作部の説明、文字入力方法、付属の CD-ROM のインストール方法、消耗品の交換などについても説明しています。

◆ トラブル解決編 ()

困ったときの対処方法などについて説明しています。

◆ プリンター機能編 ()

プリンターを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

◆ ネットワーク&システム初期設定編 ()


ネットワーク環境で使う方法、機器の接続方法、および付属の CD-ROM に収録されたソフトウェアを使う方法について説明しています。また、システム初期設定の変更方法やアドレス帳の登録方法についても説明しています。

◆ セキュリティー編 ()

管理者向けの説明書です。本機のセキュリティー機能を活用することにより、機器の不正使用、データ改ざん、情報漏洩などを未然に防止することができます。

セキュリティー強化のために、最初に下記の設定を行うことをお勧めします。

- ・ 機器証明書を導入する
- ・ SSL を有効にする
- ・ Web Image Monitor で、管理者のユーザー名とパスワードを変更する
- ・ Web Interface で、プリンター設定用パスワードを変更する

詳しくは、『セキュリティー編』  「まずはじめに」を参照してください。

セキュリティー強化機能や認証の設定を行うときには必ずお読みください。

◆ PostScript 3 ガイド ()

標準 PostScript ドライバーに関する情報、使用方法などについて説明しています。

◆ ユーザーズガイド ()

印刷するための準備、通常印刷、困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。

困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

◆ Windows 7/8/8.1/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 対応版 ドライバガイド ()

Windows 7/8/8.1/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 対応のドライバーをインストールする際に、従来 OS と異なる一部手順について、説明しています。

☞ 参照



- ・ P.143 「画面で見る使用説明書の使いかた」

各使用説明書の記載内容

本機に添付されている、説明書の記載内容を簡単に説明します。

ユーザズガイド (紙面)	本機をお使いになる方へ (PDF)	プリンター機能編 (PDF)	トラブル解決編 (PDF)	ネットワーク & システム 初期設定編 (PDF)	セキュリティ編 (PDF)	PostScript3 ガイド (PDF)	Windows 7/8.1/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 対応版 ドライバーガイド (PDF)
お使いいただくための注意事項	お使いいただくための注意事項	インターフェースを接続する	困ったときには	システム初期設定について	管理者認証を設定する	標準 PS ドライバーのインストール	印刷するための準備
各部の名称とはたらき	各部の名称とはたらき	M ドライバーのインストール	操作部にメッセージが表示されたとき	用紙設定	ユーザー認証を設定する	標準 PS ドライバーの設定	プリンタードライバー画面と設定方法
電源のいれかた切りかた	ログイン画面が表示されたとき	M ドライバーの設定	印刷が始まらないとき	プリンター初期設定	ハードディスク蓄積情報の漏洩を防ぐ		付録
用紙をセットする	電源のいれかた切りかた	仮想プリンターの設定	用紙、ステープラーの針がつまったとき	インターフェースを接続する	本機へのアクセスを管理する		
インターフェースを接続する	用紙の補給と仕様	印刷する	パンチくず、針くず、断裁くずがいっぱいになったとき	ネットワークの設定	ネットワークセキュリティを強化する		
標準 PS ドライバーのインストール	トナー、ステープラーの針がなくなったとき	製本や仕分けなどをする場合に便利な機能		Web Image Monitor を使う	セキュリティ強化機能を設定する		
標準 PS ドライバーの設定	スタッカーの取り扱い	操作部で使用できる本機の機能		Web Interface を使う	ユーザー認証がうまくいかなかったとき		
アプリケーションからの印刷	保守運用のために	一般初期設定を変更する		ユーザーを登録する			
用紙サイズを変更する。		管理者設定を変更する					
困ったときには		セキュリティ機能について					
トナー、ステープラーの針がなくなったとき							
用紙、ステープラーの針がつまったとき							
パンチくず、針くず、断裁くずがいっぱいになったとき							
スタッカーから出力用紙を取り出す							
サービスコールエラー一覧							

使用説明書一覧表

分冊名	紙マニュアル 	画面で見る使用説明書  PDF 形式のマニュアル
本機をお使いになる方へ	なし	有り (📄)
トラブル解決編	なし	有り (📄)
プリンター機能編	なし	有り (📄)
ネットワーク&システム 初期設定編	なし	有り (📄)
セキュリティー編	なし	有り (📄)
PostScript 3 ガイド	なし	有り (📄)
ユーザーズガイド	有り (📄)	なし
Windows 7/8/8.1/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 対応版 ドライバーガイド	なし	有り (📄)

こんなことができます

本機で利用できる特長的な機能を紹介します。

↓ 補足

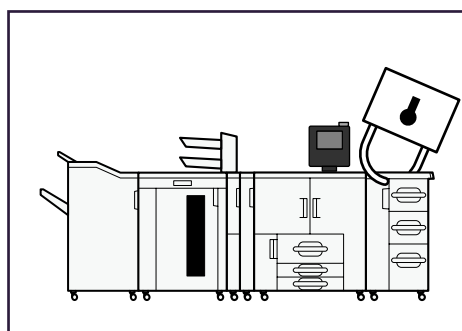
- ・オプションについては「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

目 参照

- ・P.52 「おもなオプションの名称とはたらき」

本機を管理する、文書を保護する（セキュリティー）


本機を管理したり、文書を保護したりすることで、情報の漏洩を防ぎます。



BSA002S

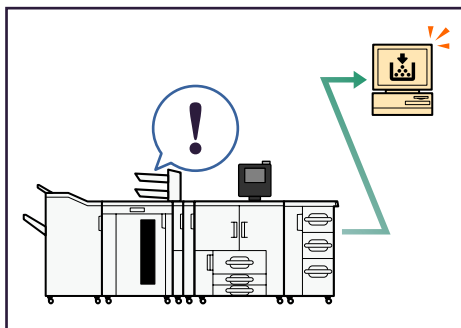
- ・不正アクセスから文書を保護できます。
- ・本機の使用を制限して、不正な設定変更を防止できます。
- ・パスワードを設定して、ネットワークからの不正アクセスを防止できます。
- ・セキュリティーカード（オプション）を装着した場合、ハードディスクのデータを削除して、情報漏れを防止できます。

目 参照

- ・『セキュリティー編』 および、セキュリティーカード（オプション）の使用説明書を参照してください。

パソコンで本機の状態を監視・設定する

パソコンから本機の状態を監視したり設定を変更することができます。



BSA003S

- Web Image Monitor、Web Interface のいずれかを使うと、用紙切れや紙づまりなどが発生したときにパソコン側で確認できます。
- Web Image Monitor、Web Interface ではネットワーク設定を行うこともできます。
- Web Image Monitor でアドレス帳の登録もできます。

E 参照

- 『ネットワーク&システム初期設定編』、Web Image Monitor のヘルプおよび、Web Interface のヘルプを参照してください。

この本の読みかた

この説明書の読みかたや、使われているマークについて説明します。

正しくお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

★重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

↓補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

📖参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。
本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。
本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

おもなオプションと略称

おもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を示します。

形名	商品名	略称
HT-F4561-SCD	セキュリティカード タイプ D	セキュリティーカード
HT-F4561-VM1	VM カード タイプ E	VM カード
HT-F4561-CL	オペレーターコールライト	オペレーターコールライト
HT-F4561-FN30	3000 枚フィニッシャー	3000 枚フィニッシャー
HT-F4561-FN25	2500 枚フィニッシャー	2500 枚中とじフィニッシャー
HT-F4561-PNC30	2/3 穴パンチユニット	2/3 穴パンチユニット
HT-F4561-PNC25	2 穴パンチユニット	2 穴パンチユニット
HT-F4561-TRM	トリマー	トリマー
HT-F4561-TRK	A3 トレイキット	A3 トレイキット
HT-F4561-HTL	手差しトレイ	手差しトレイ (トレイ 7)
HT-F4561-FED	インサートフィーダー	インサーター
HT-F4561-FDU	紙折りユニット	紙折りユニット
HT-F4561-LT4	A4LCT	大量給紙トレイ
HT-F4561-LT3	A3LCT	ワイド大量給紙トレイ
HT-F4561-ST50	5000 枚スタッカー	スタッカー
HT-F4561-PCT	ペーパーカート	台車 (スタッカー・トレイ)
HT-F4561-DCU	デカーラユニット	デカーラー
HT-F4558-F101	増設フォント 1	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F102	増設フォント 2	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F103	増設フォント 3	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F201	増設日本語フォント JIS2004 セット J 明朝	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F202	増設日本語フォント JIS2004 セット J ゴシック	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F203	増設日本語フォント JIS2004 セット W 明朝	(商品名と同じ名称)

形名	商品名	略称
HT-F4558-F204	増設日本語フォント JIS2004 セット W ゴシック	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F205	増設日本語フォント 日立書体明朝	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F206	増設日本語フォント 日立書体ゴシック	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F207	増設日本語フォント 日立書体セット 2 明朝	(商品名と同じ名称)
HT-F4558-F208	増設日本語フォント 日立書体セット 2 ゴシック	(商品名と同じ名称)

↓ 補足

- ・デカーラーは必須オプションとなります。
- ・HT-4561-135 をお使いの場合 3000 枚フィニッシャーでパンチは使用できません。
- ・排紙部（3000 枚フィニッシャー、2500 枚中とじフィニッシャー、スタッカー）は最低 1 つ必要となります。
- ・3000 枚フィニッシャーと 2500 枚中とじフィニッシャーは同時に装着できません。
- ・ワイド大量給紙トレイと大量給紙トレイは同時に装着できません。

E 参照

上表の増設日本語フォント JIS2004 セット J/JIS2004 セット W/ 日立書体/ 日立書体セット 2 をご使用になる場合、下記ページも参照してください。

- ・P.200 「増設日本語フォント JIS2004 対応および日立書体対応フォントの注意事項」

⚠ 安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。
(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
●の中に具体的な指示内容が描かれています。
(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

守っていただきたいこと

本機を安全にお使いいただくために守っていただきたいことを説明します。

アースについて

アースについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告



- ・アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

使用環境について

使用環境について守っていただきたいことを説明します。

⚠警告



- ・可燃性のスプレーやマニキュア、ペディキュア、除光液、アルコール、シンナーなど揮発性の液体は、機械の近くまたは内部で使ったり置かないでください。引火による火災や感電の原因になります。



- ・本機の上に物を置かないでください
本機の上に虫ピン、クリップなどの金属類や花びん、植木鉢など水の入った容器や重い物を置かないでください。置いた物のバランスがくずれて倒れたり、落下して、ケガの原因になったり、内部に入った場合、発煙・感電・故障の原因になります。内部に入った場合、直ちに使用を中止し、本機の主電源を切ってください。そのまま使用すると発煙・感電・故障の原因になります。



- ・湿気やほこりの多い場所での使用
浴槽、洗面台、台所の流し台、水道の蛇口付近、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、加湿器のそば、湿気が多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所、雨や雪が降りかかるような場所では使用しないでください。
電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。
本体内部にほこりが溜まることによって、内部の精密部品の冷却を妨げ、故障ややけどの原因になります。



- ・高温になるところに本機を置かないでください
直射日光が当たる場所やストーブのような熱器具の近くに本機を置かないでください。本機が熱せられると機器内部が高温になり、発煙・感電・故障の原因になります。



- ・温度差のある場所への移動
移動する場所間で温度差が大きい場合や空調を入れた直後などで急激な温度変化が生じた場合、装置の表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



- ・日本国以外の使用
本プリンターは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており本プリンターは適合していません。

⚠ 注意



- ・不安定な場所での使用
ぐらついた台の上や傾いたところ、狭い場所など不安定な場所には置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



- ・換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。



- ・腐食性ガスの発生しないところに設置してください
腐食性ガス、油煙の発生場所に置くと故障の原因になります。



- ・振動の無いところに設置してください
振動する場所に置くと故障・印刷障害の原因になります。



- ・電波障害について
ほかの電子機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、つぎのようにしてください。
 - ・テレビやラジオなどからできるだけ離してください。
 - ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変えてください。

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠ 警告



- ・使用する電源
専門業者の施工した AC200V、50/60Hz、20A (HT-4561-135) または 15A (HT-4561-110) の専用コンセント以外には接続しないでください。パソコンなどのサービスコンセントには接続しないでください。容量不足で過熱し発煙や火災の原因となります。



- ・タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。
- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグの接触不良やトラッキング
電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
 - ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
 - ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
 - ・グラグラしないコンセントを使ってください。



- ・電源プラグの刃に金属が触れると火災や感電の原因になります。



- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ・電源コードの取り扱い
同梱されている電源コードセットは本機専用です。他の機器には使用しないでください。
また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは本機には使用しないでください。
火災や感電の原因になります。
 - ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工したりしないでください。また、ものを載せたり、押しつけたり、引っ張ったり、折り曲げたり、熱器具のそばで使用すると電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。
 - ・延長コードの使用は避けてください。

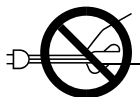


- ・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合は保守会社に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

⚠ 注意



- ・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- ・お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本体の取り扱いについて

本体の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠ 警告



- ・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- ・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合は保守会社に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- ・万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そして保守会社に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けしないでください。
- ・万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いて保守会社に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- ・漏電ブレーカーが「オフ」になっているときは、それを「オン」にしないでください。感電、発火、発煙または屋内ブレーカーが落ちる原因となる可能性があります。



- ・衝撃を与えないでください
本機に衝撃を与えないでください。何かをぶつけるなどして部品を破損した場合、直ちに使用を中止し、本機の主電源を切ってください。また、保守会社に連絡してください。そのまま使用すると発煙・感電の原因になります。



- ・通風孔をふさがないでください
本機の通風孔をふさがないでください。ベットやソファー毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり発煙・故障の原因になります。



- ・梱包用ポリ袋について
梱包用ポリ袋は、お子さまの手の届く所に置かないでください。かぶったりすると窒息する恐れがあります。取り出したらすぐにお子さまの手の届かない所へかたづけしてください。



- ・水または異物を入れないでください
本機の通風孔などから内部に水などの液体または虫ピン、クリップなど金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。内部に入った場合、直ちに使用を中止し、本機の主電源を切ってください。



- ・オプションの増設
オプションを接続するときは、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類をプリンターから外してください。また、使用説明書の説明に従い、使用説明書で使用できることが明記されたオプションを使用してください。
それ以外のオプションを使用すると、接続仕様の違いによる本機の故障から発煙、発火、火災や故障の原因になります。
・ボードを止めるネジはしっかりと締めてください。

注意



- ・使用説明書をよく読み、理解した上でお使いください
使用説明書をよく読み、理解した上でお使いください。また、本機には、子供や使用説明書に記載の使用上の注意を理解していない者を近づけないでください。可動部などに触れ、ケガの原因になります。



- ・操作は手順を守ってください
トナーなどの交換時、用紙などの補給時、または用紙詰まり発生時などの操作は必ず、使用説明書に記載の手順を守って操作してください。ケガの原因になります。



- ・移動しないでください
本機はご自分で移動しないでください。
移動すると、本機は重いいため、床が壊れて転倒したり、移動中本機と壁などの間に身体をはさんだりしてケガの原因になります。
移動する場合は、弊社担当営業経由で保守会社に連絡してください。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線ははずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・他のフロアの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動する場合は、弊社担当営業経由でご契約の保守会社に依頼してください。機械を落としたり、倒れたりすると、けがや故障の原因になります。



- ・乗ったり、よりかかったり、重いものを置いたりしないでください。本機に乗ったり、よりかかったり、重いものを置いたりしないでください。壊れたり、倒れたりしてケガの原因になります。



- ・目的以外に使用しないでください。本機を踏み台にするなど、目的以外の用途に使用しないでください。壊れたり倒れたりし、ケガ・故障の原因になります。



- ・レーザー光について
レーザー光は人体に有害となるおそれがあります。そのため、本機内部で発生する放射は保護ケースと外部カバーによって保護されており、お客様が通常の操作をする場合にはレーザー光が漏れることはありませんが、安全のために以下の注意事項を必ずお守りください。
 - ・本書で指示された以外のカバーは絶対に開けないでください。レーザー光が漏れて目に入った場合、目に傷害が起こる原因になります。レーザー光は目に見えませんが注意が必要です。



- ・オペレーターコールライトを押したり引っぱったりしないでください。オペレーターコールライトや本機が故障する原因になります。



- ・信号ケーブルについて
ケーブルは足などに引っかからないように、配線してください。足をひっかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。また大切なデータが失われるおそれがあります。また、ケーブルの上に重量物を載せたり、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続装置などの故障の原因になります。



- ・カバーは閉じてお使いください
特に工具を必要としない開閉自由なカバーでも、印刷動作中は閉じてお使いください。本機内部には多くの可動部があり、印刷動作中に誤って触れるとケガ・故障の原因になります。また、カバーを開けたままにしておくと、防音効果が損なわれます。



- ・接続端子への接触
接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所に置かないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。



- ・金属など端面への接触

本機の移動、オプションの追加などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意して触れてください。または、綿手袋を着用してください。けがをするおそれがあります。



- ・小さなお子さまなどの使用時

小さなお子さまなどがお使いになるときは、必ず大人の方の見守りが必要です。カバーに指を挟んだりして、けがの原因になります。トナーなどの消耗品はお子さまの手が届かないところへ保管してください。



- ・屋外での使用

屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



- ・特殊な環境での使用

急激な温度変化や湿度変化がある場所、振動がある場所、強い磁気や電磁波を発生する場所の近く、実験室など化学反応を起こすような場所、塩分を多量に含んだ空気や毒性のガスを含んでいる場所には設置しないでください。使用した場合、あるいは使用しない場合でも故障の原因となります。



- ・高電力機器との使用

エアコン、コピー機、シュレッダーなど高電力機器と同じコンセントやブレーカで使用すると、ノイズにより文字化けなどが発生する場合があります。どうしてもこれらの機器と同じコンセントで使用することが避けられない場合には、フィルタ付 O A タップなどをご使用願います。



- ・静電気について

プリンターやオプションは精密機器です。わずかな静電気も故障の原因になります。あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。



- ・お手入れのときは薬品類を使用しないでください

本機外装の汚れは、乾いたきれいな布、あるいは、布に水か中性洗剤を含ませてかたく絞ったもので、汚れた部分を拭いてください。ベンジンやシンナーなどの揮発性の有機溶剤や薬品、化学ぞうきん、殺虫剤は、変形・変色・故障の原因になりますので使用しないでください。



- ・本機および消耗品は、産業廃棄物として処理してください

本機および消耗品を廃棄するときには産業廃棄物管理票（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。産業廃棄物管理票は、各都道府県産業廃棄物協会にて販売されています。



- ・アルミ電解コンデンサーについて
本機に使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、1日に約8時間、1ヶ月で25日間使用で約5年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液の漏れは、発煙・感電の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を超えて使用する場合は、有寿命部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。



- ・磁気を嫌う物について
現像ユニットにフロッピーディスクなど、磁気を嫌う製品を近づけないでください。
データ破損などの原因になることがあります。

機械内部の取り扱いについて

機械内部の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠ 警告



- ・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理は保守会社に依頼してください。
- ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。



- ・本機の清掃を行うときには主電源を切ってください
本機の清掃や簡単な点検・保守を行う場合には、本機の主電源を切ってください。誤って通電箇所等に触れると感電・ケガの原因になります。

⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・用紙（記録紙）交換の際、指挟み、指のけがに注意してください。



- ・転写紙を送るためのローラ、コロ等が機械動作中は、回転しています。安全装置が備わっており、けがをしないように設計されています。しかし、止まるための負荷でかじる程度の状態は生じる場合がありますので、機械動作中は、触れないようご注意ください。



- 内部の掃除を保守会社にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。なお、内部掃除費用については弊社担当営業または保守会社に相談してください。



- 機械の内部や排紙トレイの下に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。



- 本機の内部
本書の指示に従って行う作業を除いて、安全のため本機内部は不用意に手を入れないでください。
機構部などでけがをする原因になります。
本書の指示による作業で本機内部を点検する時は、ネックレスやプレスレットなどが本機内部に触れないように注意してください。
やけどや感電の原因になります。



- 本機内部に手、指、頭などの身体の一部を入れないでください
不用意に本機内部へ手、指、頭などの身体の一部を入れないでください。
停止状態から急に動作を開始する可動部などがあり、ケガの原因になります。



- 可動部に巻き込まれないようにネクタイ、衣服や髪などを近づけないでください
用紙給紙部、排紙部などの可動部へ不用意にネクタイ、衣服や髪などを近づけないでください。
操作上近づける必要がある場合は、ネクタイをブラブラさせないように止め、衣服の袖口もきちんと止め、髪は束ねるか帽子をかぶるなどの対処をして、操作をしてください。可動部に巻き込まれると、ケガ・故障の原因になります。

消耗品の取り扱いについて

消耗品の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠ 警告



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナーボトル内に残ったトナー粉に着火し、急激に燃え上がったり、トナー粉がはねて、やけどや火災の原因になります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。



- ・掃除機の使用
掃除機を使用する場合はトナー専用掃除機を使用してください。
トナー専用掃除機以外ではトナーが飛散したり粉塵爆発することがあります。

⚠ 注意



- ・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



- ・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- ・用紙を持つときは身体に負担がかからないようにしてください
用紙を持つときは、腰や背中に負担がかからないような持ち方をしてください。用紙をプリンターにセットするときやプリンターから取り出すときなどで用紙を持ち上げる場合には、両手でしっかり持ち、背中を地面に対し垂直になるようにして、足の筋肉を使って持ち上げるようにしてください。
無理な姿勢で用紙を持ち上げると、ケガや腰を痛める原因になります。



- ・トナーを床にこぼさないでください
トナーを床にこぼした場合、速やかに清掃してください。床にこぼしたトナーを踏むと大変滑りやすく、転倒してケガの原因になります。



- ・清掃にはトナー専用掃除機を使用してください
トナーの清掃にはトナー専用掃除機を使用してください。一般の掃除機を使用すると、吸い込んだトナーの粉末が気中に飛散し誤って吸い込んだり目に入るなどすると、気分が悪くなったり、目を痛め視力の低下を招くおそれがあります。また、吸い込んだトナーの粉末が掃除機のモータ部に入り込んで故障の原因になります。



- ・トナーは純正のものを使用してください
トナーは本機純正のものを使用してください。他のトナーを使用すると本機の故障、印刷障害の原因になります。



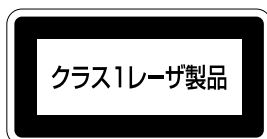
- ・トナーボトルの回収
使用済み消耗品(トナーボトル)の回収を行っております。ホームページでのお申し込みをお願いいたします。

レーザーの安全性

本製品は JIS C 6802 (IEC 60825-1) 「レーザー製品の安全基準」に基づき、“クラス1レーザー製品” に該当します。本製品は複数の AlGaAs 半導体レーザーを使用しており、それぞれの半導体レーザーの最大出力は 15mW で、波長は 770~810nm です。

レーザー放射は筐体内に完全に遮へいされているため、この使用説明書の指示を守ってご使用になる限りは、ご使用のどの段階においてもレーザー放射が機外に漏れ出すことはありません。

下記のラベルは前カバーを開けた正面右側に貼付・表示されています。



⚠ 注意



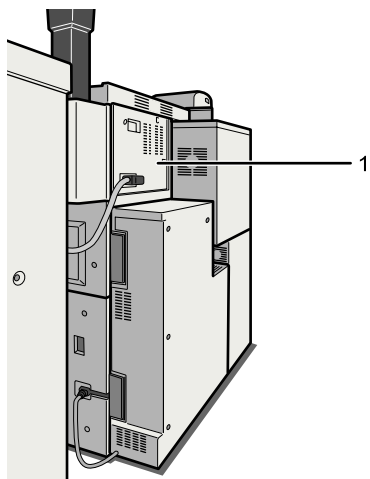
- ここに規定した以外の手順による制御や調整はレーザー放射の被ばくをもたらします。

安全に関する本機の表示について

本機に表示されている安全に関する情報です。

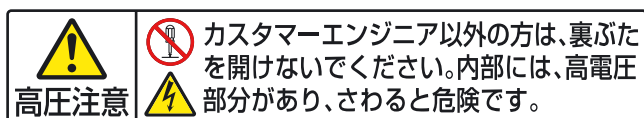
警告、注意のラベル位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、△警告、△注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



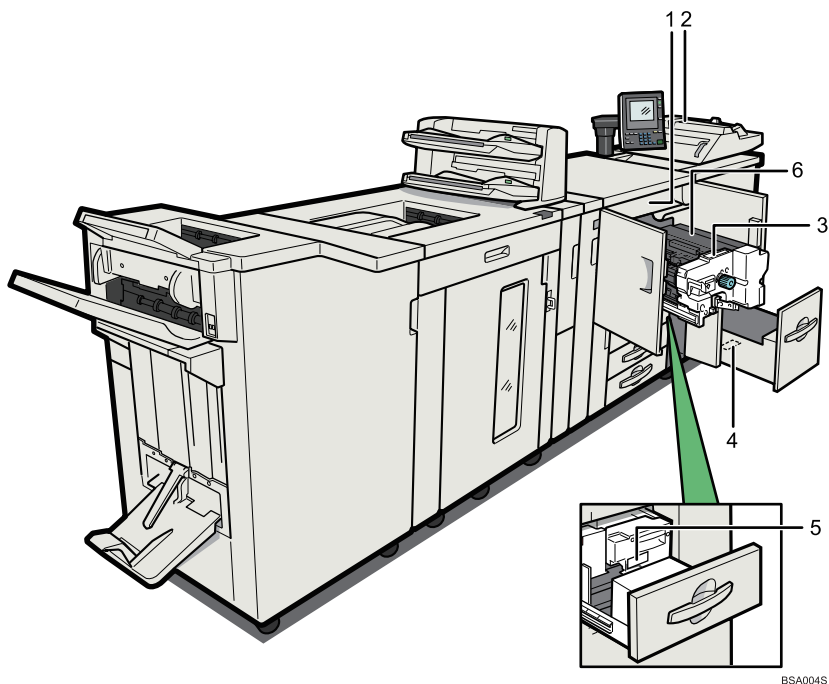
BSB012S

1



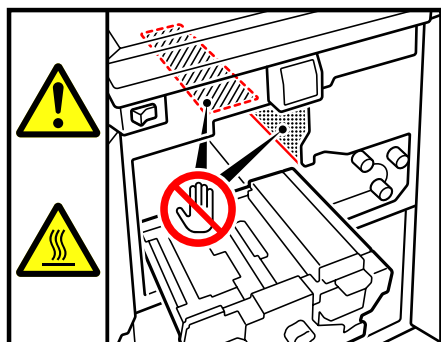
BLA045D

カスタマーエンジニア（保守会社）以外の方は、裏ぶたを開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。



BSA004S

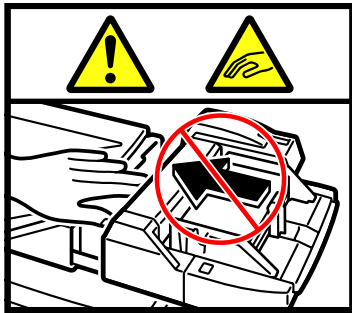
1



BQX011S

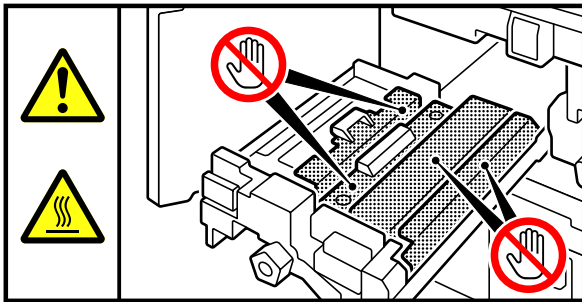
紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。

2



紙づまりの処置のときは、手差しトレイに手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

3



紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。

4



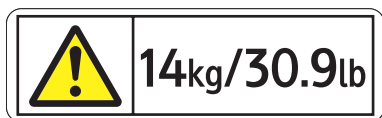
このラベルが貼ってある場所には触れないでください。内部には高温の部分があり、やけどの原因になります。

5



紙づまりの処置のときは、ラベルに示す位置から本体に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟む等、けがの原因になります。

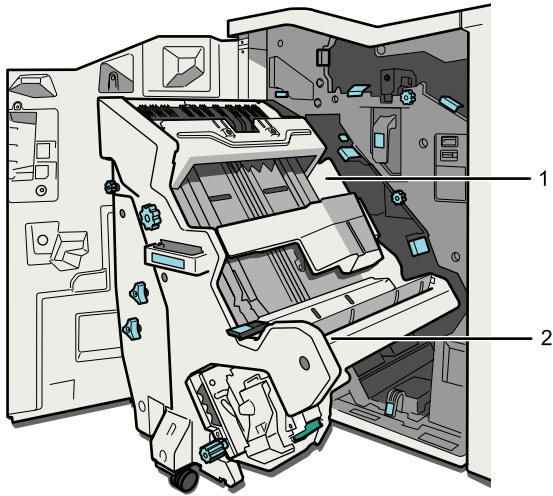
6



定着ユニットは取り外さないでください。適正な印刷結果を得られなくなることがあります。

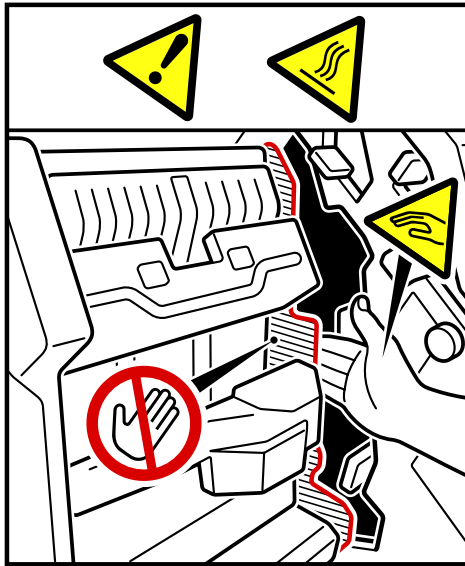
定着ユニットの交換メッセージ時は、保守会社に交換を依頼してください。

2500 枚中とじフィニッシャー



BQX134S

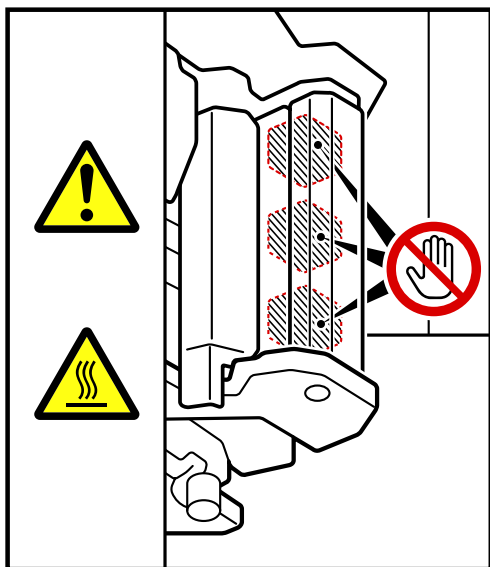
1



BQX122S

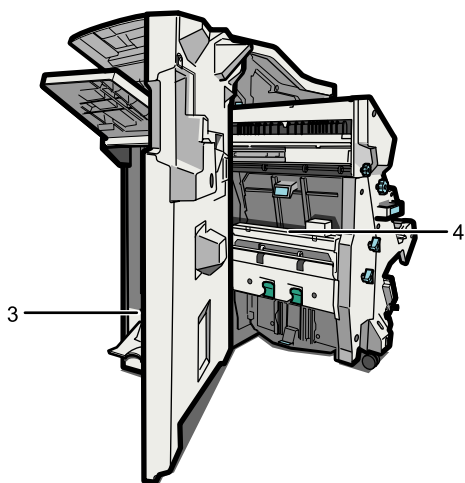
紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所に触れたり手を入れたりしないでください。けがまたはやけどの原因になります。

2



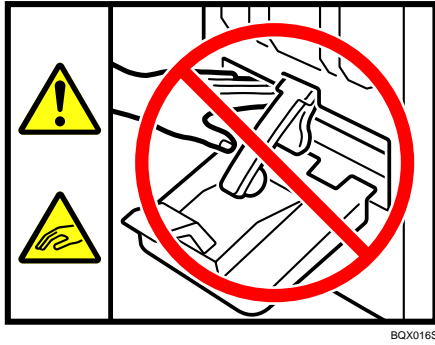
BOX123S

紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。



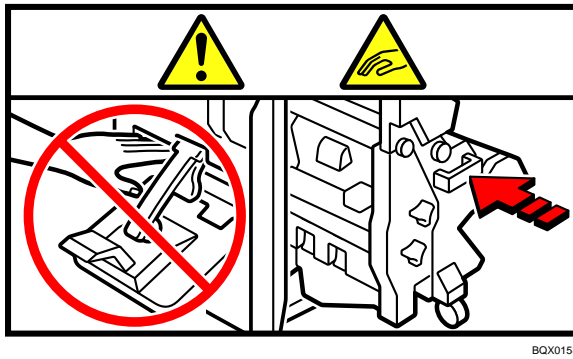
BOX135S

3

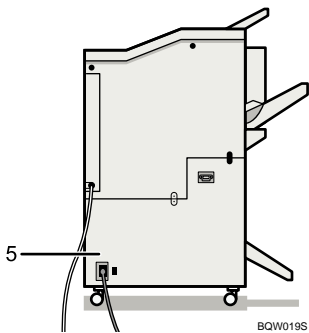


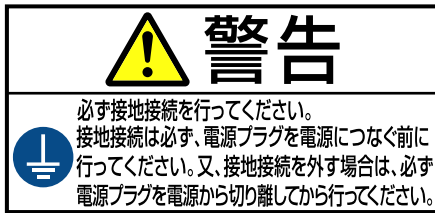
紙づまりの処置のときは、排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

4



2500 枚中とじフィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中とじ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械の隙間に指を挟み、けがの原因になります。

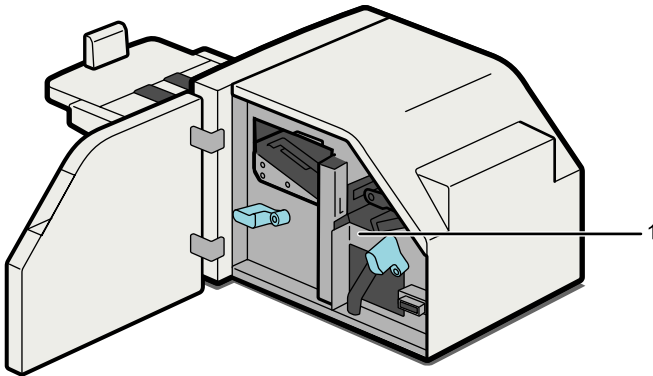




BQW070D

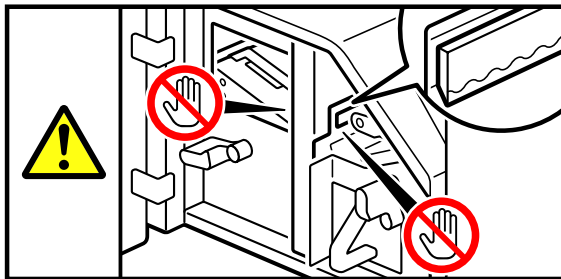
アース接続をせずに万一漏電した場合は、火災や感電の原因となるため、必ずアース接続をしてください。

トリマー



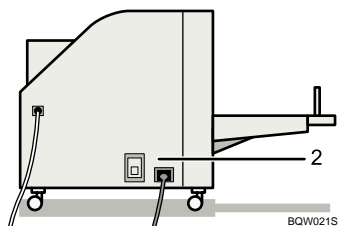
BQX124S

1

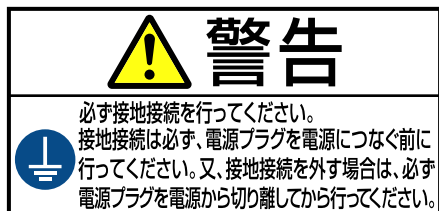


BQX125S

紙づまりの処置のときは、カッターの刃に触れない様に注意してください。指を切る等、けがの原因になります。

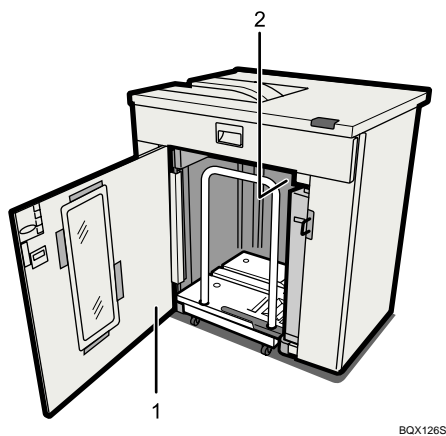


2

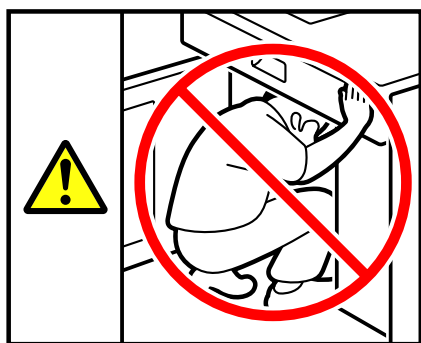


アース接続をせずに万一漏電した場合は、火災や感電の原因となるため、必ずアース接続をしてください。

スタッカー

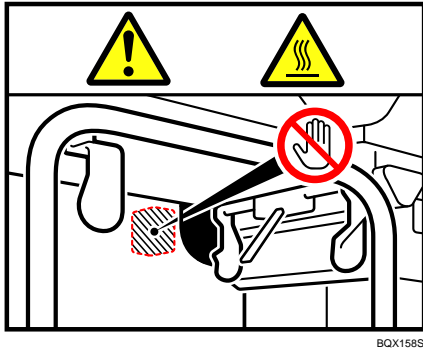


1

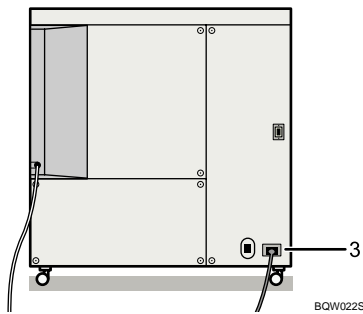


スタッカーの内部に入らないでください。けがをする恐れがあります。

2



紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。

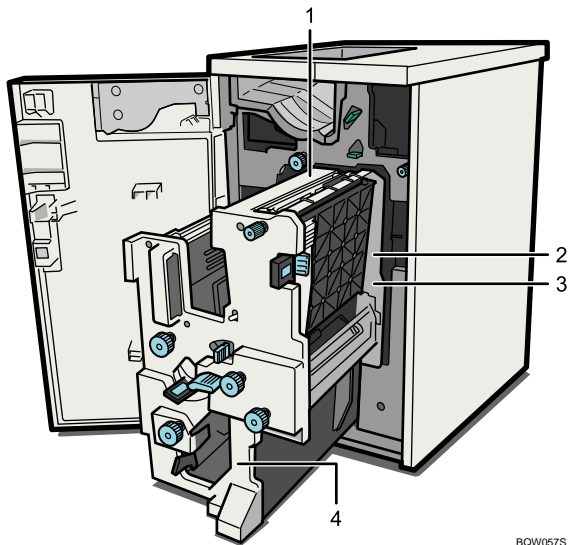


3



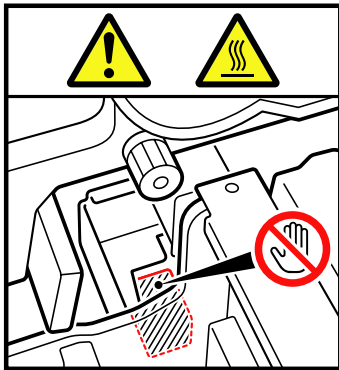
アース接続をせずに万一漏電した場合は、火災や感電の原因となるため、必ずアース接続をしてください。

紙折りユニット



BQW057S

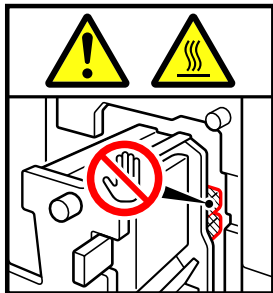
1



BQW058S

紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。

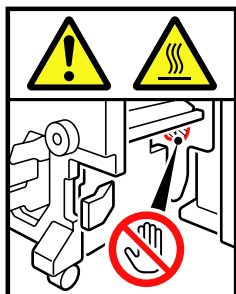
2



BQW059S

紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。

3



BQW060S

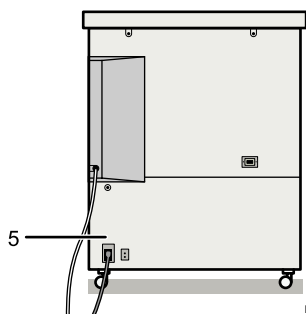
紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。

4

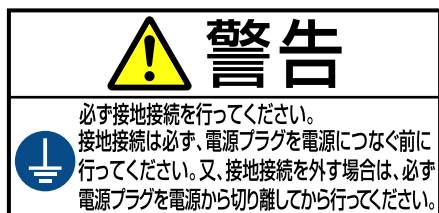


BQW064S

紙づまりの処置のときは、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。



BQW023S



BQW070D

アース接続をせずに万一漏電した場合は、火災や感電の原因となるため、必ずアース接続をしてください。

電源スイッチの記号

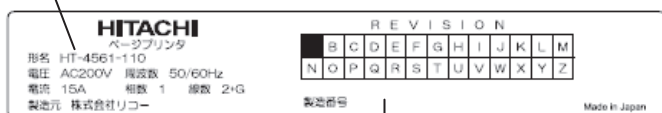
本機のスイッチ類に記されている記号の意味は以下のとおりです。

- ・ I : 電源オン
- ・ O : 電源オフ
- ・ ⏻ : スタンバイ

本体形名および製造番号の表示位置

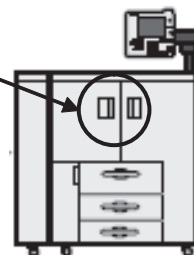
下記のラベルは前カバーを開けた正面に貼付・表示されています。
 サービスや保守の際に必要なものではがさないでください。

本体形名



製造番号

前カバー



節電状態について

◆ 低電力モード

- ・一定時間操作しない状態が続いたとき、自動的に電力の消費を低くするように設定されています。電力消費量が低くなったこの状態を低電力モードと呼びます。
- ・工場出荷時の移行時間は 15 分に設定されています。

◆ スリープモード

- ・低電力モードの状態、さらに一定時間操作しない状態が続いたとき、自動的に電力の消費を一段低くするように設定されています。電力消費量がさらに低くなったこの状態をスリープモードと呼びます。(スリープモードでも、パソコンからの印刷は可能です。)
- ・工場出荷時の移行時間 (初期設定移行時間) は 120 分に設定されています。

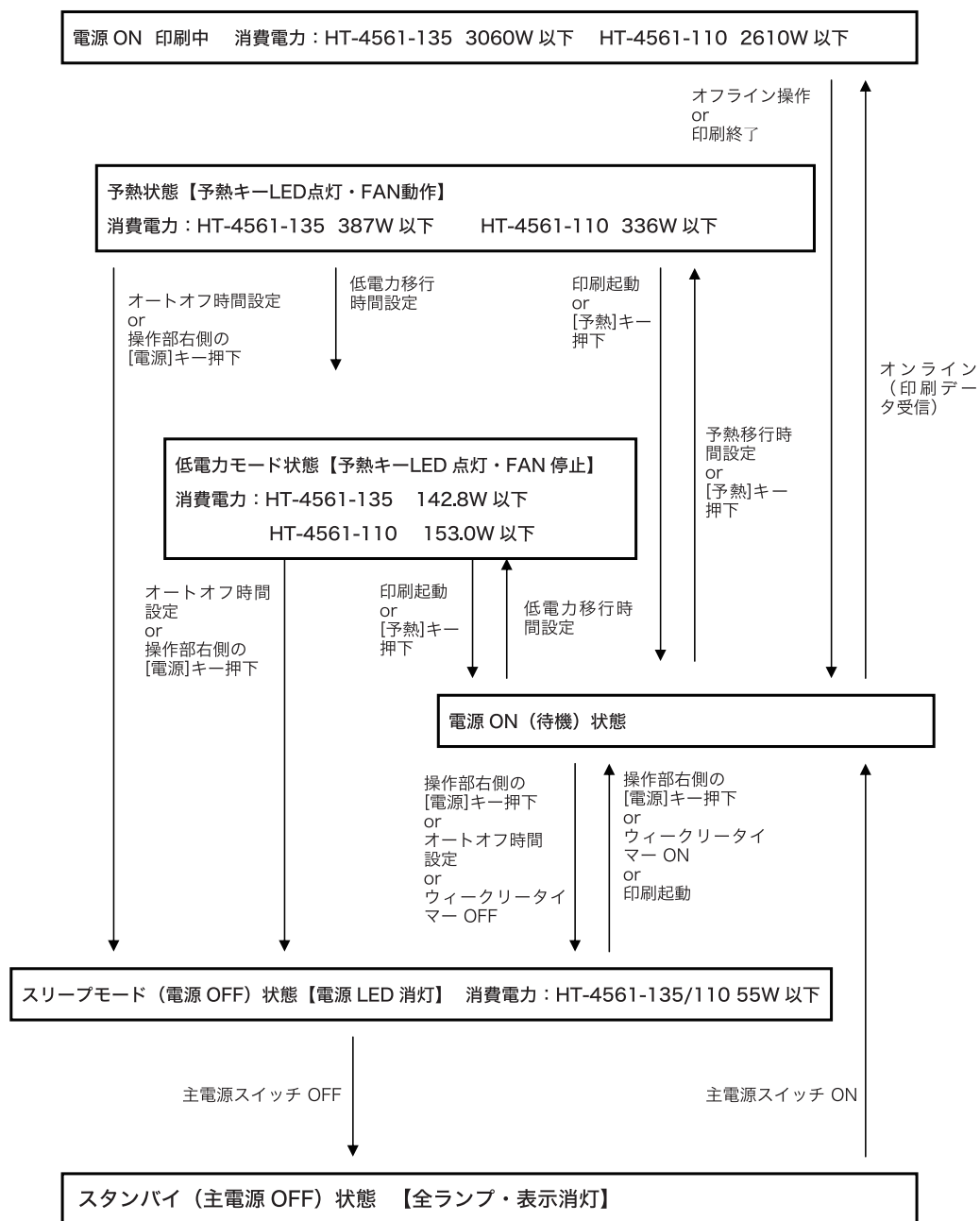
◆ 仕様

	HT-4561-110 ページプリンター	HT-4561-135 ページプリンター
低電力モードでの消費電力	153.0W	142.8W
低電力モードへの移行時間	15 分	15 分
低電力モードからの復帰時間	41 秒	73 秒
スリープモードでの消費電力	55W	55W
スリープモードへの移行時間	120 分	120 分

↓ 補足

- ・各数値はオプションをつけることによって、変動します。
- ・低電力モードへの移行時間の変更については、『ネットワーク&システム初期設定編』
⑥「時刻タイマー設定-低電力移行時間設定」を参照してください。
- ・スリープモードへの移行時間の変更については、『ネットワーク&システム初期設定編』
⑥「時刻タイマー設定-オートオフ時間設定」を参照してください。

電源及び節電状態遷移図



1. かんたん検索

やりたいことやキーワードからかんたんに操作手順の記載箇所を検索できます。

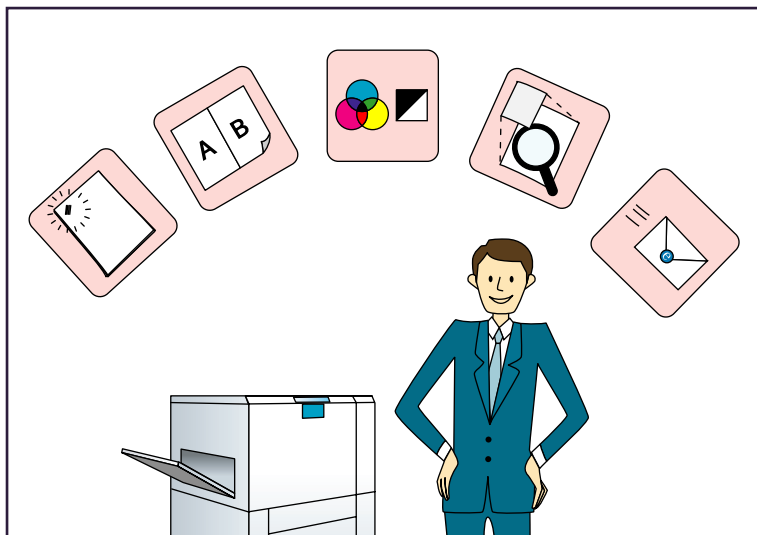
1

やりたいことで探す

やりたいことから操作手順を探すことができます。

よく使う機能をかんたんに使いたい！

よく使う機能を初期設定として登録するための機能と、手順の記載箇所が見つかります。



BSB0165

- ◆ よく使う用紙サイズ・用紙種類を、トレイごとに登録する
⇒『ネットワーク&システム初期設定編』🔍「用紙設定の項目」

もっと便利に使いたい！

便利に使うための機能と、手順の記載箇所が見つかります。

1



BSB017S

- ◆ よく使う設定や操作条件を登録し、登録した内容呼び出す（プロファイル）
⇒『プリンター機能編』⑧「プロファイルを使用する」

キーワードで探す

キーワードから、知りたい操作手順が記載されている箇所を探することができます。

1

用紙

- ◆ 用紙を補給したい
⇒P69 「用紙をセットするとき」
- ◆ 用紙サイズを変更したい
⇒P87 「用紙サイズを変更するとき」
- ◆ 用紙についての仕様が知りたい
⇒P97 「用紙について」
- ◆ 用紙がつまった
⇒『トラブル解決編』🔍「用紙がつまったとき」
- ◆ 用紙設定の初期設定を変更したい
⇒『ネットワーク&システム初期設定編』🔍「用紙設定の項目」

登録／変更／消去

- ◆ 複数の宛先をグループとして登録したい
⇒『ネットワーク&システム初期設定編』🔍「ユーザーをグループに登録する」

インストール

- ◆ Standard TCP / IP ポートを使うときのプリンタードライバーのインストールをしたい
⇒『プリンター機能編』🔍「プリンタードライバーのインストール (Standard TCP/IP)」
- ◆ Windows ネットワークプリンターを使うときのプリンタードライバーのインストールをしたい
⇒『プリンター機能編』🔍「Windows ネットワークプリンターを使う」

2. 機械を使うための準備

本機をお使いいただくための準備について説明します。

本体各部の名称とはたらき

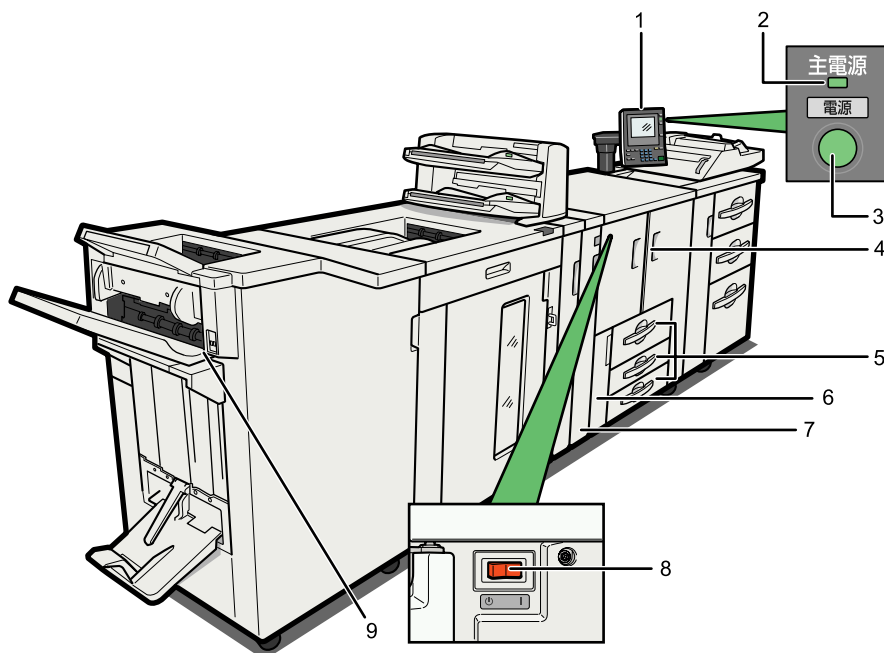
2

本体各部の名称とはたらきについて説明します。

★重要

- ・通気口に物を置いたり、立てかけたりして通気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

本体



BSB002D

1 操作部

「操作部の名称とはたらき」を参照してください。

2 主電源ランプ

本機の電源が入っているとき点灯します。

3 【電源】キー

電源を入れるときはキーを押し、電源のランプを点灯させます。電源を切るときはキーを押し、電源のランプを消灯させます。「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。

↓ 補足

- ・低電力移行時間を設定している場合、印刷実行中に低電力移行時間になると、システムが低電力モードに移行しようと待機していることを示すため、[電源] キーが点滅します。

このとき [電源] キー以外の本体操作部はキー入力を受け付けません。[電源] キー点滅中にキー入力を行う場合は、[電源] キーを押してから操作してください。

2

4 前カバー

用紙がつまったとき、主電源を入れるとき、切るときに開けます。

5 本体給紙トレイ

用紙をセットします。

トレイ 1 はタンデムトレイで、右側の用紙がなくなると左側の用紙が自動的に移動します。

6 トナーカバー

トナーを交換するときに開けます。

7 デカーラー

用紙のそりを矯正し、紙づまりを防ぎます。

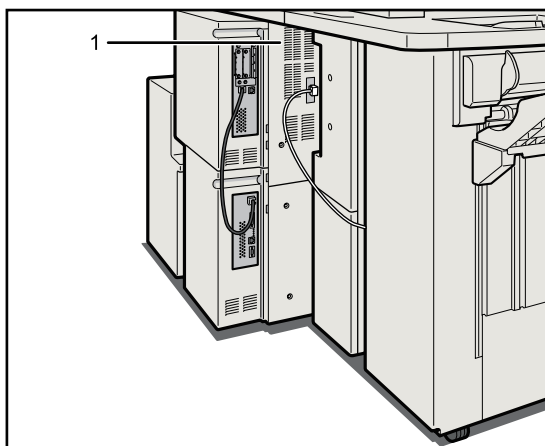
8 主電源スイッチ

[電源] キーを押しても電源が入らないときは、主電源スイッチが「オン」になっているか確認してください。「スタンバイ」になっているときは「オン」にしてください。「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。

9 停止ボタン

フィニッシャーの排紙を一時的に停止するときにキーを押し、もう一度押すと停止状態から復帰します。

本体背面（右側）

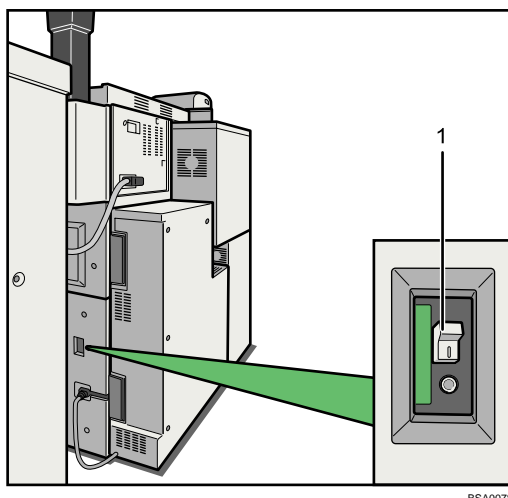


BSB003S

1 通気口

機械内部の温度上昇を防ぐものです。

本体背面（左側）



2

1 漏電ブレーカー

感電を防止するためのブレーカーです。

漏電ブレーカーの点検方法については「漏電ブレーカーについて」を参照してください。

参照

- ・ P55 「操作部の名称とはたらき」
- ・ P.65 「電源の入れかた、切りかた」
- ・ P.164 「漏電ブレーカーについて」

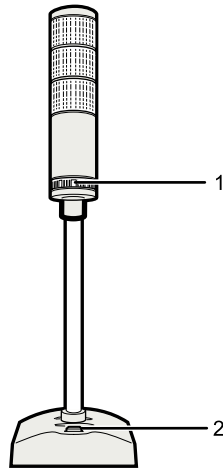
オペレーターコールライトの各部の名称とはたらき

オペレーターコールライトの各部の名称とはたらきについて説明します。

注意



- ・ オペレーターコールライトを押したり引っぱったりしないでください。オペレーターコールライトや本機が故障する原因になります。



BSA023S

1 調整レバー

音量を調整することができます。

2 ブザースイッチ

ブザー音のオン/オフを切り換えることができます。

オプションのオペレーターコールライトは、紙づまりや用紙の補給など、印刷中のエラー状態をブザー音とランプの点灯 / 点滅でお知らせします。それぞれのコールサインについて説明します。

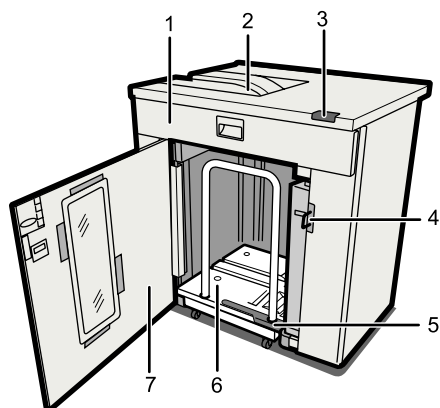
ランプの状態	ブザー音の鳴動	状態
一番下のランプが緑色に点灯します。	鳴りません	印刷中
一番上のランプが赤く点灯します。	鳴ります	エラー発生中 (例) ・用紙づまり ・用紙切れ ・トナー切れ ・メモリーオーバー 操作部ディスプレイに表示されているメッセージを確認し、対応してください。
一番上のランプが赤く点滅します。	鳴りません	警告中 (例) ・トナー残りわずか 操作部ディスプレイに表示されているメッセージを確認し、対応してください。

↓ 補足

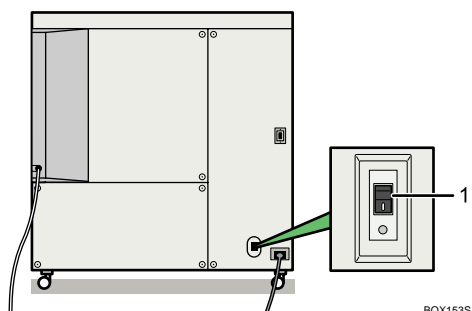
- ・オペレーターコールライトの設置については、保守会社に連絡してください。

スタッカーの各部の名称とはたらき

スタッカーの各部の名称とはたらきについて説明します。



- 1 **スタッカー上カバー**
紙づまりの処置のときに開けます。
- 2 **スタッカー・上トレイ**
出力された用紙を収容します。
- 3 **スタッカー操作部**
「スタッカー操作部」を参照してください。
- 4 **前カバー施錠用金具**
南京錠を使用してスタッカー前カバーをロックします。スタッカー前カバーのロック方法については、「スタッカー前カバーをロックする」を参照してください。
- 5 **用紙押さえ**
台車で出力紙を運搬するときに、用紙の上に載せて用紙の散乱を防止します。
- 6 **台車（スタッカー・トレイ）**
出力された用紙を収容します。スタッカー・トレイは台車と一体になっています。用紙を取り出すときは、台車を引き出して運搬します。
- 7 **スタッカー前カバー**
紙づまりの処置や台車の出し入れのときに開けます。



1 漏電ブレーカー

感電を防止するためのブレーカーです。

漏電ブレーカーの点検方法については「漏電ブレーカーについて」を参照してください。

補足

- スタッカーを 2 台連結して使用するとき、本体操作部でのトレイ表示名は以下のとおりになります。

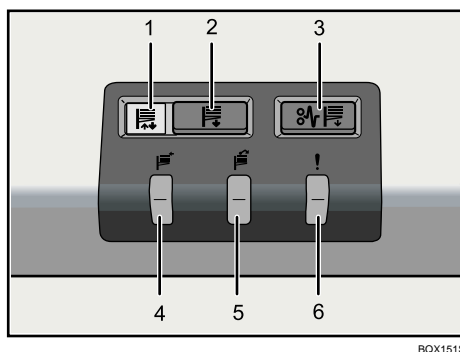
部位	トレイ表示名
第 1 スタッカーのスタッカー・トレイ	スタッカー・トレイ
第 2 スタッカーのスタッカー・上トレイ	スタッカー・上トレイ
第 2 スタッカーのスタッカー・トレイ	第 2 スタッカー・トレイ

参照

- P.51 「スタッカー操作部」
- P.150 「スタッカー前カバーをロックする」
- P.164 「漏電ブレーカーについて」

スタッカー操作部

スタッカー操作部の名称とはたらきについて説明します。



1 トレイ昇降 LED

スタッカー・トレイが昇降しているときは緑色に点滅します。スタッカー・トレイの上昇が完了し、スタンバイ状態になると消灯します。スタッカー・トレイの下降が完了すると緑色に点灯します。

2 トレイ下降ボタン

スイッチを押すと、スタッカー・トレイが下降します。スタッカー前カバーが開いているときは動作しません。

3 用紙づまりボタン

スタッカー内部で紙づまりが発生すると赤色に点灯します。点灯中に用紙づまりボタンを押すと、スタッカー・トレイが紙づまり処理位置まで下降します。

4 スタック中 LED

スタッカー・トレイに用紙が出力されているとき、緑色に点灯します。

5 満杯（フル） LED

スタッカー・トレイ上の用紙が満杯になると、赤色に点灯します。

6 エラー LED

以下の状態のときに点灯します。

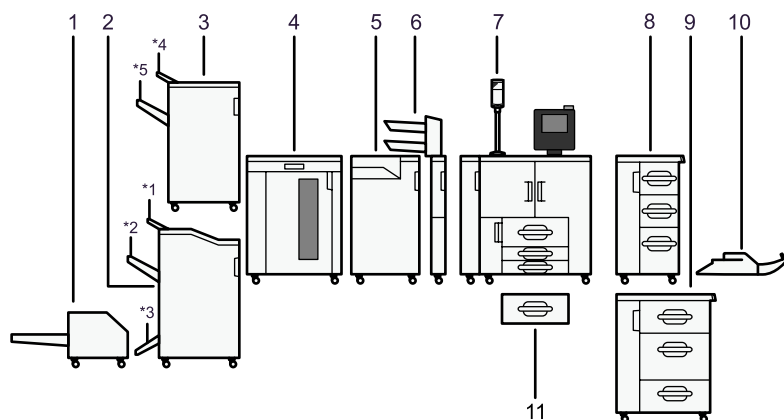
- ・台車がセットされていないとき
- ・スタッカー前カバーが開いているとき
- ・主電源を入れた後や台車をセットした後、スタッカー内部に用紙を検知したとき

おもなオプションの名称とはたらき

おもなオプションの名称とはたらきについて説明します。

外部に取り付けるオプション

外部に取り付けるオプションについて説明します。



BSB028S

1 トリマー

中とじ製本された冊子の小口をカットします。

2 2500 枚中とじフィニッシャー

出力紙を仕分けたり、ステープラーでとじたりします。中とじステープルして本のように折って製本したり、パンチ穴をあけることもできます。

*1 フィニッシャー・上トレイ

*2 フィニッシャー・シフトトレイ

*3 フィニッシャー・中とじトレイ

3 3000 枚フィニッシャー

出力紙を仕分けたり、ステープラーでとじたりします。パンチ穴をあけることもできます。

*4 フィニッシャー・上トレイ

*5 フィニッシャー・シフトトレイ

3000 枚フィニッシャーが装着されているとき、スタッカーは 2 台連結できません。また、HT-4561-135 ページプリンターはパンチ機能を搭載できません。

4 スタッカー

出力紙を最大 5,250 枚収納できます。

スタッカーは 2 台連結できます。

5 紙折りユニット

出力紙を二つ折り、内三つ折り、外三つ折り、単純四つ折り、観音折り、Z 折りします。

装着には、3000 枚フィニッシャーまたは 2500 枚中とじフィニッシャーが必要です。

紙折りユニットが装着されていると、スタッカーは 2 台連結できません。

- 6 インサーター
表紙、合紙の挿入用トレイです。
- 7 オペレーターコールライト
紙づまりや用紙の補給など、印刷中のエラー状態をブザー音とランプの点灯 / 点滅でお知らせします。
- 8 大量給紙トレイ
A4の用紙を最大 5,000 枚セットできます。
- 9 ワイド大量給紙トレイ
A3 ノビなどの大きなサイズの用紙に対応したり、最大 4,400 枚の用紙をセットしたりできます。
- 10 手差しトレイ (トレイ 7)
特殊紙や給紙トレイにセットできない用紙がセットできます。
- 11 A3トレイキット
A3 サイズの用紙をセットできます。
A3トレイキットを装着するとタンデムトレイではなくなります。

↓ 補足

- ・デカラーは必須オプションとなります。

内部に取り付けるオプション

内部に取り付けるオプションについて説明します。

- ・VM カード
Embedded Software Architectureアプリケーションなどをインストールするためのカードです。
- ・セキュリティーカード
ハードディスク内に残っているデータを上書き消去します。

本体仕様／オプション仕様について

本体仕様／オプション仕様については、9. 付録の「本体仕様」、「おもなオプションの仕様」に記載しています。

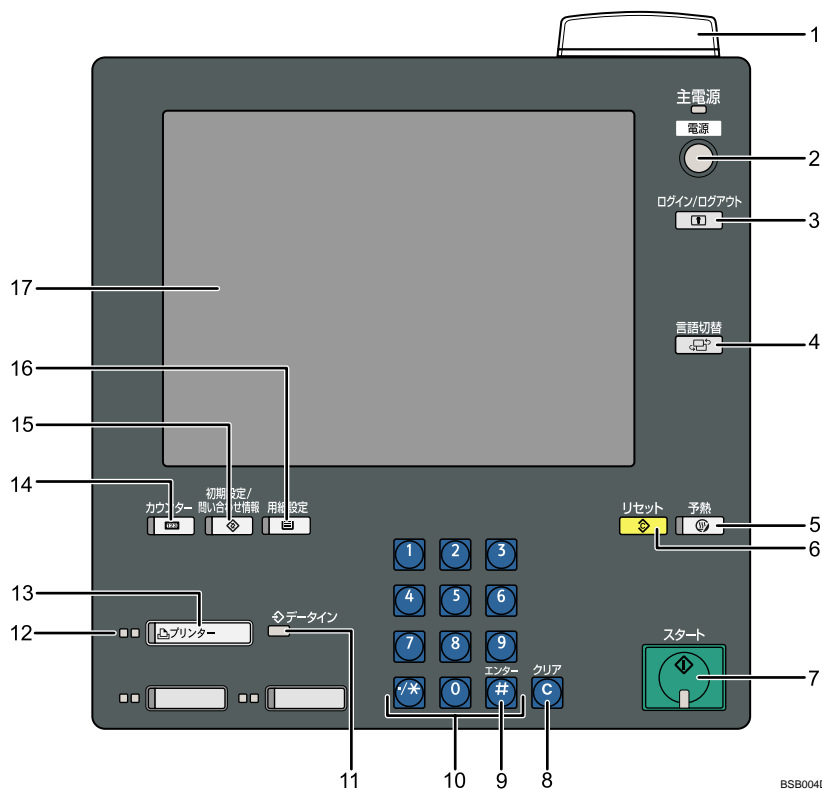
2

消耗品について

消耗品については、9. 付録の「消耗品について」に記載しています。

操作部の名称とはたらき

本体操作部の名称とはたらきについて説明します。



1 状態表示ランプ

通常は消灯しています。

状態表示ランプをオンにするかオフにするか設定できます。

ランプの色と状態については以下のとおりです。

- ・消灯：電源がオフの状態または、印刷待機状態です。
- ・緑色点灯：プリント中です。
- ・赤色点滅：画面に「トナーがもうすぐなくなります。」等、警告が表示されたときです。
- ・赤色点灯：紙づまりなど機械がエラー状態であることを示します。

状態表示ランプが赤色点灯したときは、機能別状態表示ランプが赤く点灯している機能に切り替えて内容を確認し、処理してください。

2 【電源】キー

電源を入れるときはキーを押し、電源ランプを点灯させます。

電源を切るときはキーを押し、電源ランプを消灯させます。「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。

↓ 補足

- ・低電力移行時間を設定している場合、印刷実行中に低電力移行時間になると、システムが低電力モードに移行しようと待機していることを示すため、[電源] キーが点滅します。

このとき [電源] キー以外の本体操作部はキー入力を受け付けません。[電源] キー点滅中にキー入力を行う場合は、[電源] キーを押してから操作してください。

2

- 3 [ログイン/ログアウト] キー
ログインまたはログアウトするときに押します。
- 4 [言語切替] キー
画面の表示言語を「日本語」または「英語」に切り替えます。「表示言語切り替え」を参照してください。
- 5 [予熱] キー
予熱の状態になります。予熱の状態のときに押すと予熱が解除されます。「節電」を参照してください。
- 6 [リセット] キー
設定した内容を取り消します。
- 7 [スタート] キー
リストやレポートの印刷を開始します。
- 8 [クリア] キー
入力した数値を取り消します。
- 9 [#] キー (エンターキー)
入力した数値や指定を確定します。
- 10 テンキー
印刷枚数などの数字を入力します。
- 11 データインランプ
プリンタードライバーからデータが送られてきたときに点滅します。
- 12 機能別状態表示ランプ
各機能の状態を示します。
緑色に点灯しているときは、その機能が動作中であることを示します。
赤色に点灯しているときは、その機能が中断していることを示します。
機能キーで画面を切り替え、表示されている指示に従って対処してください。
- 13 [プリンター] キー
プリンター機能の操作画面に切り替えます。
- 14 [カウンター] キー
印刷した用紙の合計枚数を表示、印刷します。「カウンター」を参照してください。
- 15 [初期設定 / 問い合わせ情報] キー
 - ・初期設定
使用条件に合わせて、初期設定値や操作条件を変更します。『ネットワーク&システム初期設定編』⑤「初期設定を変更する」を参照してください。
 - ・問い合わせ情報

機械の修理やトナーの発注の連絡先が確認できます。「問い合わせ情報」を参照してください。

16 【用紙設定】 キー

給紙トレイにセットされている用紙種類や用紙サイズ、紙厚などの設定をします。

17 画面

各機能の操作をするためのキーが表示されます。また、操作の状態やメッセージを表示します。「画面について」を参照してください。

☑ 参照

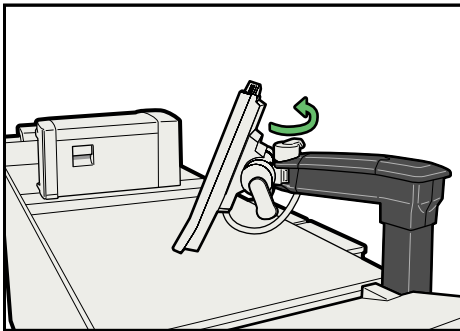
- P60 「画面について」
- P60 「表示言語切り替え」
- P65 「電源の入れかた、切りかた」
- P68 「節電」
- P160 「カウンター」
- P162 「問い合わせ情報」

2

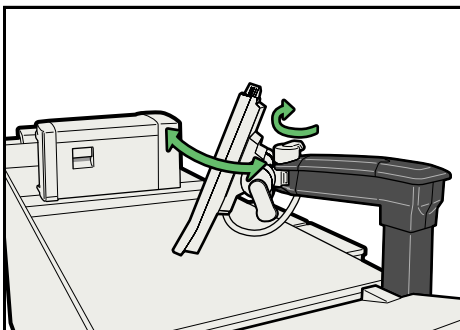
操作部の角度の調整

画面が見やすいように、操作部の角度を調整することができます。

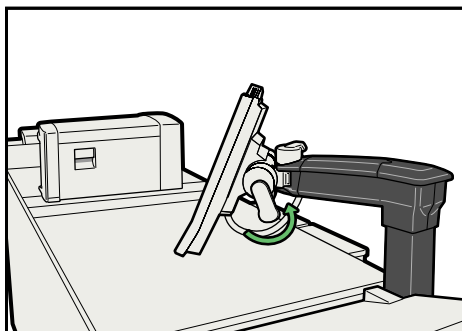
- 1 上ハンドルを反時計まわりに回し、操作部のロックを解除します。



- 2 操作部の水平方向の角度を調整します。調整後は上ハンドルを時計まわりに回してロックします。

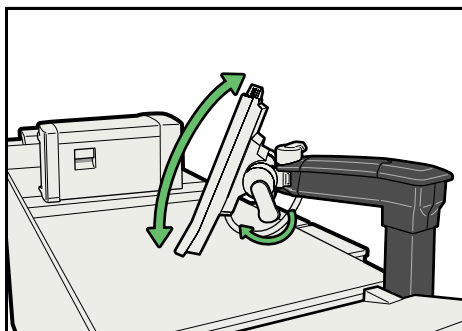


- 3** 右ハンドルを反時計まわりに回し、操作部のロックを解除します。



BSA012S

- 4** 操作部の垂直方向の角度を調整します。調整後は右ハンドルを時計まわりに回してロックします。



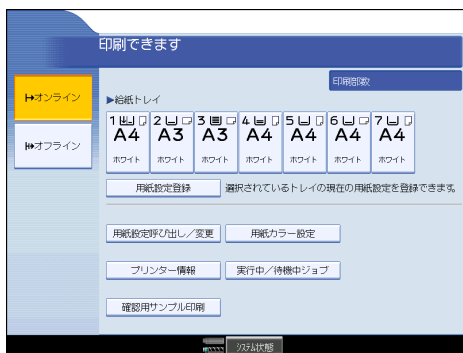
BSA013S

画面について

画面には、操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。表示されているそれぞれの機能項目は、選択キーになっています。軽く押すことによって、項目を選んだり、指定したりすることができます。機能項目が選択、または指定されたとき、**しない**のように反転表示されます。機能項目が選択、または指定できないときは、**する**のようによく表示されます。

★重要

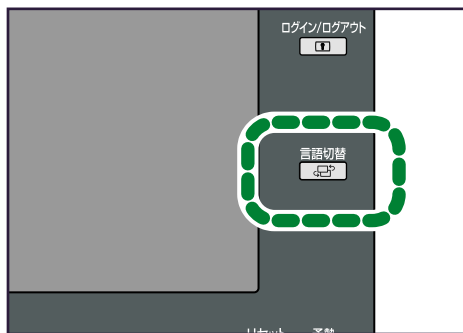
・画面に強い衝撃や力を加えないでください。破損の原因になります。約 30N (約 3kgf) が限界です。(N はニュートンです。kgf は重量キログラムです。1kgf は約 9.8N となります。) 工場出荷時の設定では、電源を入れたときにプリンターの操作画面が表示されます。画面はフルオプション時のものです。



表示言語切り替え

画面に表示する言語として日本語または英語を選択します。初期状態は日本語です。

1 【言語切替】キーを押します。



画面のメニュー表示が英語になります。

↓補足

・日本語表示に切り替えるときは、再度【言語切替】キーを押してください。

ログイン画面が表示されたとき

ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証が設定されているときは、画面に認証画面が表示されます。個人ごとに設定されたログインユーザー名とログインパスワードを入力しないと、本機を操作できません。またユーザーコード認証が設定されているときは、ユーザーコードを入力しないと、本機を操作できません。

本機を操作できる状態になることをログインといいます。また、操作できる状態を解除することをログアウトといいます。ログインして操作した後は、他の利用者が不正に使用できないよう必ずログアウトしてください。

★重要

- ・ログインユーザー名、ログインパスワード、ユーザーコードは、ユーザー管理者に確認してください。ユーザー認証についての詳細は、各管理者にご確認ください。
- ・ユーザーコード認証のときに、ユーザーコードとして入力するのはアドレス帳に「ユーザーコード」として登録されている数字です。

ユーザーコード認証のしかた

ユーザーコード認証が設定されている場合は、画面に認証画面が表示されません。

本機のユーザーコード認証はプリンタードライバー、またはユーティリティーからの認証に対応しています。プリンタードライバーからの認証については、「ドライバーからのログインのしかた」を参照してください。

E 参照

- ・P61 「ドライバーからのログインのしかた」

ドライバーからのログインのしかた

ユーザーコード認証が設定されているときは、プリンタードライバーのプロパティで暗号化の設定をしてから、ログインユーザー名とログインパスワード、またはユーザーコードを入力します。

プリンタードライバーの「ユーザー認証」エリアに入力するユーザー情報は次の通りです。

◆ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証のとき

「ログインユーザー名」：ログインユーザー名


「ログインパスワード」：ログインパスワード

◆ユーザーコード認証のとき

「ログインユーザー名」：8桁以内のユーザーコード

「ログインパスワード」：不要

↓ 補足

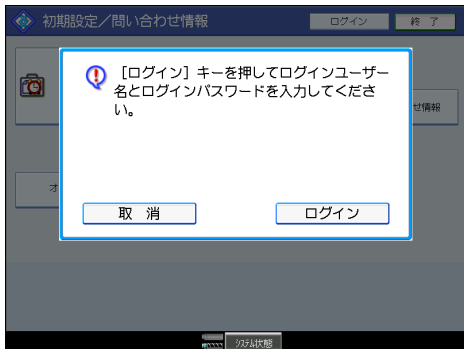
- ・プリンタードライバーからログインしたときは、ログアウトする必要はありません。
- ・プリンタードライバーの設定については、『プリンター機能編』 「ユーザー認証を設定する」を参照してください。

操作部からのログインのしかた

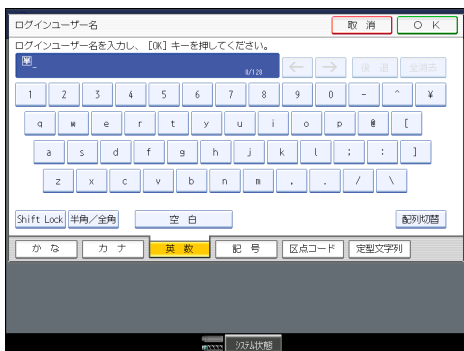
ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証のいずれかが設定されているときにログインします。

1 [ログイン] を押します。

2



2 ログインユーザー名を入力して、[OK] を押します。



3 ログインパスワードを入力して、[OK] を押します。



補足

- 認証に失敗したときは、「認証に失敗しました」と表示されます。ログインユーザー名またはログインパスワードをご確認ください。

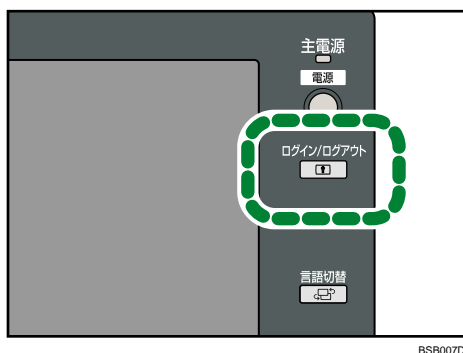
操作部からのログアウトのしかた

ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証のいずれかが設定されているときにログアウトします。

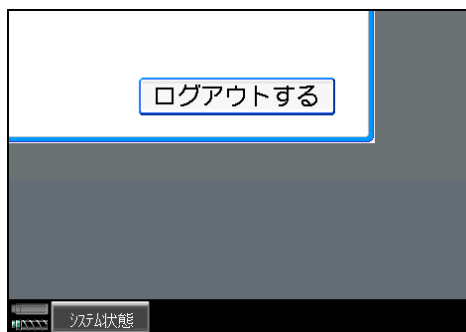
★重要

- ・ログインして操作した後は、他の利用者が不正に使用できないよう必ずログアウトしてください。

1 [ログイン/ログアウト] キーを押します。



2 [ログアウトする] を押します。



Web Interface からのログインのしかた

ユーザー認証が設定されているときに Web Interface からログインします。

1 [設定/ジョブ] または [ログ] をクリックします。

2 ログインユーザー名にログインユーザー名を、ログインパスワードにログインパスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。

↓補足

- ・[設定/ジョブ] 画面を開くには、ログインユーザー名に「system」または「service」と入力します。
- ・[ログ] 画面を開くには、ログインユーザー名に「service」と入力します。

Web Interface からのログアウトのしかた

Web Interface からのログアウト方法について説明します。

- 1 ブラウザーを閉じます。
ログアウトされます。

2

Web Image Monitor からのログインのしかた

ユーザー認証が設定されているときに Web Image Monitor からログインします。

- 1 [ログイン] をクリックします。
- 2 ログインユーザー名にログインユーザー名を、ログインパスワードにログインパスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。

↓ 補足

- ・ユーザーコード認証のときは、ログインユーザー名に 8 桁以内のユーザーコードを入力し、[OK] をクリックします。

Web Image Monitor からのログアウトのしかた

ユーザー認証が設定されているときに Web Image Monitor からログアウトします。


- 1 [ログアウト] をクリックします。
ログアウトされます。

↓ 補足

- ・ログアウト後は、Web ブラウザーのキャッシュを削除してください。

システムリセット

一定時間何も操作しないと、通常画面に自動的に切り替えます。これを「システムリセット」といいます。

システムリセットされるまでの時間を「システムオートリセット時間設定」で設定できます。『ネットワーク&システム初期設定編』「システム初期設定」を参照してください。

電源の入れかた、切りかた

本機の電源の入れかた、切りかたについて説明します。

◆ 電源コードについて

周辺機は、入力電圧、ブレーカーの容量を確認し、本体とは別のコンセントに接続してください。

◆ 電源について

本機には [電源] キーと主電源スイッチの2つの電源があります。

- ・ [電源] キー (操作部右側)

本機を動作させるときに押します。ウォームアップ終了後各機能の操作ができます。

- ・ 主電源スイッチ (本体内部左側)

「スタンバイ」にすると操作部右側にある主電源ランプが消灯し、完全に電源が切れます。ただし、結露防止ヒーターをお使いの場合は、主電源スイッチを「スタンバイ」にした状態でも、これらのヒーターには電源が供給されています。

↓ 補足

- ・ 本機は主電源スイッチ「オン」の状態ですら一定時間使用しないと、自動的に予熱の状態になったり、電源キーを切るのと同じ状態にする機能を搭載しています。これらの機能は「予熱移行時間設定」「オートオフ時間設定」で設定できます。『ネットワーク&システム初期設定編』⑧「システム初期設定」を参照してください。
- ・ 主電源については、始業時に立ち上げ、終業時に必ず落としてください。
- ・ プリンター運用時は、操作マニュアル等に特に記載がない限り、操作部の電源キーにて操作願います。

主電源の入れかた

本機の主電源の入れかたについて説明します。

★ 重要

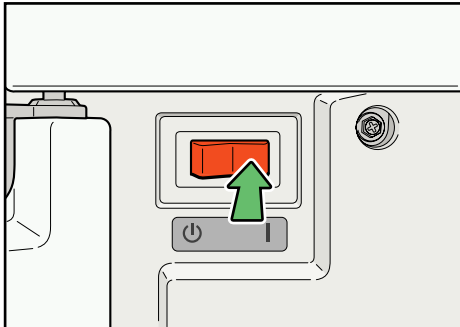
- ・ 主電源スイッチを「オン」にした直後に「スタンバイ」にしないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。
- ・ 主電源を切った後、再び電源を入れる場合は、2分以上経過後に「オン」にしてください。

1 電源プラグが確実にコンセントに差し込まれているか確認します。

2 前左カバーを開けます。

3 主電源スイッチを「オン」にします。

操作部の主電源ランプが点灯します。



BQX044S

4 前左カバーを閉めます。

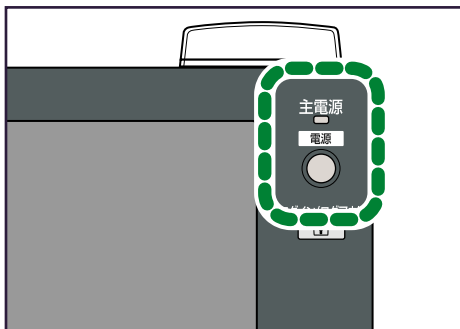
↓ 補足

- ・主電源スイッチを「オン」にした後に、自動再起動の処理中の画面が表示されることがあります。機械内部で自動処理を行いますので、その間、主電源スイッチをさわらないでください。再起動できるまでには約3分間かかります。

電源の入れかた

本機の電源の入れかたについて説明します。

1 操作部の右側にある【電源】キーを押し、電源ランプを点灯させます。



BSB013D

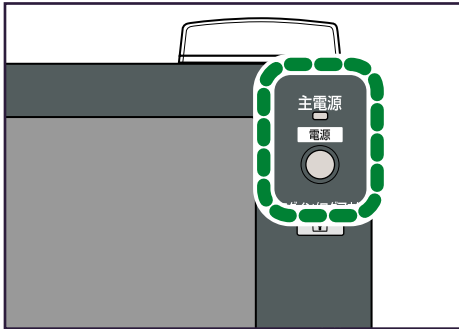
↓ 補足

- ・【電源】キーを押しても電源が入らないときは主電源スイッチが「オン」になっているか確認してください。「スタンバイ」になっているときは「オン」にしてください。

電源の切りかた

本機の電源の切りかたについて説明します。

- 1 操作部の右側にある【電源】キーを押し、電源ランプを消灯させます。



BSB013D

補足

- ・【電源】キーを押しても、次のときは電源ランプは消灯せず、点滅します。
 - ・外部の機器と通信中のとき
 - ・ハードディスクが動作しているとき
 - ・データ処理中のとき
 - ・印刷途中で動作が中断中のとき
 - ・データインランプ点灯・点滅しているとき

主電源の切りかた

本機の主電源の切りかたについて説明します。

重要

- ・電源ランプが点灯、点滅しているときは主電源スイッチを「スタンバイ」にしないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因となることがあります。
- ・電源プラグは、主電源スイッチを「スタンバイ」にしてから抜いてください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。
- ・主電源を切った後、再び電源を入れる場合は、2分以上経過後に「オン」にしてください。
- ・電源キーを押して5分以上経過しても電源ランプが消灯しない場合は、次の手順にある項番2以降の作業を実施の上電源を切ってください。

- 1 電源ランプが消灯していることを確認します。

- 2 前左カバーを開けます。

- 3 主電源スイッチを「スタンバイ」にします。
操作部の主電源ランプが消灯します。

- 4 前左カバーを閉めます。

節電

本機は節電のために、以下のような機能を持っています。

◆ 予熱

各機能を一定時間使わなかったり、[予熱] キーを押すと表示が消えて予熱状態になり、節電ができます。もう一度 [予熱] キーを押すと予熱を解除できます。予熱時は通常の待機時より節電できます。

自動的に予熱状態になる時間を「予熱移行時間設定」で設定できます。

設定について詳しくは、『ネットワーク&システム初期設定編』④「システム初期設定」を参照してください。

◆ オートオフ

一定時間何も操作しないと、[電源] キーを押して電源ランプを消灯させたときの状態になります。これを「オートオフ」といいます。

オートオフされるまでの時間を「オートオフ時間設定」で設定できます。

設定について詳しくは、『ネットワーク&システム初期設定編』④「システム初期設定」を参照してください。

↓ 補足

- 次のようなときは予熱、オートオフに入りません。
 - 警告画面が表示されているとき
 - サービスコールが点灯しているとき
 - 用紙がつまっているとき
 - カバーが開いているとき
 - トナー補給が表示されているとき
 - トナー補給中のとき
 - 初期設定 / 問い合わせ情報画面が表示されているとき
 - カウンター画面が表示されているとき
 - 定着ウォームアップ中のとき
 - データ処理中のとき
 - 印刷途中で動作が中断中のとき
 - データインランプが点灯・点滅しているとき

3. 用紙の補給と仕様について

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

用紙をセットするとき

給紙トレイに用紙をセットする方法を説明します。

★重要

- ・給紙トレイを戻すときに、トレイを勢いよく押し込むと、トレイのサイドフェンスの位置がずれることがあります。
- ・トレイに少量の用紙が残っている状態で用紙を補給すると、重送を起こすことがあります。トレイ内の用紙を一度取り出して、補給する用紙とともに、パラパラとほぐしてからセットし直してください。(重送とは紙が重なって送られることです。)
- ・用紙を少数枚セットしたときは、サイドフェンスを寄せすぎないでください。用紙がたるんでいると、きちんと用紙が送られないことがあります。

↓補足

- ・複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてからセットしてください。
- ・カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。
- ・給紙トレイにセットできる用紙については、「用紙について」を参照してください。

📖参照

- ・P.97 「用紙について」

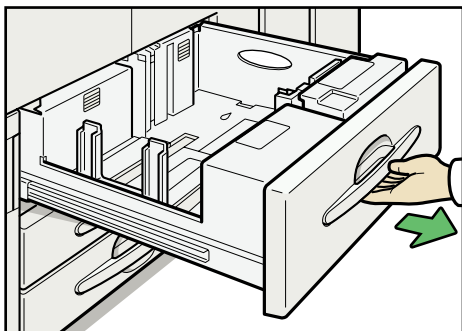
トレイ1 (タンデムトレイ) に用紙をセットするとき

トレイ1 (タンデムトレイ) に用紙をセットする方法について説明します。

★重要

- ・トレイ1 (タンデムトレイ) の左側に用紙がセットされているときは、右側の用紙がなくなると左側の用紙が自動的に右側に移動します。タンデムトレイ内で用紙が移動する動作音がしているときは、トレイ1 (タンデムトレイ) を引き出さないでください。
- ・右の用紙は右側によせて、左の用紙は左側によせてください。
- ・トレイ1 (タンデムトレイ) は、A4専用です。8¹/₂×11の用紙をセットするときは保守会社に連絡してください。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

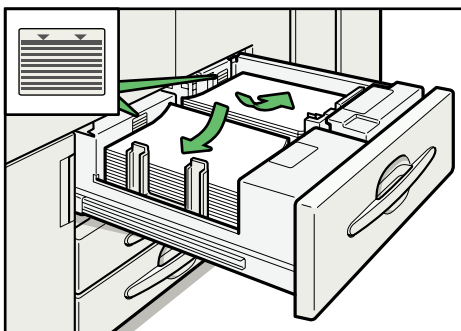


BQX046S

3

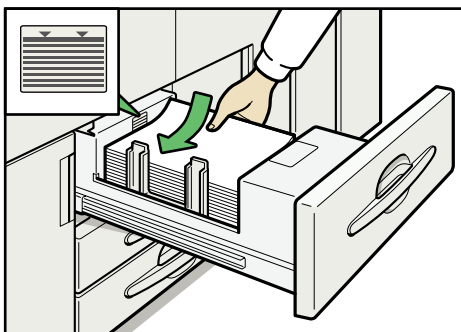
2 印刷する面を下にして、用紙をそろえてセットします。

- ・トレイの両側が引き出せたとき



BQX047S

- ・トレイの左側が引き出せたとき



BQX048S

3 給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。

補足

- ・トレイ1 (タンデムトレイ) の用紙で印刷中のときでも、用紙を補給することができます。印刷中のときは、トレイ1 (タンデムトレイ) の左半分が引き出せます。
- ・左側には右側と同じサイズと方向の用紙をセットしてください。
- ・セットできる用紙は、各トレイに約 1,100 枚までです。

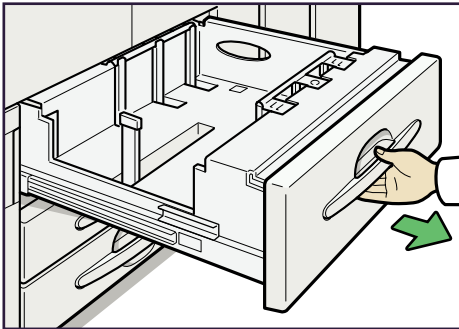
A3トレイキットに用紙をセットするとき

A3トレイキットに用紙をセットする方法について説明します。A3トレイキットは、トレイ1 (タンデムトレイ) と差し替えて使用します。

★重要

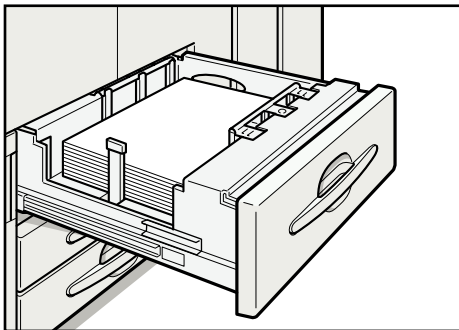
- ・A3トレイキットは、A3専用です。A4、B4、11×17、8¹/₂×14、8¹/₂×11の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。
- ・用紙の先端が右側にそろっていることを確認してください。

1 A3トレイキットを止まるまでゆっくりと引き出します。



BQX049S

2 印刷する面を下にして、用紙をそろえてセットします。



BQX050S

3 A3トレイキットをゆっくりと奥まで押し込みます。

↓補足

- ・セットできる用紙は、約1,100枚までです。

トレイ2、トレイ3に用紙をセットするとき

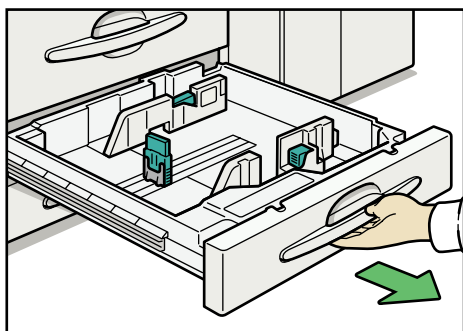
トレイ2、トレイ3に用紙をセットする方法について説明します。

★重要

- トレイ2、トレイ3では、サイドフェンス、バックフェンスの位置を変更して、いろいろなサイズの用紙をセットすることができます。用紙サイズを変更するときは、「用紙サイズを変更するとき」を参照してください。
- 用紙の先端が右側にそろっていることを確認してください。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。

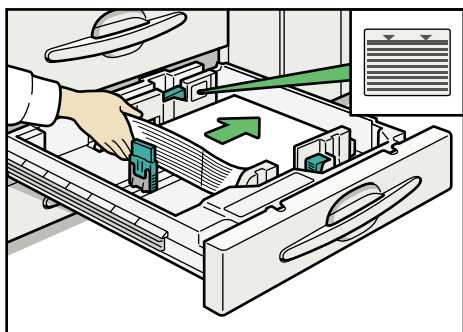
3

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



BQX061S

2 印刷する面を下にして、用紙をそろえてセットします。



BQX062S

3 給紙トレイをゆっくり奥まで押し込みます。

↓ 補足

- 自動検知されない用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- セットできる用紙は、約 550 枚までです。

目 参照

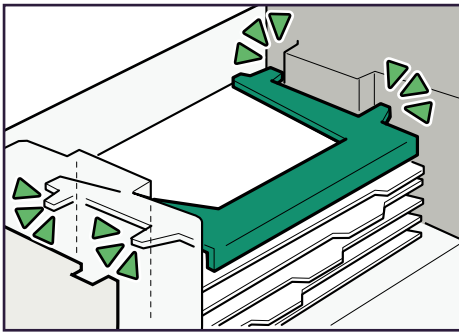
- P.87 「用紙サイズを変更するとき」

大量給紙トレイに用紙をセットするとき

大量給紙トレイに用紙をセットする方法について説明します。大量給紙トレイは、トレイ 4、トレイ 5、トレイ 6 として使用します。

★重要

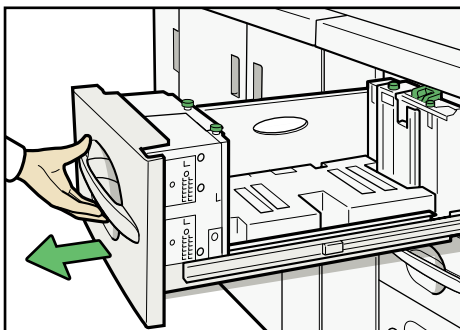
- ・トレイ 4、トレイ 5 では、サイドフェンス、バックフェンスの位置を変更して、いろいろなサイズの内紙をセットすることができます。用紙サイズを変更するときは、「用紙サイズを変更するとき」を参照してください。
- ・トレイ 6 は A4 専用の給紙トレイです。A5、B5、 $8\frac{1}{2}\times 11$ 、 $5\frac{1}{2}\times 8\frac{1}{2}$ の用紙をセットするときは、保守会社に連絡してください。
- ・用紙の先端が左側にそろっていることを確認してください。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。
- ・インデックス紙をセットするときは、インデックスフェンスを必ず使用してください。



BJU1175

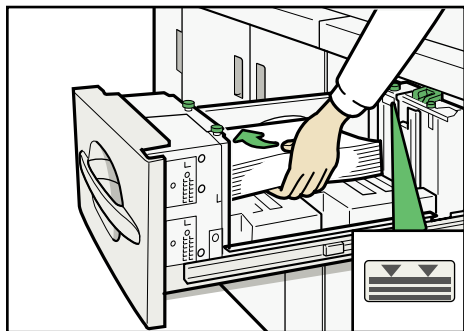
- ・インデックス紙はトレイ 4 またはトレイ 5 にのみセットできます。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



BQX053S

- 2** 給紙トレイの左側に、用紙を突き当てるようにセットします。
印刷する面を上にして用紙をセットします。



BQX054S

- 3** 給紙トレイをゆっくり奥まで押し込みます。

↓ 補足

- セットできる用紙は、トレイ 4、トレイ 5 が約 1,100 枚、トレイ 6 が約 2,800 枚までです。

☰ 参照

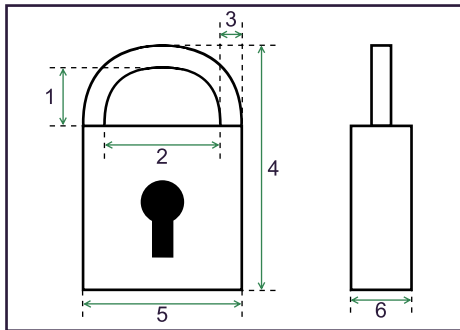
- P.87 「用紙サイズを変更するとき」

大量給紙トレイをロックする

大量給紙トレイをロックする方法について説明します。

★重要

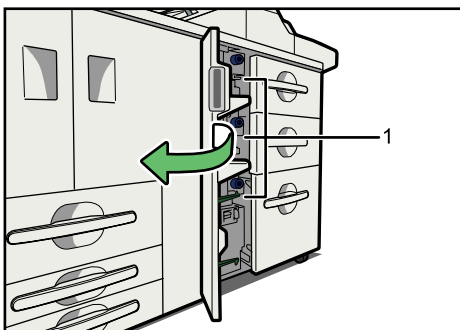
・南京錠は本機には付属していません。
南京錠をお客様ご自身でご用意になる場合は、以下の条件を満たすものをご使用ください。



BSA056S

- 1 4.5mm 以上
- 2 8mm 以上
- 3 4mm 以下
- 4 42mm 以上
- 5 24mm 以下
- 6 13mm 以下

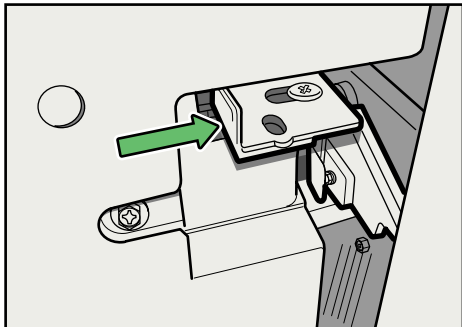
1 大量給紙トレイの前カバーを開けます。



BSA052S

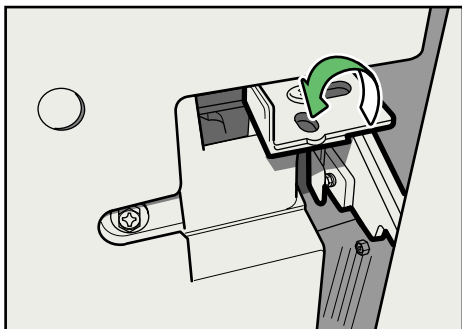
- 1 施錠用金具

- 2** ロックしたいトレイの施錠用金具を右にずらします。
施錠用金具は各トレイの左側にあります。



BSA064S

- 3** 施錠用金具を押さえながら、南京錠を穴に通してロックします。



BSA064S

- 4** 大量給紙トレイの前カバーを閉めます。

補足

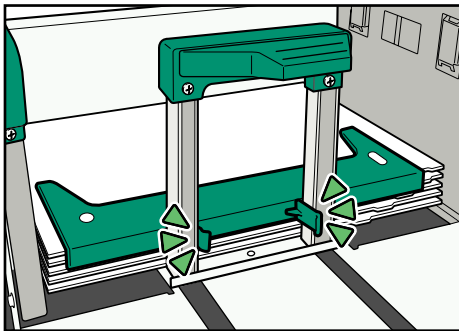
- ロックを解除するときは、ロックするときの逆の手順で操作してください。

ワイド大量給紙トレイに用紙をセットするとき

ワイド大量給紙トレイに用紙をセットする方法について説明します。ワイド大量給紙トレイは、トレイ4、トレイ5、トレイ6として使用します。

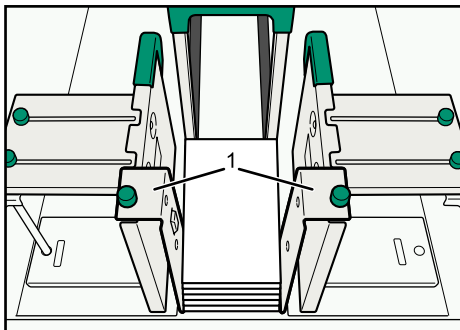
★重要

- ・ワイド大量給紙トレイでは、サイドフェンス、バックフェンスの位置を変更して、いろいろなサイズの用紙をセットすることができます。用紙サイズを変更するときは、「用紙サイズを変更するとき」を参照してください。
- ・用紙の先端が左側にそろっていることを確認してください。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。
- ・インデックス紙をセットするときは、インデックスフェンスを必ず使用してください。



BAS177S

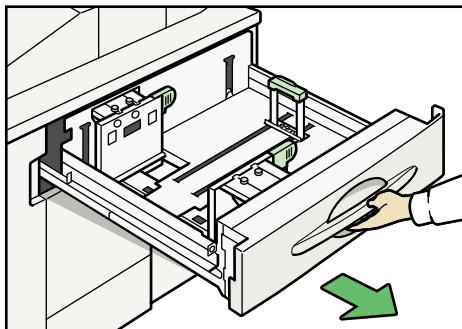
- ・はがきをセットするときは、はがきサイズ用ガイド板を必ず使用してください。



BSB018S

1 はがきサイズ用ガイド板

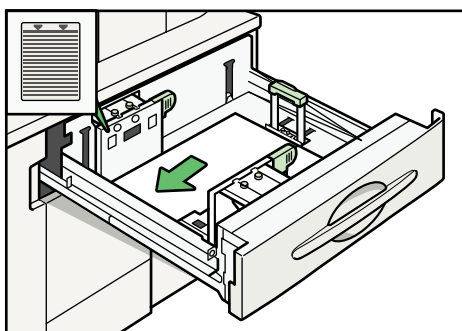
1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



BGX055S

3

2 給紙トレイの左側に、用紙を突き当てるようにセットします。 印刷する面を上にして用紙をセットします。



BGX056S

3 給紙トレイをゆっくり奥まで押し込みます。

補足

- セットできる用紙は、トレイ 4、トレイ 6 が約 1,000 枚、トレイ 5 が約 2,000 枚までです。
- 自動検知されない用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

参照

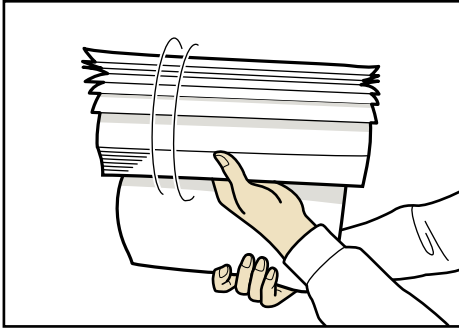
- P.87 「用紙サイズを変更するとき」

用紙のほぐしかたについて

用紙のほぐしかたについて説明します。

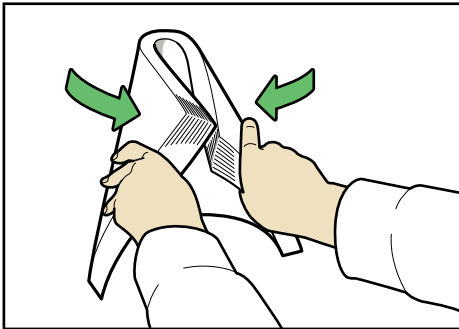
用紙が複数枚同時に送られると紙づまりの原因になります。用紙をほぐしてから給紙トレイにセットします。

1 セットする用紙をパラパラとさばきます。

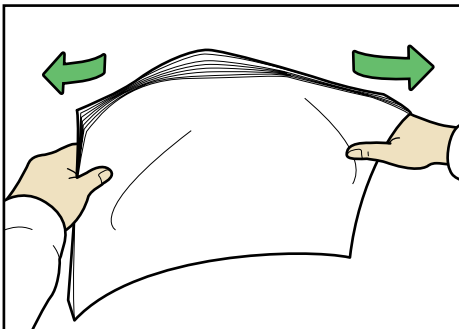


BJU107S

2 用紙の両端を持ち、ゆっくりと数回曲げます。

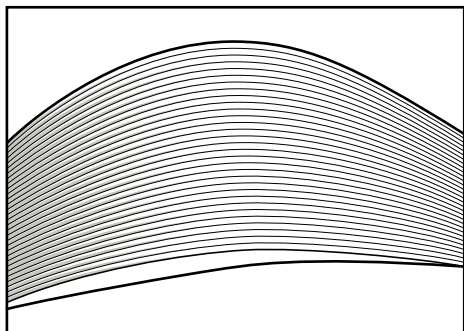


BJU108S



BJU109S

3 用紙と用紙の間に、十分に空気が入っていることを確認します。



BJU110S

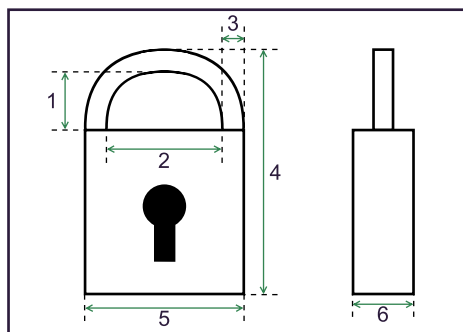
3

ワイド大量給紙トレイをロックする

ワイド大量給紙トレイをロックする方法について説明します。

★重要

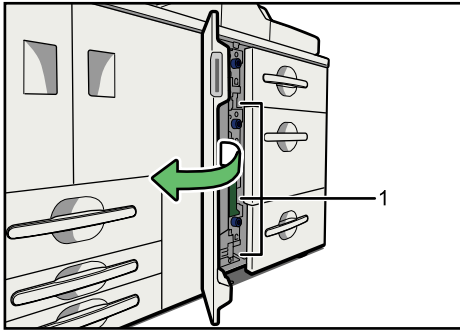
- ・南京錠は本機には付属していません。
南京錠をお客様ご自身でご用意になる場合は、以下の条件を満たすものをご使用ください。



BSA056S

- 1 4.5mm 以上
- 2 8mm 以上
- 3 4mm 以下
- 4 42mm 以上
- 5 24mm 以下
- 6 13mm 以下

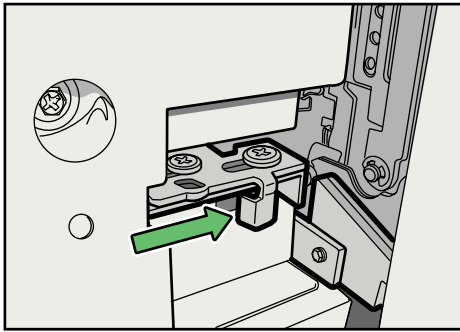
1 ワイド大量給紙トレイの前カバーを開けます。



BSA049S

1 施錠用金具

2 ロックしたいトレイの施錠用金具を右にずらします。 施錠用金具は各トレイの左側にあります。



BSA050S

3 施錠用金具を押さえながら、南京錠を穴に通してロックします。



BSA051S

4 ワイド大量給紙トレイの前カバーを閉めます。

↓ 補足

・ロックを解除するときは、ロックするときの逆の手順で操作してください。

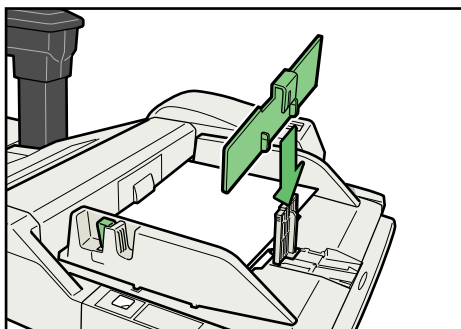
手差しトレイ (トレイ7) に用紙をセットするとき

手差しトレイ (トレイ7) に用紙をセットする方法について説明します。

★重要

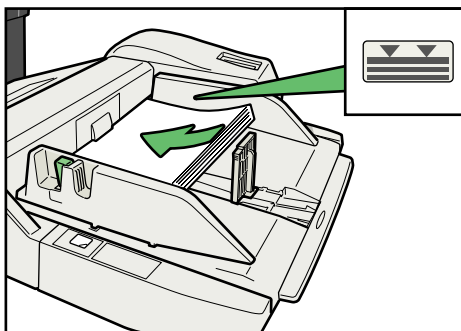
- ・用紙の先端が左側にそろっていることを確認してください。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。
- ・インデックス紙をセットするときは、バックフェンスにインデックスフェンスを必ずセットしてください。

3



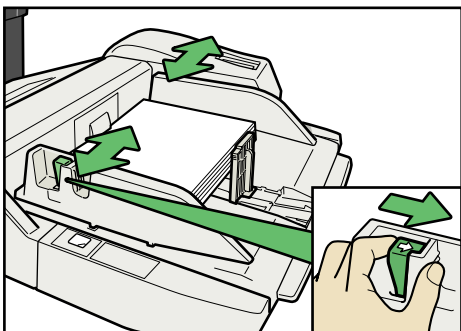
BSA029S

1 印刷する面を上にして、用紙をセットします。



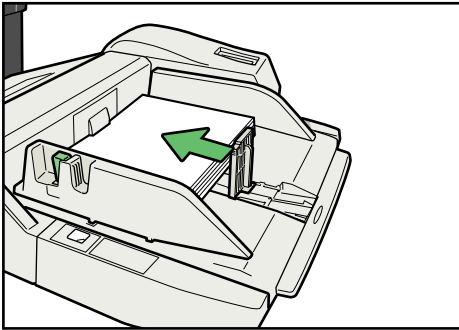
BSA030S

2 解除レバーを押しながらサイドフェンスをセットする用紙サイズに合わせます。



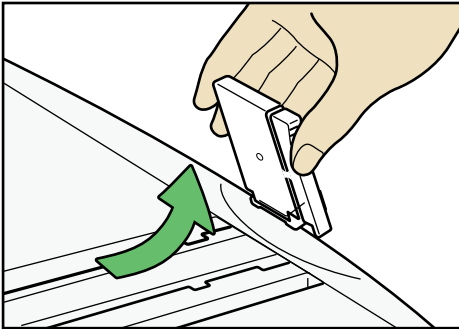
BSA031S

3 バックフェンスを用紙サイズに合わせます。



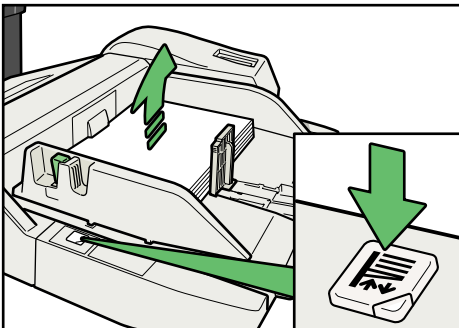
BSA032S

バックフェンスを取り外すときは、ストッパーを押しながら右にスライドさせます。



BJU043S

4 手差しトレイ（トレイ7）のトレイ昇降キーを押します。



BSA033S

トレイ昇降キーのランプが点滅から点灯になると底板の上昇が完了し、給紙可能な状態になります。

用紙を補給するときや用紙を取り除くときは、トレイ昇降キーを押して底板を下降させてください。

↓ 補足

- セットできる用紙は約 550 枚です。
- 自動検知されない用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

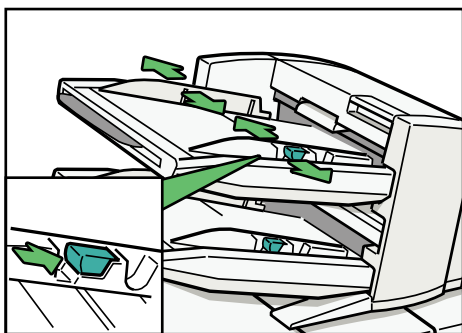
インサーターに用紙をセットするとき

インサーターに用紙をセットする方法について説明します。

★重要

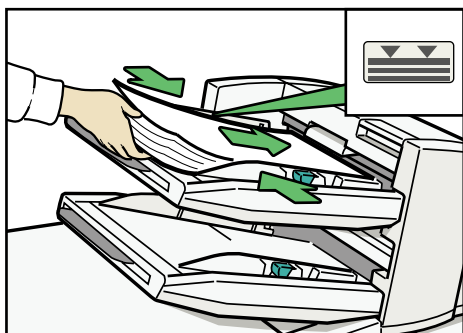
- ・インサーターにセットする用紙は、給紙トレイから給紙する用紙と同じ向きにセットしてください。
- ・パンチ、ステーブルの位置は、本機に向かって用紙をセットした左側になります。
- ・センサーの上に物を置いたり、用紙が浮いた状態で印刷しないでください。サイズが正しく読み取れなかったり、用紙づまりのメッセージが表示されることがあります。
- ・折り機能を使用しているときは、インサーターには折り後の用紙サイズと同じサイズの用紙をセットしてください。折り後の用紙サイズより大きいサイズの用紙をセットすると、用紙がつまることがあります。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。

1 解除レバーを押しながらサイドフェンスをセットする用紙サイズに合わせます。



2 用紙をそろえてセットします。

用紙は、印刷済みの面（おもてにしたい面）を上にしてセットしてください。



A4□より大きい用紙をセットするときは、用紙支持板を引き出してください。





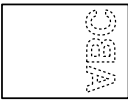



↓補足

- ・セットできる用紙は、各トレイに約 200 枚までです。
- ・インサーターに用紙をセットするときは、印刷結果にセット方向を合わせてください。
- ・自動検知されない用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

天地の向き・表裏のある用紙に印刷する

天地の向き、表裏のある用紙（レターヘッド紙）に印刷するときの、セット方法について説明します。

レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏のある用紙は、正しく印刷されないことがあります。その場合は、次のように用紙をセットしてください。レターヘッド紙印刷設定については「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。

用紙のセット方向	給紙トレイ（トレイ 1~3）	給紙トレイ（トレイ 4~7）
片面印刷☐		
両面印刷☐		
片面印刷☐		
両面印刷☐		

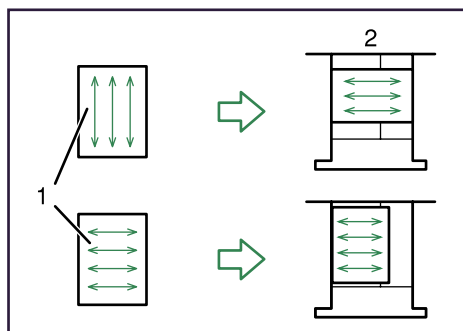
補足

- プリンタードライバーの用紙種類を [レターヘッド付き用紙] に設定してください。
- 操作部の用紙設定で各トレイの [用紙種類] を [レターヘッド] に設定してください。
- 両面印刷の方法については『プリンター機能編』⑧「用紙の両面に印刷する」を参照してください。

用紙の推奨すき目について

用紙の推奨すき目と厚紙の給紙方法について説明します。

トレーシングペーパー（第二原図用紙）および 55kg 以下の用紙を給紙トレイにセットするときは次の図のようにセットしてください。用紙には繊維の流れる方向によって縦目（T 目）と横目（Y 目）があり、逆にセットすると紙づまり、用紙の耳折れや用紙の端の汚れの原因となります。

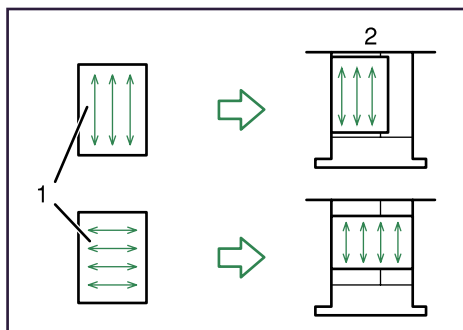


BQX067S

1 用紙のすき目（上の図は縦目の用紙、下の図は横目の用紙です。）

2 用紙のセット方向（給紙トレイを上から見た図）

55kg を超える用紙を給紙トレイにセットするときは、次の図のようにセットしてください。正しくセットされないと用紙の端の汚れの原因となります。とくに 180kg 紙の場合は紙づまりの原因となります。



BQX068S

1 用紙のすき目（上の図は縦目の用紙、下の図は横目の用紙です。）

2 用紙のセット方向（給紙トレイを上から見た図）

用紙サイズを変更するとき

用紙サイズを変更する方法について説明します。

★重要

- ・給紙トレイを戻すときに、トレイを勢いよく押し込むと、トレイのサイドフェンスの位置がずれることがあります。
- ・用紙を少数枚セットしたときは、サイドフェンスを寄せすぎないでください。用紙がたるんでいると、きちんと用紙が送られないことがあります。

↓補足

- ・用紙のサイズを変更したときは、サイズ表示と初期設定値の変更を正しく行ってください。用紙がつまることがあります。
- ・複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてからセットしてください。
- ・カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。
- ・セットできる用紙サイズ、種類は「用紙について」を参照してください。

📖参照

- ・P.97 「用紙について」

3

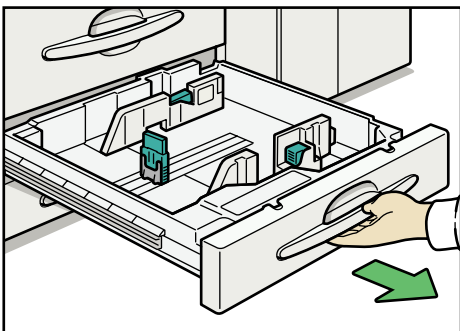
トレイ 2、トレイ 3 の用紙サイズを変更するとき

トレイ 2、トレイ 3 の用紙サイズを変更する方法について説明します。

★重要

- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。
- ・用紙の先端が右側にそろっていることを確認してください。

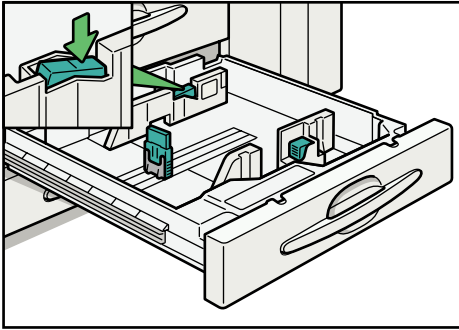
- 1 給紙トレイの用紙が印刷中でないことを確認し、給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



BOX051S

- 2 用紙がセットされているときは取り出します。

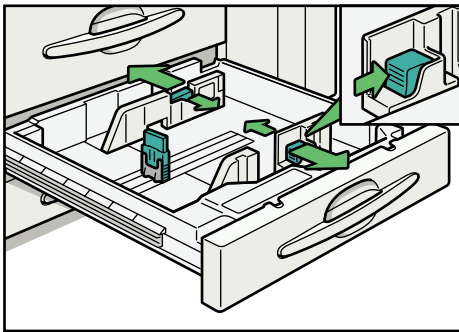
3 サイドフェンスのロックを解除します。



BQX070S

4 解除レバーを押しながらサイドフェンスをセットする用紙サイズに合わせます。

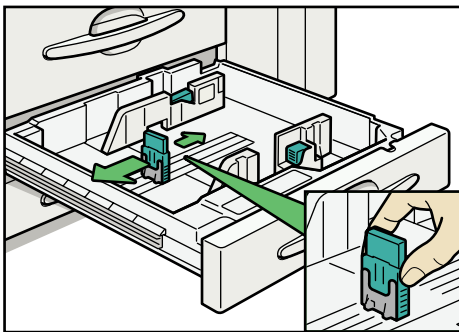
用紙とサイドフェンスのあいだに空間ができないようにしてください。



BQX071S

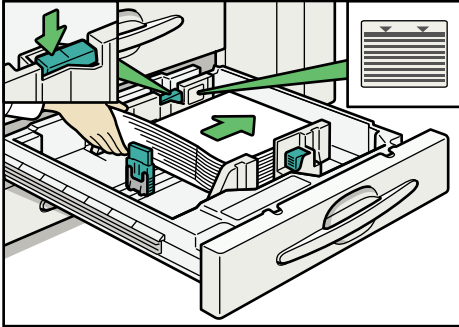
5 バックフェンスの両脇をつまんで動かし、セットする用紙サイズに合わせます。

用紙とバックフェンスのあいだに空間ができないようにしてください。



BQW054S

- 6** 印刷する面を下にして、用紙をそろえてセットします。
サイドフェンスをロックします。



BQX073S

- 7** 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。
8 操作部で用紙サイズを確認します。

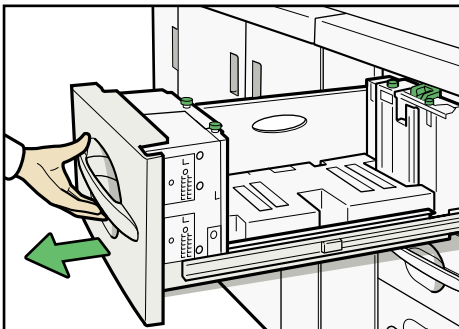
大量給紙トレイの用紙サイズを変更するとき

大量給紙トレイの用紙サイズを変更する方法について説明します。大量給紙トレイは、トレイ4、トレイ5、トレイ6として使用します。

★重要

- ・トレイ6の用紙サイズの変更については、保守会社に連絡してください。
- ・用紙の先端が左側にそろっていることを確認してください。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。

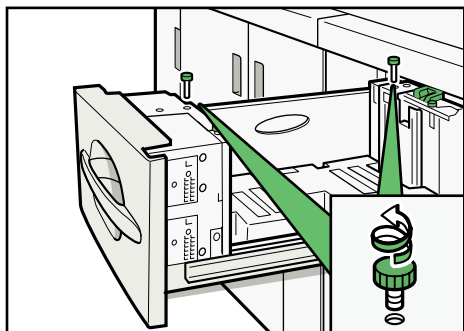
- 1** 給紙トレイの用紙が印刷中でないことを確認し、給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



BQX053S

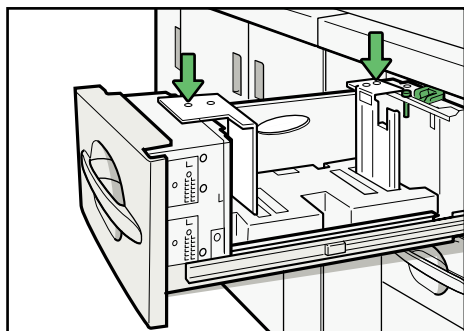
- 2** 用紙がセットされているときは取り出します。

3 サイドフェンスをとめているネジをはずします。

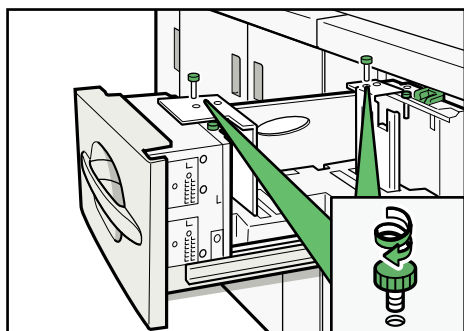


3

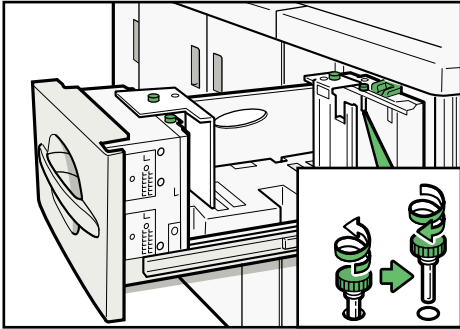
4 サイドフェンスを変更する用紙サイズに合わせて差し直します。



5 サイドフェンスにネジを差し込み固定します。

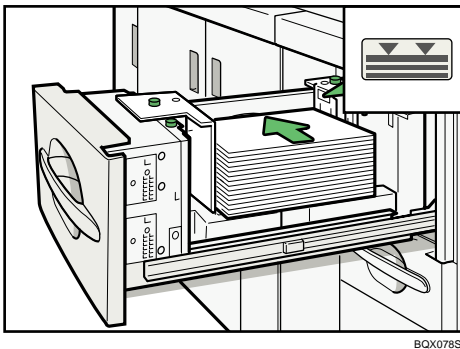


- 6** バックフェンスを変更する用紙サイズに合わせて差し直します。

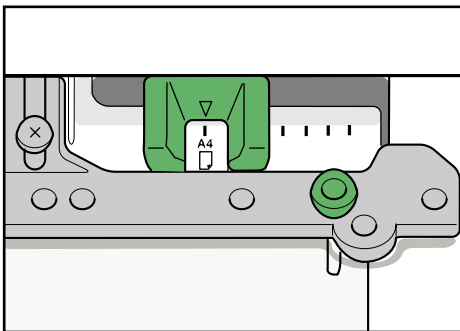


- 7** 給紙トレイの左側に、印刷する面を上にして用紙を突き当てるようにセットします。

上限表示を超えないようにしてください。



- 8** 給紙トレイ奥の用紙サイズ切り替えつまみを、変更した用紙サイズに合わせてます。

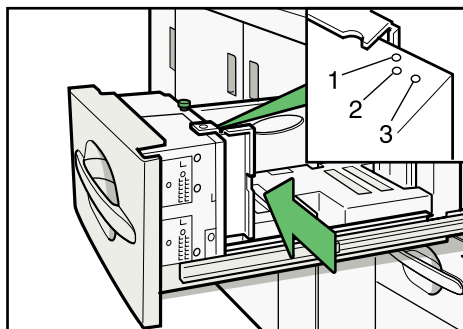


- 9** 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。
- 10** 操作部で用紙サイズを確認します。

A4、8¹/₂×11 の用紙を縦方向にセットするとき

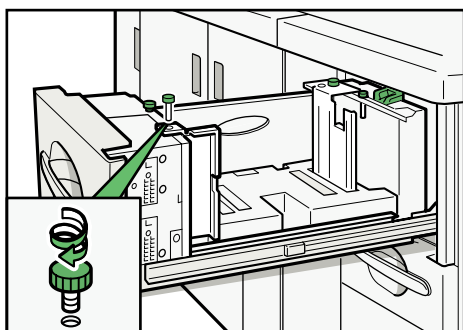
大量給紙トレイに A4、8¹/₂×11 をセットする方法について説明します。
A4、8¹/₂×11 をセットするときは、専用のエンドフェンスを使用してください。

1 専用エンドフェンスを用紙サイズに合わせてセットします。



BQX080S

2 専用エンドフェンスにネジを差し込み固定します。



BQX081S

↓ 補足

- ・インデックス紙を使用するときは、手順 **1** で専用エンドフェンスを3の位置に移動してからインデックスフェンスをセットしてください。

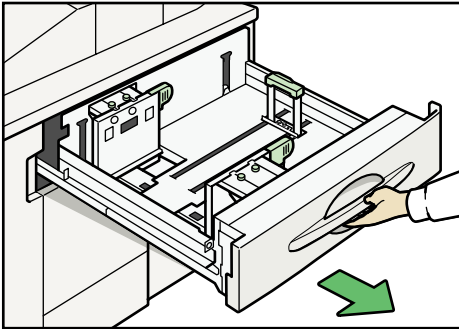
ワイド大量給紙トレイの用紙サイズを変更するとき

ワイド大量給紙トレイの用紙サイズを変更する方法について説明します。ワイド大量給紙トレイは、トレイ4、トレイ5、トレイ6として使用します。

★重要

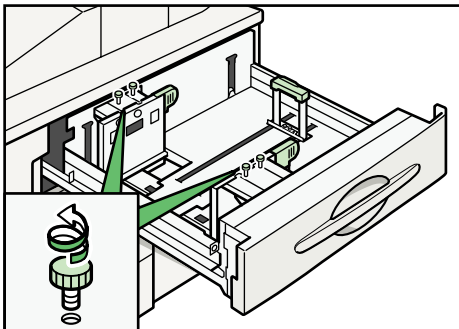
- ・用紙の先端が左側にそろっていることを確認してください。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を越えないようにしてください。

- 1 給紙トレイの用紙が印刷中でないことを確認し、給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



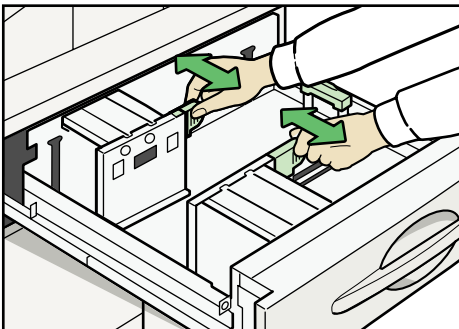
BQX055S

- 2 用紙がセットされているときは取り出します。
- 3 サイドフェンスをとめているネジをはずします。



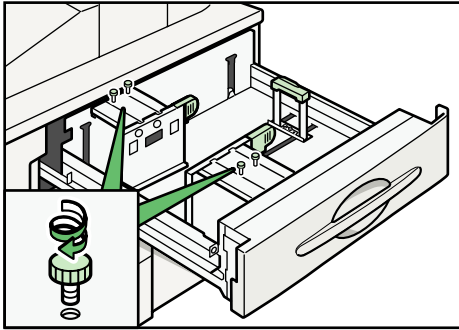
BQX082S

- 4 サイドフェンスのグリップをつまみ、変更する用紙サイズに合わせます。用紙とサイドフェンスのあいだに空間ができないようにしてください。



BQX083S

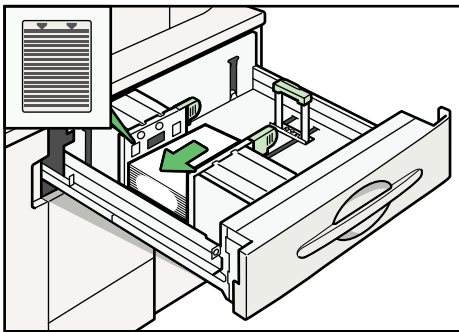
5 サイドフェンスにネジを差し込み固定します。



BQX084S

6 給紙トレイの左側に、印刷する面を上にして用紙を突き当てるようにセットします。

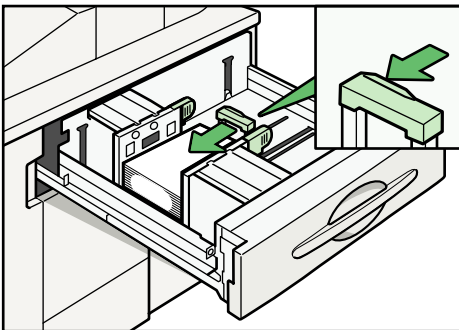
上限表示を超えないようにしてください。



BQX085S

7 バックフェンスをセットした用紙に合わせて固定します。

用紙とバックフェンスのあいだに空間ができないようにしてください。



BQW055S

8 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

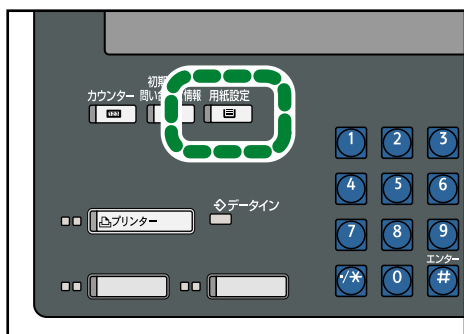
9 操作部で用紙サイズを確認します。

自動検知されないサイズ of 用紙をセットするとき

自動検知されないサイズの用紙をセットするときは、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

ここでは SRA3□ を例に説明します。

1 [用紙設定] キーを押します。



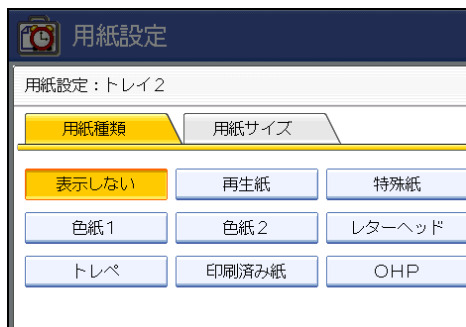
BSB009D

3

2 用紙サイズを設定したいトレイを選択します。



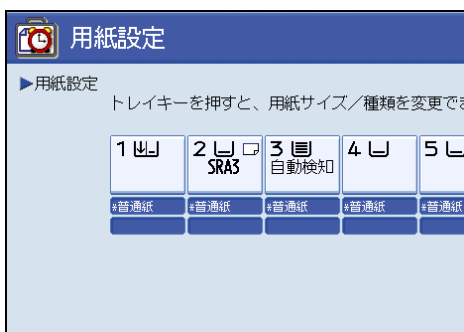
3 [用紙サイズ] タブを押します。



4 セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択して、[設定] を押します。



設定した用紙サイズとセット方向が表示されます。



5 [終了] を押します。

用紙サイズの設定が完了し、通常の画面に戻ります。

補足

- 大量給紙トレイを装着しているとき、トレイ 4~6 の[用紙サイズ]タブは表示されません。
- 自動検知可能な用紙サイズについては、「用紙について」を参照してください。
- サイズが自動検知されない用紙で印刷した後、自動検知される用紙で印刷する場合は、自動検知の設定に戻す必要があります。用紙をセットし直してから、手順 1-3 を行います。手順 4 の画面で [自動検知] を選択して [設定] を押すと、自動検知の設定に戻ります。[用紙設定] キーを押して通常の画面に戻ると、自動検知される用紙での印刷を開始できます。

参照

- P.97 「用紙について」

用紙について

各トレイに使用できる用紙のサイズと種類、使用できない用紙、用紙の保管方法について説明します。

推奨紙について

このプリンターは、推奨紙をご使用ください。

↓ 補足

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因となるおそれがあります。
 - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
 - ・印字品質の劣化等
 - ・プリンターの故障

種類	商品名	サイズ	販売単位
普通紙	リコピー PPC 用紙 タイプ 6200	A3	1 ケース (250 枚 5 パック)
		A4、A5、A6、 B4、B5、レター、 リーガル	1 ケース (250 枚 10 パック)
	リコピー PPC 用紙 タイプ 6000	A3	1 ケース (250 枚 5 パック)
		A4、B4、B5	1 ケース (500 枚 5 パック)
	NBS リコー マイペーパー	A3	1 ケース (500 枚 x3 パック)
		A4、B4、B5	1 ケース (500 枚 x5 パック)
購入先 (株) 日立システムズ			

なお、推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、推奨紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。

セットできる用紙サイズ、種類

各トレイにセットできる用紙の種類、サイズ、枚数について説明します。

★ 重要

- ・湿気を吸ったそのりのある用紙を使うと、ステープラーの針がつかまったり、紙づまりを起こすことがあります。
- ・次の種類の用紙には両面印刷することができません。両面印刷するときは、これらの用紙以外を指定してください。
 - ・薄紙、厚紙 3、ハクリ紙 (ラベル紙)、インデックス紙、トレーシングペーパー (第二原図用紙)、OHP フィルム、印刷済み紙

本体給紙トレイ 1

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~216g/m ² (45~180kg)	A4□、8 ¹ / ₂ ×11□	1,100 枚+1,100 枚 (普通上質紙 110mm の高さを 1,100 枚とする) 上限表示を超え ないようにセッ トしてください。 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。

3

A3 トレイキット (オプション)

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~216g/m ² (45~180kg)	A3□、B4□、A4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、 8 ¹ / ₂ ×11□	1,100 枚 (普通上質紙 110mm の高さを 1,100 枚とする) 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。

本体給紙トレイ 2、3

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~216g/m ² (45~180kg)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動検知される用紙サイズ： A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、11×17□、 8¹/₂×14□、8¹/₂×11□、5¹/₂×8¹/₂□、 7¹/₄×10¹/₂□、12×18□ ・ 初期設定で用紙サイズの設定が必要： 13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、 310×432mm□ ・ 不定形サイズ： タテ：139.7~330.2mm、ヨコ：139.7~458mm 	550 枚 (普通上質紙 55mm の高さを 550 枚とする) 上限表示を超え ないようにセッ トしてください。 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A3□、A4□、B4□、B5□	上限表示がある 位置までセット できます。
OHP フィルム	A4□	上限表示がある 位置までセット できます。

ワイド大量給紙トレイトレイ 4、6 (オプション)

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~256g/m ² (45~220kg)	<ul style="list-style-type: none"> 自動検知される用紙サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、 8¹/₂×11□、8¹/₂×5¹/₂□、12×18□ 初期設定で用紙サイズの設定が必要： B6□、A6□、8¹/₂×14□、8¹/₂×11□、8¹/₄×14□、 8×10□、10¹/₂×7¹/₄□□、8¹/₂×5¹/₂□、 13×19¹/₅□、13×19□、12³/₅×19¹/₅□、 12³/₅×18¹/₂□、13×18□、SRA3□、SRA4□□、 226×310mm□□、310×432mm□ 不定形サイズ： タテ：100~330.2mm、ヨコ：139.7~487.7mm 	1,000 枚 (普通上質紙 100mm の高さを 1,000 枚とする) 上限表示を超え ないようにセッ トしてください。 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A3□、A4□□、B5□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
OHP フィルム	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
インデックス紙	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
郵便はがき	100×148mm□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
往復はがき (折り目のないもの)	200×148mm□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
*1 コート紙 NCR ペーパー	<ul style="list-style-type: none"> 自動検知される用紙サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、 8¹/₂×11□、8¹/₂×5¹/₂□、12×18□ 初期設定で用紙サイズの設定が必要： B6□、A6□、8¹/₂×14□、8¹/₂×11□、8¹/₄×14□、 8×10□、10¹/₂×7¹/₄□□、8¹/₂×5¹/₂□、 13×19¹/₅□、13×19□、12³/₅×19¹/₅□、 12³/₅×18¹/₂□、13×18□、SRA3□、SRA4□□、 226×310mm□□、310×432mm□ 不定形サイズ： タテ：139.3~330.2mm、ヨコ：139.7~487.7mm 	上限表示がある 位置までセッ トできます。

*1 コート紙と NCR ペーパーは正式にはサポートしていません。

ワイド大量給紙トレイトレイ 5 (オプション)

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 40~300g/m ² (35~258kg)	<ul style="list-style-type: none"> 自動検知される用紙サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、 8¹/₂×11□、8¹/₂×5¹/₂□、12×18□ 初期設定で用紙サイズの設定が必要： B6□、A6□、8¹/₂×14□、8¹/₂×11□、8¹/₄×14□、 8×10□、10¹/₂×7¹/₄□□、8¹/₂×5¹/₂□、 13×19¹/₅□、13×19□、12³/₅×19¹/₅□、 12³/₅×18¹/₂□、13×18□、SRA3□、SRA4□□、 226×310mm□□、310×432mm□ 不定形サイズ： タテ：100~330.2mm、ヨコ：139.7~487.7mm 	2,000 枚 (普通上質紙 200mm の高さを 2,000 枚とする) 上限表示を超え ないようにセッ トしてください。 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A3□、A4□□、B5□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
OHP フィルム	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
インデックス紙	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
ハクリ紙 (ラベル紙)	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
郵便はがき	100×148mm□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
往復はがき (折り目のないもの)	200×148mm□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
*1 コート紙 NCR ペーパー	<ul style="list-style-type: none"> 自動検知される用紙サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、 8¹/₂×11□、8¹/₂×5¹/₂□、12×18□ 初期設定で用紙サイズの設定が必要： B6□、A6□、8¹/₂×14□、8¹/₂×11□、8¹/₄×14□、 8×10□、10¹/₂×7¹/₄□□、8¹/₂×5¹/₂□、 13×19¹/₅□、13×19□、12³/₅×19¹/₅□、 12³/₅×18¹/₂□、13×18□、SRA3□、SRA4□□、 226×310mm□□、310×432mm□ 不定形サイズ： タテ：139.3~330.2mm、ヨコ：139.7~487.7mm 	上限表示がある 位置までセッ トできます。

*1 コート紙と NCR ペーパーは正式にはサポートしていません。

大量給紙トレイトレイ 4、5 (オプション)

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~216g/m ² (45~180kg)	A4□、B5□、A5□□、8 ¹ / ₂ ×11□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □□	1,100 枚 (普通上質紙 110mm の高さを 1,100 枚とする) 上限表示を超え ないようにセッ トしてください。 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A4□□、B5□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
トレイ 5: ハクリ紙 (ラベル紙)	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
OHP フィルム	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。
インデックス紙	A4□□、8 ¹ / ₂ ×11□□	上限表示がある 位置までセッ トできます。

大量給紙トレイトレイ 6 (オプション)

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~163g/m ² (45~135kg)	A4□、A5□□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□、 8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □□	2,800 枚 (普通上質紙 280mm の高さを 2,800 枚とする) 上限表示を超え ないようにセッ トしてください。 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A4□□、B5□	上限表示がある 位置までセッ トできます。

3. 用紙の補給と仕様について

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
OHP フィルム	A4□、8 ¹ / ₂ ×11□	上限表示がある位置までセットできます。

手差しトレイ 7

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~256g/m ² (45~220kg)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動検知される用紙サイズ： A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、11×17□、 8¹/₂×11□、8¹/₂×5¹/₂□、12×18□ ・ 初期設定で用紙サイズの設定が必要： B6□、A6□、8¹/₂×14□、8¹/₂×11□、8¹/₄×14□、 8×10□、10¹/₂×7¹/₄□、8¹/₂×5¹/₂□、 13×19¹/₅□、13×19□、12³/₅×19¹/₅□、 12³/₅×18¹/₂□、13×18□、SRA3□、SRA4□、 226×310mm□、310×432mm□ ・ 不定形サイズ： タテ：100~330.2mm、ヨコ：139.7~487.7mm 	550 枚 (普通上質紙 55mm の高さを 550 枚とする) 上限表示を超えないようにセットしてください。 紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A3□、A4□、B4□、B5□	上限表示がある位置までセットできます。
OHP フィルム	A4□、8 ¹ / ₂ ×11□	上限表示がある位置までセットできます。
インデックス紙	A4□、8 ¹ / ₂ ×11□	上限表示がある位置までセットできます。
郵便はがき	100×148mm□	上限表示がある位置までセットできます。
往復はがき (折り目のないもの)	200×148mm□	上限表示がある位置までセットできます。

インサーター（オプション）

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙、厚紙 52~216g/m ² (45~180kg)	<ul style="list-style-type: none"> 自動検知される用紙サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、 8¹/₂×11□、8¹/₂×5¹/₂□、12×18□ 初期設定で用紙サイズの設定が必要： 8¹/₂×14□、8¹/₂×11□、8¹/₄×14□、8×10□、 8¹/₂×5¹/₂□、148×200mm□□、13×19¹/₅□、 13×19□、12³/₅×19¹/₅□、12³/₅×18¹/₂□、 13×18□、SRA3□、SRA4□□、226×310mm□□、 310×432mm□ 不定形サイズ： タテ：139.7~330.2mm、ヨコ：139.7~487.7mm 	200 枚×2 (普通上質紙 20mmの高さを 200 枚とする) 上 限表示を超えない ようにセット してください。 紙厚や用紙の状 態により、セッ トできる枚数は 異なります。
往復はがき (折り目のないもの)	200×148mm□□	上限表示がある 位置までセット できます。

◆用紙厚さについて *1

用紙厚さの定義は、以下のとおりです。

用紙厚さ	最小用紙紙厚	最大用紙紙厚
薄紙	40g/m ² (35kg)	51g/m ² (44kg)
普通紙	52g/m ² (45kg)	105g/m ² (90kg)
中厚口	106g/m ² (106kg)	163g/m ² (135kg)
厚紙 1	164g/m ² (141kg)	216g/m ² (180kg)
厚紙 2	217g/m ² (187kg)	256g/m ² (220kg)
厚紙 3	257g/m ² (221kg)	300g/m ² (258kg)

*1 最小用紙紙厚または最大用紙紙厚に近い厚さの用紙をご使用の場合、印刷結果が不適切になることがあります。その場合は、用紙厚さを薄め/厚めの設定に切り替えて印刷してください。

↓ 補足

- 用紙の種類によっては用紙をさばく音が発生することがありますが品質には影響ありません。(音の発生しやすい用紙：OHP フィルム、トレーシングペーパー（第二原図用紙）、郵便ハガキなど)
- 給紙トレイに用紙をセットするときは、印刷面を下にしてください。
- 大量給紙トレイ、ワイド大量給紙トレイ、手差しトレイ（トレイ7）に用紙をセットするときは、印刷面を上にしてください。
- トレイ1、A3トレイキット、大量給紙トレイのトレイ6の用紙サイズを変更する場合は、保守会社にお問い合わせください。
- 定形サイズ以外の用紙をセットするときは、サイズの指定をしてください。『ネットワーク&システム初期設定編』⑧「用紙設定」を参照してください。

- ・重送を自動検知するかどうかをトレイごとに設定できます。工場出荷時は[する]に設定されています。重送検知後に印刷を継続するか中止するかは、[オペレーター用調整項目]で設定できます。
- ・重送が発生したときは、1枚ずつセットしてください。
- ・用紙は推奨紙をお使いください。
- ・インクジェット専用紙、ジェルジェット専用紙はセットしないでください。故障の原因となります。
- ・OHPフィルム、ハクリ紙（ラベル紙）は当社製品をお勧めします。指定以外の用紙をお使いのときは、正常な動作および品質の保証ができません。
- ・OHPフィルム、はがき、トレーシングペーパー（第二原図用紙）をセットするときは、なるべく1枚ずつセットしてください。
- ・OHPフィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。用紙は□方向にセットすることをお勧めします。
- ・OHPフィルムをセットするときは各トレイの用紙設定で[OHP]を選択してください。
- ・OHPフィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。
- ・OHPフィルム、トレーシングペーパー（第二原図用紙）に印刷するときは、出てきた用紙を1枚ずつ取り除いてください。
- ・ワイド大量給紙トレイ、手差しトレイ（トレイ7）には市販の郵便はがきがセットできます。
 - ・往復はがきは折り目のないものに限ります。
 - ・各トレイの用紙設定で用紙厚さを[厚紙2]に、用紙サイズを[郵便ハガキ]、[往復ハガキ]のいずれかに設定してください。
- ・はがき、厚紙（164~300g/m²（141~258kg））、ハクリ紙（ラベル紙）をセットするときは、上限表示を超えないようにセットしてください。紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。
- ・厚紙（164~300g/m²（141~258kg））をセットするときは、用紙設定で[厚紙1]、[厚紙2]、[厚紙3]のいずれかを選択してください。『ネットワーク&システム初期設定編』⑥「システム初期設定」を参照してください。
- ・ハクリ紙（ラベル紙）に印刷するときは、各トレイの用紙厚さを[厚紙1]、[厚紙2]のいずれかに設定してください。
- ・ハクリ紙（ラベル紙）にカールやそりがある場合は矯正してからセットしてください。
- ・トレーシングペーパー（第二原図用紙）は、縦目通紙でお使いください。用紙には繊維の流れる方向（すき目）によって、縦目（T目）と横目（Y目）があります。用紙は推奨すき目にしたがってセットします。
- ・トレーシングペーパー（第二原図用紙）は吸湿によりカールしやすいため、カールが大きい場合は矯正してからセットしてください。
- ・大量給紙トレイまたはワイド大量給紙トレイのどちらかが装着されている場合は、手差しトレイ（トレイ7）で使用できる不定形サイズの最大幅が次のように変わります。
 - ・大量給紙トレイを装着しているときの最大幅：305.0mm
 - ・ワイド大量給紙トレイを装着しているときの最大幅：330.2mm
- ・大量給紙トレイが装着されている場合、13×19¹/₅□、13×19□、12³/₅×19¹/₅□、12³/₅×18¹/₂□、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□の用紙は手差しトレイ（トレイ7）にセットできません。
- ・コート紙をワイド大量給紙トレイにセットするときは、用紙設定で、各トレイの用紙種類を[コート紙]に、用紙厚さを[厚紙1]に設定してください。

- ・用紙をセットするときは、さばいてから使用してください。
- ・レターヘッド紙を使用するとき、機能によって用紙のセット方向や向きが違います。「天地の向き・表裏のある用紙に印刷する」を参照してください。
- ・同じサイズ、同じ方向の用紙が複数の給紙トレイにセットされていると、用紙がなくなったとき自動的に手差しトレイ（トレイ7）を除く他の給紙トレイから続けて給紙することができます。
- ・コート紙と NCR ペーパーは正式にはサポートしていません。ご使用にあたっては、事前にお客様にて十分評価を行った上で使用可否を判断してください。また、初めてコート紙または NCR ペーパーをご使用になる場合は、ワイド大量給紙トレイに別途部品（コート紙専用給紙コロ（EPDM コロ））が必要なため個別対応となりますので弊社担当営業経由でご相談ください。

目 参照

- ・P85 「天地の向き・表裏のある用紙に印刷する」

厚紙

厚紙をセットするときの推奨条件について説明します。

本体給紙トレイまたは大量給紙トレイに $127\sim 216\text{g/m}^2$ (110~180kg) の厚紙をセットするとき、手差しトレイ（トレイ7）に $127\sim 256\text{g/m}^2$ (110~220kg) の厚紙をセットするとき、ならびにワイド大量給紙トレイに $127\sim 300\text{g/m}^2$ (110~258kg) の厚紙をセットするときは、以下の推奨条件でご使用ください。推奨条件以外で使用すると、紙づまりの原因になったり、印刷品質に影響が出る場合があります。

- ・推奨室内環境：温度 $20\sim 25\text{ }^\circ\text{C}$ 、湿度 $30\sim 65\%$ の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
- ・本体給紙トレイに厚紙をセットするときは、20 枚以上をセットしてください。また、用紙をセットした後、サイドフェンスを用紙へ軽く突き当て直してください。
- ・用紙のそり：用紙がそっている場合には、セットする前にそりを直してください。
- ・表面が滑らかな厚紙を使用するときは、紙づまりや重送が発生する場合がありますので、印刷のたびに用紙をさばいてからセットしてください。また、用紙をさばいてからセットしても重送、紙づまりが発生する場合は、1 枚ずつ用紙をセットしてください。

↓ 補足

- ・推奨条件で使用した場合でも、用紙によっては正常な動作および品質の保証ができない場合がありますので事前に十分に評価をした上でご使用ください。
- ・用紙に縦スジ（折れ癖）が目立つ場合があります。
- ・印刷後のカールが大きい場合があります。その際は矯正してください。

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項について説明します。

◆ 普通紙

項目	説明
用紙厚さ	52~105g/m ² (45~90kg)
操作部の設定	工場出荷時、[用紙種類] は [表示しない] に設定されています。 他の用紙種類が設定されている場合は、以下の手順で設定します。 [用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で [表示しない] を選択→[用紙厚さ] で [普通紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [普通紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・トレイ 1：1,100 枚 ・トレイ 2、3：550 枚 ・トレイ 4、5（大量給紙トレイ）：1,100 枚 ・トレイ 6（大量給紙トレイ）：2,800 枚 ・トレイ 4、6（ワイド大量給紙トレイ）：1,100 枚 ・トレイ 5（ワイド大量給紙トレイ）：2,200 枚 ・手差しトレイ（トレイ 7）：550 枚 セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。（紙厚 0.1mm 相当の仕様）
両面印刷	可

◆ 厚紙

項目	説明
用紙厚さ	106~300g/m ² (106~258kg) <ul style="list-style-type: none"> ・ [中厚口] : 106~163g/m² (106~135kg) ・ [厚紙 1] : 164~216g/m² (141~180kg) ・ [厚紙 2] : 217~256g/m² (187~220kg) ・ [厚紙 3] : 257~300g/m² (221~258kg)
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で通常画面に表示させたい用紙種類を選択→[用紙厚さ] で [中厚口]、[厚紙 1]、[厚紙 2] または [厚紙 3] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] から操作部で設定した用紙種類を選択
給紙可能トレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・ [中厚口] : すべてのトレイで給紙可 ・ [厚紙 1] : トレイ 1~3、A3 トレイキット、トレイ 4、5 (大量給紙トレイ)、トレイ 4~6 (ワイド大量給紙トレイ) または手差しトレイ (トレイ 7) から給紙可 ・ [厚紙 2] : A3 トレイキットまたは手差しトレイ (トレイ 7) から給紙可 ・ [厚紙 3] : トレイ 5 (ワイド大量給紙トレイ) から給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・ セットできる用紙の量は用紙の厚さや状態により異なります。 ・ セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	<ul style="list-style-type: none"> ・ [中厚口]、[厚紙 1]、[厚紙 2] : 可 ・ [厚紙 3] : 不可
その他の注意	厚紙の仕様推奨条件については、「厚紙」を参照してください。

◆ 薄紙

項目	説明
用紙厚さ	40~51g/m ² (35~44kg)
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で通常画面に表示させたい用紙種類を選択→[用紙厚さ] で [薄紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] から操作部で設定した用紙種類を選択
給紙可能トレイ	トレイ 5 (ワイド大量給紙トレイ)
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・ セットできる用紙の量は用紙の厚さや状態により異なります。 ・ セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	薄紙はステーブルで留めたりパンチ穴を開けたりすることはできません。

◆ OHP フィルム

項目	説明
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で [OHP] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [OHP フィルム] を選択
給紙可能トレイ	トレイ 2~6 または手差しトレイ (トレイ 7)
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・セットできる用紙の量は用紙の厚さや状態により異なります。 ・セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ OHP フィルムはステーブルで留めたりパンチ穴を開けたりすることはできません。 ・ OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。

◆ レターヘッド付き用紙

項目	説明
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で [レターヘッド] を選択→[用紙厚さ] で [薄紙]、[普通紙]、[中厚口]、[厚紙 1]、[厚紙 2]、[厚紙 3] のいずれかを選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [レターヘッド付き用紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・セットできる用紙の量は用紙の厚さや状態により異なります。 ・セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ [薄紙] か [厚紙 3] を設定した場合、ステーブルまたはパンチ機能は使用できません。 ・ レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。セット方法については「天地の向き・表裏のある用紙に印刷する」を参照してください。

◆ ハクリ紙（ラベル紙）

項目	説明
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で [ラベル紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [ラベル紙] を選択
給紙可能トレイ	トレイ 5 から給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・セットできる用紙の量は用紙の厚さや状態により異なります。 ・セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	ラベル紙はステーブルで留めたりパンチ穴を開けたりすることはできません。

◆ コート紙^{*1}

項目	説明
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で [コート紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [コート紙] を選択
給紙可能トレイ	トレイ 4~6（ワイド大量給紙トレイ）から給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・セットできる用紙の量は用紙の厚さや状態により異なります。 ・セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・[薄紙] か [厚紙 3] を設定した場合、ステーブルまたはパンチ機能は使用できません。 ・コート紙は重ね折りができません。 ・コート紙は印刷のたびに、さばいてからセットしてください。

*1 コート紙は正式にはサポートしていません。

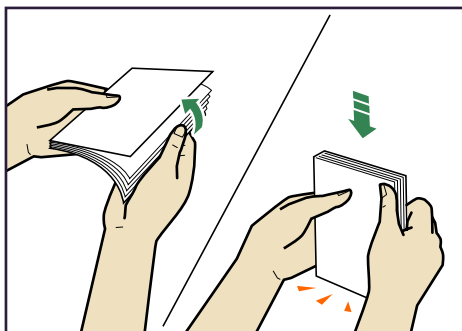
◆ 特殊紙

項目	説明
特殊紙の目安	ご利用の用紙に印刷した結果、他の用紙種類の設定ではきれいに印刷できない場合に特殊紙として設定してください。
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙種類] で [特殊紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [特殊紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・セットできる用紙の量は用紙の厚さや状態により異なります。 ・セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ [薄紙] か [厚紙 3] を設定した場合、ステーブルまたはパンチ機能は使用できません。

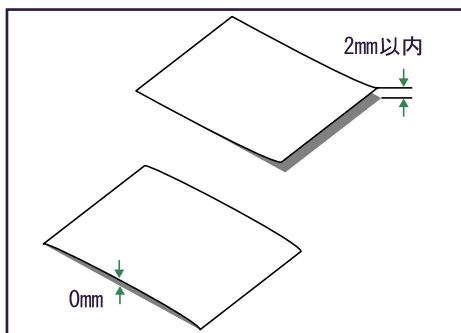
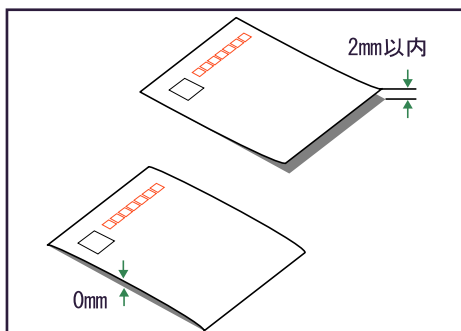
◆ ハガキ

項目	説明
操作部の設定	[用紙設定] キーを押す→用紙種類を設定したいトレイを選択→[用紙厚さ] で [厚紙 2] を選択→[用紙サイズ] で [郵便ハガキ] または [往復ハガキ] を選択
プリンタードライバーの設定	[印刷用紙サイズ] で [郵便ハガキ]、[往復ハガキ (SEF)] または [往復ハガキ (LEF)] を選択
給紙可能トレイ	トレイ 4~6 (ワイド大量給紙トレイ) または手差しトレイ (トレイ 7)
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・セットできる用紙の量は用紙の状態により異なります。 ・セットする用紙の量はトレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
使用できないハガキ	<ul style="list-style-type: none"> ・ インクジェットプリンター専用ハガキ ・ 私製ハガキ 絵ハガキなどの厚いハガキ、絵入りハガキなど裏書き防止用の粉のついているハガキ、他のプリンターで一度印刷したハガキ、表面加工されているハガキ、表面に凸凹のあるハガキ
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏書き防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

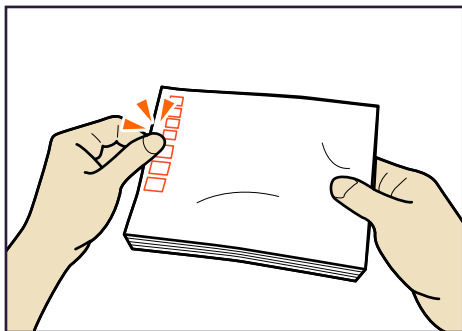
- ハガキをセットするときは図のように、ハガキをさばいて端をそろえます。



- ハガキがそっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前にそりが下図の範囲になるように直してください。



- ・ハガキの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



3

- ・ハガキの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、ハガキを平らな場所に置き、定規などを水平に1~2回動かしてハガキの4辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出的紙粉を払います。
- ・給紙トレイにセットするときは、印刷面を下にしてセットしてください。
- ・大量給紙トレイ、ワイド大量給紙トレイまたは手差しトレイ（トレイ7）にセットするときは、印刷面を上にしてセットしてください。
- ・ハガキの両面に印刷する場合は、印字が少ない面→印字が多い面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

↓ 補足

- ・ワイド大量給紙トレイには、重送や紙づまりを低減するための送風機能があります。送風時間は調整できます。詳しくは、『ネットワーク&システム初期設定編』④「オペレーター用調整項目/特別オペレーター用調整項目で設定できる項目」を参照してください。
- ・ワイド大量給紙トレイは、送風機能のファンによる音が発生しますが、故障ではありません。
- ・カール量大きい用紙を使用中に、頻繁に紙づまりが発生する場合は、カール矯正レベルを調整することによって紙づまりを低減できます。詳しくは、ネットワーク&システム初期設定編』④「オペレーター用調整項目/特別オペレーター用調整項目で設定できる項目」を参照してください。

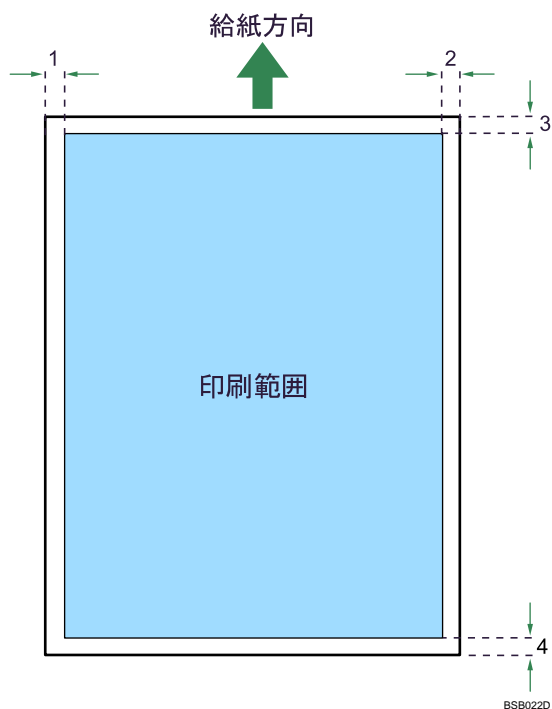
E 参照

- ・P85 「天地の向き・表裏のある用紙に印刷する」
- ・P105 「厚紙」

印刷範囲

印刷範囲について説明します。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

用紙



- 1 0.5~3.5mm
- 2 0.5~3.5mm
- 3 2~6mm
- 4 0.3~4mm

補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上の2~6mm、左右の0.5~3.5mm ずつと下の0.3~4mm は推奨する印刷範囲に含まれていません。

使用できない用紙

本機で使用できない用紙について説明します。

⚠ 注意



- ・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

★ 重要

3

- ・次のような表面が加工された用紙は使用しないでください。故障の原因になります。
 - ・インクジェット用紙/ジェルジェット用紙
 - ・感熱紙
 - ・アート紙
 - ・銀紙
 - ・カーボン紙
 - ・導電性の用紙
 - ・ミシンがけ用紙
 - ・ふちどり用紙
 - ・インデックス紙（スタッカー・トレイへの排紙時のみ使用不可）
- ・印刷済み用紙の二重通しはしないでください。故障の原因になります。（二重通しとは、同じ印刷面に印刷することです。）

↓ 補足

- ・次の用紙はセットしないでください。紙づまりが発生する場合があります。
 - ・そり、折れ、しわのある用紙
 - ・穴が空いている用紙
 - ・ツルツルすべる用紙
 - ・破れのある用紙
 - ・すべりにくい用紙
 - ・薄くてやわらかい用紙
 - ・表面に紙粉が多い用紙
- ・目の粗いまたは凹凸のある用紙に印刷すると画像がかすれることがあります。
- ・本機以外で一度印字された用紙は再使用しないでください（用紙の保管状態によっては、紙詰まりなどが発生する場合があります）。
- ・絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

📖 参照

- ・P.188 「消耗品について」

用紙の保管

用紙の保管方法を説明します。

- 用紙の保管には、次の注意を守ってください。
 - 直射日光の当たらないところに置いてください。
 - 乾燥したところ（湿度 70% 以下）に置いてください。
 - 平らなところに置いてください。
 - 用紙は立てかけないでください。
- 一度開封した用紙は湿気を吸わないようにポリ袋に入れてください。

4. トナー、ステープルの針がなくなっ たとき

トナーやステープルなどがなくなったときの補充方法について説明します。

トナーがなくなったとき

トナーがなくなったときの対応について説明します。また、トナーの保管の際の注意事項を記載しています。

⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。







- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

★重要

- ・トナーは必ず補給表示が出てから補給してください。
- ・違うタイプのトナーを使うと、故障の原因になります。
- ・電源を入れたままトナーを補給します。電源を切ると設定した内容が取り消され、印刷を再開できません。
- ・トナーボトルを取り外した後、トナーボトルの口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。
- ・トナーボトルを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れることがあります。
- ・トナーは直射日光の当たらない、低温で乾燥したところに置いてください。
- ・トナーは平らなところに置いてください。

↓補足

- ・「交換用のトナーボトルがあるか確認してください。」と表示されると、もうすぐトナーがなくなります。交換用のトナーを用意してください。
- ・トナーは「トナーを補給してください」と表示されてから交換してください。
- ・メッセージが表示されてから、約 200 枚印刷できますが、印刷がかすれることがあります。早めに交換してください。
- ・トナーが 1 本なくなっても、もう 1 本のトナーで印刷を継続し、その間に空になったトナーボトルの交換ができます。
- ・「トナー補給」の画面では、交換に必要なトナー名称と交換手順が確認できます。
- ・[システム状態] を押すと消耗品発注先の電話番号が確認できます。システム状態については、『トラブル解決編』「本機の状態や設定内容を確認する」を参照してください。

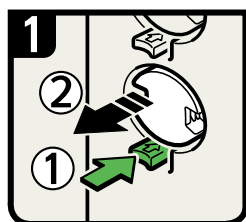
トナーを補給する

トナーを補給する方法について説明します。

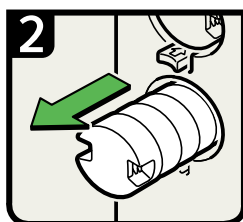
「本体各部の名称とはたらき」を参照し、トナーカバーを開けてください。

★重要

- ・トナーが2本ともないときは、下の補給口を優先してセットしてください。



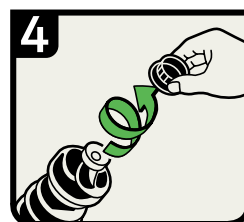
- ・トナーカバーを開ける。
- ・ボタンを押す。



- ・トナーボトルをゆっくり引き抜く。



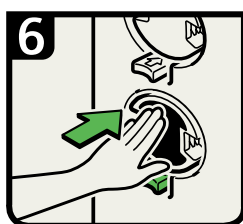
- ・新しいトナーボトルを振らないでください。



- ・新しいトナーボトルのキャップを取る。



- ・新しいトナーボトルをゆっくりと差し込む。



- ・「カチッ」と音がするまで押し込む。
- ・トナーカバーを閉める。

BSB021D

↓補足

- ・トナーボトルの中ブタは開けないでください。

使用済みトナーについて

使用済みトナー容器を廃棄する場合は、トナー粉が飛び散らないように箱または袋に入れて保管してください。

保管したトナー容器は、ホームページからの回収、お申し込みを行なっております。

詳しくは、同梱の『使用済み消耗品の回収のご案内』を参照してください。

当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理をしてください。

消耗品の廃棄について

お客様にて使用済みのトナーボトル、トナーを廃棄する場合は、法令、条例にしたがって産業廃棄物として処分をお願いします。

トナーが付着しているトナーボトルおよびトナーは不燃物として処理し、火中には絶対投じないでください。

お客様が処理業者に処理を委託する場合、(財)日本産業廃棄物処理振興業センターが発行する伝票（産業廃棄マニフェスト）への記載が必要となる場合、下記に種類、特性などを示しますので、伝票記載時の参考としてください。

また、伝票の備考欄に“火中に絶対投じないこと”とご記入ください。

産業廃棄物処理マニフェスト情報

消耗品内訳		マニフェスト情報				
名称	具体的内容	種類（コード）	形状	重金属等		特性
				有無	（コード）	
トナーボトル	トナー補給後のからになったボトル	廃プラスチック (06)	固形	無	—	
トナー	回収トナーとその容器	廃プラスチック (06)	固形	無	—	

ステープラーの針がなくなったとき

ステープラーの針がなくなったときの対応について説明します。

⚠ 注意



- ・フィニッシャーを閉じるとき、上部のすきまに手を引き込まれないようにしてください。

★ 重要

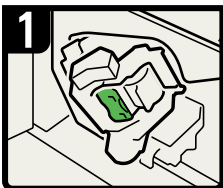
- ・カートリッジは当社製品をお使いください。違うタイプのカートリッジを使うとステープルされなかったり、針づまりの原因になります。指定のカートリッジをご使用ください。詳しくは、「消耗品について」を参照してください。

↓ 補足

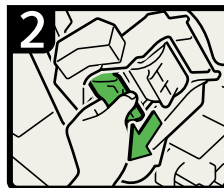
- ・カートリッジの両端を押さえても上部ユニットが引き上がらないときは、カートリッジの針がまだ残っています。針を補給しないでそのまま使用してください。
- ・ステープラーの針の補充方法は、フィニッシャーによって異なります。フィニッシャーを確認して、補充してください。フィニッシャーの種類については、「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

3000 枚フィニッシャーをご利用のとき

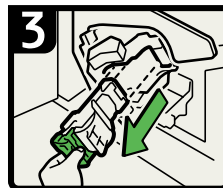
ステープラーの針の補充方法について説明します。



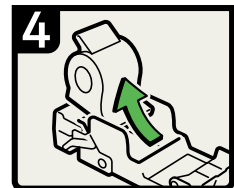
- ・フィニッシャー前カバーを開ける。
- ・ステープルユニットを引き出す。
- ・R10ノブを反時計まわりに回す。



- ・カートリッジのレバーを引き出す。



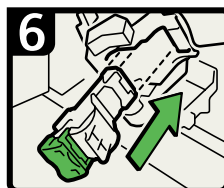
- ・カートリッジを静かに引き抜く。



- ・空になった針ケースを矢印の方向に外す。



- ・新しい針ケースを、「カチッ」と音がするまで押し込む。



- ・レバーを持って、カートリッジを差し込む。



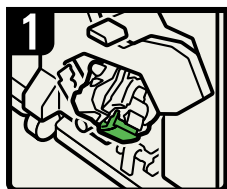
- ・「カチッ」と音がするまで押し込む。
- ・ステープルユニットを元に戻す。



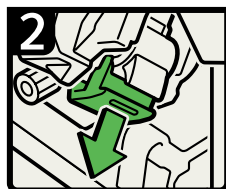
- ・フィニッシャー前カバーを閉める。

2500 枚中とじフィニッシャーをご利用のとき

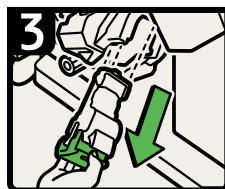
ステープラーの針の補充方法について説明します。



- ・フィニッシャーの前カバーを開ける。
- ・ステープルユニットを引き出す。
- ・Rb19ノブを反時計まわりに回す。



- ・カートリッジのレバーを引き出す。



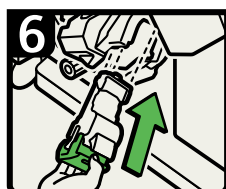
- ・カートリッジを静かに引き抜く。



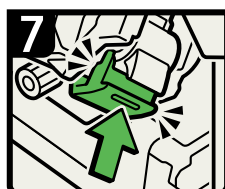
- ・空になった針ケースを矢印の方向に外す。



- ・新しい針ケースを、「カチッ」と音がするまで押し込む。



- ・レバーを持って、カートリッジを差し込む。

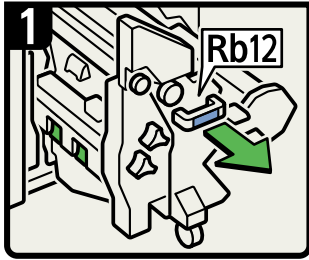


- ・「カチッ」と音がするまで押し込む。
- ・ステープルユニットを元に戻す。
- ・フィニッシャーの前カバーを閉める。

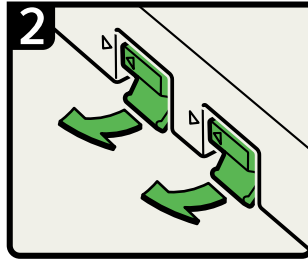
BSB027D

2500 枚中とじフィニッシャー（中とじ）をご利用のとき

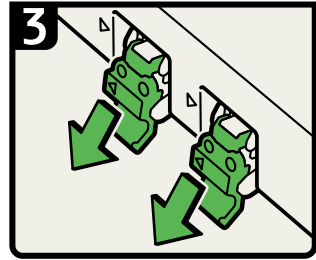
ステープラーの針（中とじ）の補充方法について説明します。



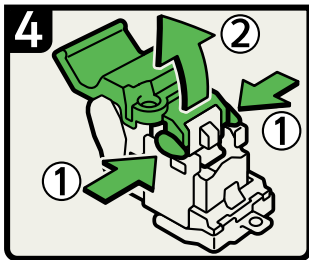
- ・フィニッシャーの前カバーを開ける。
- ・ステープルユニットを引き出す。



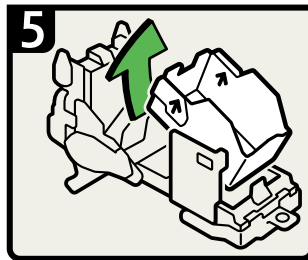
- ・レバーを上げる。



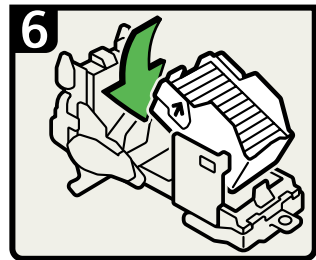
- ・カートリッジを静かに引き出す。



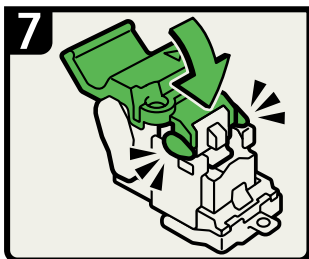
- ・カートリッジの両脇を押さえ、上部ユニットを引き上げる。



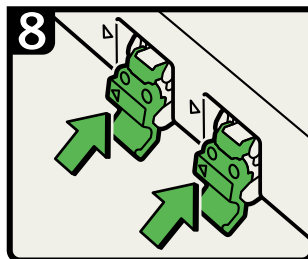
- ・空になった針ケースを矢印の方向にはずす。



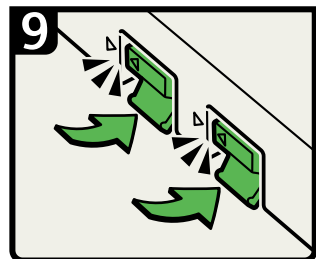
- ・新しい針ケースを矢印の方向に押し込む。



- ・上部ユニットを静かに下ろす。



- ・レバーを持って、カートリッジを差し込む。



- ・カートリッジを「カチッ」と音がするまで押し込む。
- ・ステープルユニットを元に戻す。
- ・フィニッシャーの前カバーを閉める。

BQW034D

5. 文字入力のしかた

本機で文字を入力する方法について説明します。

文字の入力のしかた

文字の入力のしかたについて説明します。

文字は、カーソルの個所に入力されます。カーソルの上に文字があるときは、その文字の前に挿入されます。入力できる文字は次のとおりです。

入力できる文字

入力できる文字について説明します。

以下の文字を入力できます。

- ・カタカナ
- ・ひらがな
- ・漢字
JIS 第一水準漢字、JIS 第二水準漢字
- ・アルファベット
- ・記号
- ・数字
0123456789

↓ 補足

- ・漢字に変換する際、一度に入力できる文字数は 10 文字までです。

入力画面とキーについて

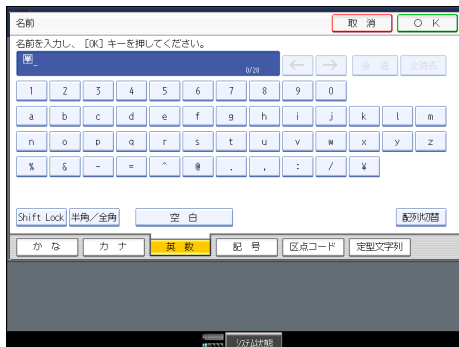
入力画面とキーについて説明します。
以下のように、入力を切り替えることができます。



・[配列切替]

キーの配列を切り替えます。切り替えられる配列は「ABC型」と「QWERTY型」です。

・ABC型



・QWERTY型



- ・[かな]
ひらがなの入力モードになります。
- ・[カナ]
カタカナの入力モードになります。
- ・[英数]
アルファベットと数字の入力モードになります。

- [記号]
記号（記述・学術・一般・文字）の入力モードになります。
- [半角／全角]
全角と半角を切り替えます。全角のときは「全」、半角のときは「半」が表示されます。半角にできない文字もあります。半角にできる文字は「入力文字一覧」を参照してください。
- [Shift Lock]
アルファベットの大文字と小文字を切り替えます。また、QWERTY 型の配列でひらがな、カタカナの拗音を入力するときに押します。
- [区点コード]
区点入力モードになります。読みがわからず漢字を見つけられないときや、JIS 第二水準の漢字を入力するときは、その漢字の区点コードを入力します。
- [←] [→]
カーソルを左右に移動します。カーソルを移動して文字を入力すると、カーソルの前に文字が挿入されます。
- [後退]
カーソルの前の文字を 1 つ消去します。
- [全消去]
入力した文字をすべて消去します。
- [変換]
入力したひらがなを漢字に変換します。
- [無変換]
入力したひらがなをそのままひらがなとして確定します。
- [空白]
空白を入れます。
- [定型文字列]
登録した定型文字列を入力できます。

↓ 補足

- QWERTY 型の配列は「英数」、「ひらがな」、「カタカナ」の入力モードのときに使えます。
- テンキーでも数字を入力することができます。

E 参照

- P134 「定型文字列を呼び出す」
- P135 「入力文字一覧」

入力のしかた

具体的な入力のしかたを説明します。

◆ ひらがな／カタカナ

画面の表示をひらがなにするときは [かな] を押します。

画面の表示をカタカナにするときは [カナ] を押します。

ひらがなは入力したあと、[無変換] を押します。

全角カタカナと半角カタカナを切り替えるときは [半角／全角] を押します。

QWERTY 型の配列のときは、[Shift Lock] を押すと拗音に切り替えることができます。

◆ 漢字

ひらがなを入力し、[変換] を押します。画面に同じ読みの漢字が表示されるので、入力する漢字を選択します。

表示されていない漢字を見るときは、[▲前へ] または [▼次へ] を押します。

変換をやめたいときは、[変換取消] を押します。

漢字の読みがわからないときは、区点で入力します。

◆ 区点

[区点コード] を押し、入力する漢字の区点コードを入力します。区点コードは「入力文字一覧」で調べます。

例：「亜」を入力するときは、[1] [6] [0] [1] を押します。

◆ アルファベット／数字

画面の表示をアルファベットと数字にするときは [英数] を押します。[Shift Lock] を押すと大文字または小文字に切り替えることができます。また、全角英数字と半角英数字を切り替えるときは [半角／全角] を押します。

◆ 記号

[記号] を押します。「記号」には次の見出しがあり、見出しを押すと、画面が切り替わります。

- ・ 記述
- ・ 学術
- ・ 一般
- ・ 文字

[記述] [学術] [一般] では全角と半角を切り替えることができます。全角記号と半角記号を切り替えるときは [半角／全角] を押します。

見出しに含まれる文字については「入力文字一覧」を参照してください。

↓ 補足

- ・ ひらがな・漢字は半角では入力できません。

📖 参照

- ・ P.135 「入力文字一覧」

実際に入力してみる

文字の入力のしかたを実際の手順に沿って説明します。

例：「縦の A4」という名称を付ける（「A」は全角、「4」は半角で入力）

1 [かな] を押して表示をひらがなにします。



2 [た] [て] を押します。



3 [変換] を押します。

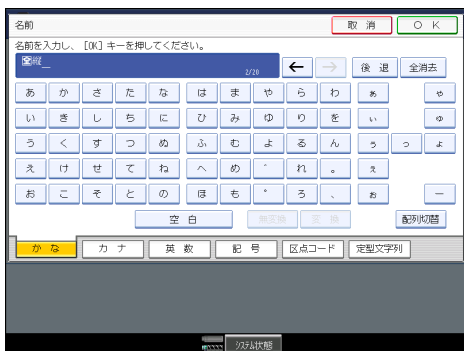


4 表示された候補から [縦] を押します。

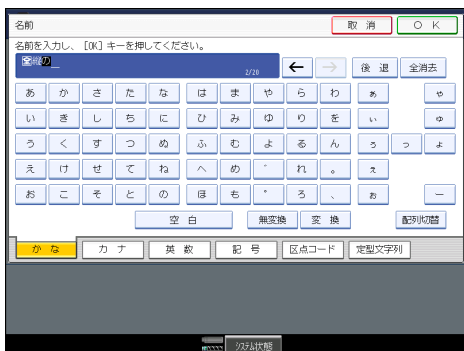


5 [の] を押します。

5



6 [無変換] を押します。



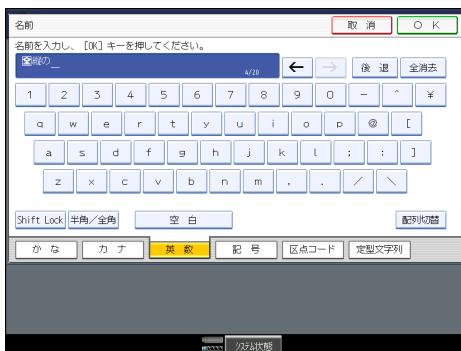
7 [英数] を押します。



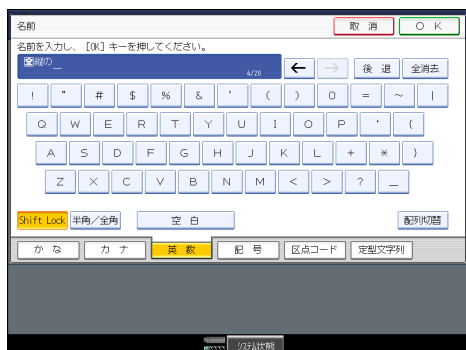
8 [半角/全角] を押します。



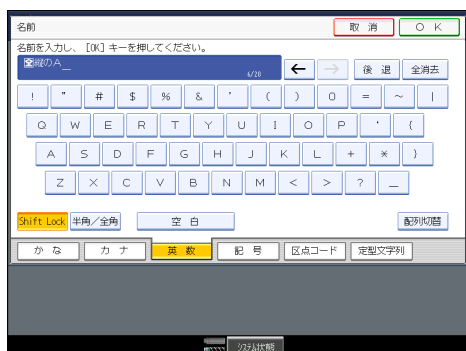
9 [Shift Lock] を押します。



10 [A] を押します。



11 [Shift Lock] を押します。



5

12 [半角/全角] を押します。



13 [4] を押します。**14** [OK] を押します。
「縦の A4」という名称が入力されます。

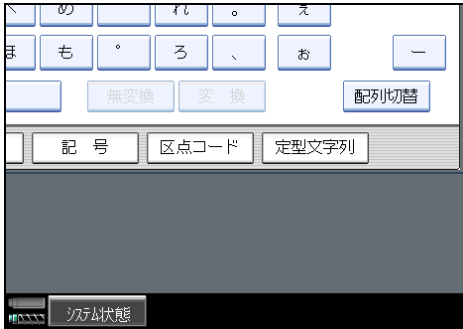
↓ 補足

- 手順 **2**、**5**、**10**、**13** で入力の間違ったときは、[後退] を押して入力し直します。
- 手順 **4** で変換を取り消す場合は、[変換取消] を押します。

定型文字列を呼び出す

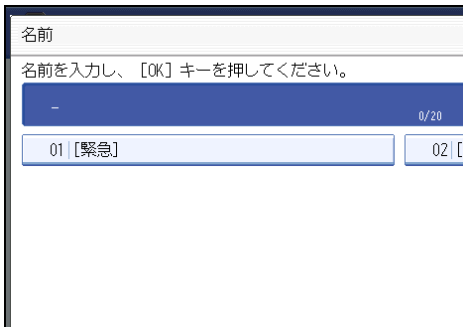
「定型文字列登録／変更／消去」で登録した文字列を呼び出して使うことができます。
「定型文字列登録／変更／消去」の設定方法は『ネットワーク&システム初期設定編』⑤「システム初期設定」を参照してください。

1 【定型文字列】を押します。



5

2 呼び出したい文字列を選択します。



JIS第一水準文字

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	1600	垂	唾	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢		1800	押	旺	横	欧	殿	王	翁	襖	鶯			2000	粥	刈	苜	瓦	乾	侃	冠	寒	刊		
	1610	葵	茜	種	惡	握	渥	旭	葦	鱗	才	1810	鷗	黃	岡	沖	荻	億	屋	憶	桶			2010	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	寬	干		
	1620	梓	压	斡	扱	宛	蛆	蛇	鮎	綯		1820	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化			2020	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
	1630	鮎	或	栗	裕	安	庵	按	暗	案	闇	1830	仮	何	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏	嫁			2030	款	歛	汗	漢	澗	灌	環	甘	監	看
	1640	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	委	1840	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂			2040	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	觀
イ	1650	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	1850	禍	禾	稼	箇	花	苜	茄	荷	華	菓			2050	諫	貫	還	鑑	問	閑	閑	陪	韓	館
	1660	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医	1860	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨			2060	館	丸	含	岸	巖	玩	癌	眼	岩	甃
	1670	井	亥	域	育	郁	磯	一	老	溢	逸	1870	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	蛾	駕			2070	屢	雁	頑	顏	顛	企	伎	危	喜	器
	1680	稻	茨	芋	鯛	允	印	咽	員	因	姻	1880	介	会	解	回	塊	壞	廻	快	怪	悔			2080	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
	1690	引	飲	淫	胤	蔭						1890	恢	懷	戒	拐	改							2090	旗	既	期	棋	棄						
1700	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	鳥	羽		1900	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	芥			2100	機	婦	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀			
ウ	1710	迂	雨	卯	鷄	窺	丑	確	白	渦	力	1910	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	2110	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎		
	1720	唄	蔚	蔚	鰻	姥	既	浦	瓜	閤	嚙	1920	慨	慨	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮	2120	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺		
	1730	云	運	雲	往	餌	叡	嬰	嬰	影	映	1930	馨	蛙	垣	柿	斲	鈎	劃	嚇	各	廓	キ	2130	饜	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	
エ	1740	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	英		1940	扞	攪	格	核	穀	獲	確	覺	角			2140	吉	吃	喫	桔	橘	詰	枯	杵	黍	却	
	1750	衛	詠	銳	液	疫	益	軋	悅	謁	越	1950	赫	較	郭	閣	隔	革	岳	樂	額			2150	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	
	1760	閱	榎	厭	園	園	奄	奄	延	怨		1960	顎	掛	笠	榎	樞	梶	渴	割	喝			2160	宮	弓	竊	救	朽	求	汲	泣	灸	球	
	1770	閱	援	沿	濱	炎	熾	煙	猿	緣		1970	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鏗	2170	究	窮	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球		
	1780	艷	苑	菌	遠	鉛	鴛	塙	於	汚	甥	1980	叶	柁	權	湯	葛	兜	竈	蒲	釜	鎌	2180	穴	巨	拋	拳	斜	級	旧	牛	去	居		
1790	凹	央	奧	往	応						1990	嘔	鴨	栢	茅	萱						2190	禦	魚	亨	亨	亨	京							

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キ	2200	供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡		2400	檢	權	牽	犬	獻	研	硯	絹	梟			2600	此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇		
	2210	卿	叫	喬	境	峽	強	漲	怯	恐	恭	2410	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	顛	驗			2610	昏	昆	根	根	混	痕	紺	良	魂	些
	2220	挾	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興	2420	齧	元	原	嚴	幻	弦	滅	源	玄	現			2620	佐	又	唆	嵯	左	差	查	沙	磋	砂
	2230	蕎	鄉	鏡	響	響	驚	仰	凝	堯	曉	2430	絃	絃	言	諺	限	乎	個	古	呼	固			2630	詐	鎖	婆	坐	座	挫	債	催	再	最
	2240	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	勤	均	2440	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐			2640	戩	塞	妻	宰	彩	才	採	裁	歲	濟
	2250	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	2450	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈿	雇			2650	災	采	犀	碎	碧	祭	齋	細	葉	裁
2260	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	九	2460	顧	鼓	五	互	伍	午	吳	吾	娛	後			2660	載	際	劑	在	材	罪	財	冴	坂	阪	
ク	2270	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駮	2470	御	悟	梧	檣	瑚	碁	語	誤	護	酬			2670	堺	榭	肴	咲	崎	埼	琦	鶯	作	削
	2280	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	2480	乞	鯉	交	佼	侯	倖	光	公	功			2680	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	
	2290	串	櫛	釧	屑	屈						2490	効	勾	厚	口	向							2690	鮭	笹	匙	冊	刷						
	2300	掘	窟	沓	靴	響	窪	熊	隈	糸		2500	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工			2700	察	撻	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜		
2310	栗	繰	桑	鋏	勲	君	薰	訓	群	軍	2510	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗			2710	鯖	捌	鑄	鮫	皿	晒	三	傘	參	山	
2320	郡	卦	袈	袈	係	傾	刑	兄	啓	圭	2520	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構			2720	慘	撤	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蚕	
ケ	2330	珪	型	契	形	徑	患	慶	慮	愬	揭	2530	江	洪	浩	港	溝	甲	阜	硬	稿	糠			2730	讚	贊	酸	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺
	2340	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼	2540	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏			2740	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
	2350	繫	罍	莖	荊	蚩	計	詣	擊	擊	頸	2550	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醉	鉞			2750	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	糸
	2360	鷄	芸	迎	鯨	劇	戟	擊	擊	隙	桁	2560	砧	鋼	閣	降	項	香	高	鴻	剛	劫			2760	施	旨	肢	止	死	氏	視	詞	試	誌
	2370	傑	欠	決	潔	結	血	訣	月	件		2570	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	趨	克	刻			2770	紙	紫	肢	脂	至	獅	詞	詩	詞	誌
	2380	儉	倦	健	兼	券	劍	喧	圍	堅	嫌	2580	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌			2780	謗	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	兒
	2390	建	憲	懸	拳	捲						2590	忽	惚	骨	狛	込							2790	字	寺	慈	持	時						

JIS第一水準文字

2/3

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
シ	2800	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	3000	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	ス	3200	澄	摺	寸	世	瀨	歛	是	凄	制		
	2810	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鳴	竺	3010	妾	媚	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	3210	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	2820	軸	穴	零	七	叱	執	失	嫉	室	悉	3020	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	3220	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	2830	湿	漆	疾	質	実	蓐	篠	偲	柴	芝	3030	松	梢	樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦	3230	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	稅
	2840	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	煮	3040	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	3240	腕	隻	席	惜	戚	斥	跡	蹟	碩	切
	2850	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勻	3050	紹	肖	菖	蔣	蕉	衝	裳	訟	証	詔	3250	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	頃	拙
	2860	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱	3060	詳	象	賞	醬	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	3260	接	撰	折	設	窃	節	說	雪	絶	舌
	2870	惹	主	取	守	手	朱	殊	殊	種	シ	3070	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常	3270	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰
	2880	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	3080	情	擾	条	杖	淨	状	量	穰	蒸	讓	3280	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎
	2890	綬	需	囚	収	周					シ	3090	釀	錠	囑	埴	飾						3290	煽	旋	穿	箭	線					
	2900	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	3100	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食		3300	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐		
	2910	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讎	躡	3110	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審	3310	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	2920	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	3120	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	3320	全	禪	繕	膳	榲	壘	壘	措	曾	
	2930	從	戎	柔	汁	渋	獸	縱	重	銃	叔	3130	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	3330	曾	楚	狙	疏	疎	礎	祖	祖	粗	素
	2940	夙	宿	淑	祝	縮	肅	熟	塾	出	術	3140	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	3340	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
	2950	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	3150	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	鞞	箭	詠	3350	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匠	惣	想
	2960	醇	桶	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵	3160	須	酢	囟	厨	逗	吹	乖	帥	推	水	3360	搜	掃	挿	搔	操	早	曹	巢	槍	槽
	2970	醇	順	処	初	諸	曙	曙	庶	緒	ス	3170	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	錘	隨	3370	漕	熗	争	瘦	相	槽	糞	走	送	遭
	2980	署	書	處	初	所	助	叙	女	序	徐	3180	瑞	髓	崇	嵩	敷	枢	趨	雛	据	杉	3380	草	燥	莽	葶	蕨	蕪	裝	走	送	遭
	2990	怨	鋤	除	傷	償					ス	3190	攄	菅	頗	雀	裾						3390	霜	騷	像	增	憎					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
ソ	3400	臟	藏	贈	造	促	則	則	即	息	3600	帖	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑	3800	董	蕩	藤	討	膳	豆	踏	逃	透				
	3410	捉	束	測	足	速	俗	屬	賊	族	統	3610	暢	朝	潮	牒	町	眺	脹	腸	蝶	3810	鏡	陶	頭	騰	鬪	働	動	同	堂	導		
	3420	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	3620	調	課	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄	3820	懂	撞	洞	瞳	童	胴	菊	道	銅	峠	
	3430	他	多	汰	汰	訛	唾	妥	恠	情	打	3630	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	3830	鶻	匿	得	德	澆	特	髡	篤	毒		
	3440	舵	舵	梢	陀	駄	驢	体	堆	耐	耐	3640	槌	追	錠	痛	通	塚	冢	掴	槻	佃	3840	独	読	柄	椽	凸	突	楸	屈	蔭	苦	
	3450	岱	帶	待	忒	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	3650	漬	柘	辻	葛	綴	鏢	椿	潰	坪	壺	3850	實	西	瀦	噸	屯	惇	敦	沌	沍	通
	3460	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	3660	孀	紬	爪	吊	釣	鶴	亭	低	停	偵	3860	頓	吞	曇	鈍	奈	那	内	乍	瓜	難	
	3470	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	3670	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	3870	謎	難	捺	鍋	槽	馴	繩	纒	南	楠	
	3480	宅	托	挾	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	3680	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	禎	縮	3880	軟	難	汝	二	尼	式	迯	勻	脈	肉	
	3490	諾	茸	夙	蛸	只						3690	艇	訂	諦	蹄	通						3890	虹	廿	日	乳	入						
	3500	叩	但	達	辰	奪	脱	異	豎	迪	テ	3700	邸	鄭	釘	鼎	泥	擗	敵	滴			3900	如	尿	菲	任	妊	忍	認	濡	襦		
	3510	棚	谷	狸	鱒	樽	誰	丹	嘆	坦		3710	的	笛	適	鑄	湖	哲	徹	徹	迭		3910	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	
	3520	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筭	3720	鉄	典	填	天	展	店	添	甜	貼		3920	粘	乃	迺	之	壱	囊	惱	濃	納	能	
	3530	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	垣	壇	彈	断	3730	軫	顛	点	伝	殿	澱	田	電	塊	吐	3930	腦	膿	農	視	蚤	巴	把	播	霸	杷	
	3540	暖	檀	段	男	談	值	知	地	弛	恥	3740	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	3940	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	糜	
	3550	智	池	痴	稚	置	致	岬	鯉	馳	築	3750	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	3950	拌	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	
	3560	畜	竹	筑	筑	著	逐	秩	室	筑	嫡	3760	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	3960	倍	培	媒	梅	煤	煤	猥	買	壳	賠	
	3570	巾	仲	宙	忠	逐	晷	柱	注	虫	衷	3770	宕	鳥	鳴	淖	投	搭	東	桃	拷	棟	3970	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剝	搏	拍	
チ	3580	註	耐	鑄	駐	擗	潏	猪	芋	著	貯	3780	盜	淘	湯	淖	灯	燈	当	痘	痔	等	3980	柏	泊	白	箔	粕	伯	舶	薄	迫	曝	
	3590	丁	兆	凋	喋	龍						3790	答	筒	糖	統	到						3990	爆	縛	莫	駁	麥						

JIS第一水準文字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
ハ	4000	函	箱	砵	箸	肇	筥	櫛	幡	肌	マ	4200	福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏	ミ	4400	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密			
	4010	畑	阜	八	鉢	浼	瓮	醜	髮	伐		罰	4210	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮		焚	奮	4410	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	務
	4020	拔	筏	閔	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴		判	4220	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併		兵	摒	4420	夢	無	牟	矛	霧	鷓	掠	婿	娘	冥
	4030	半	反	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎		版	4230	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陸		米	頁	4430	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	4040	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采		煩	4240	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋		偏	變	4440	免	棉	綿	緬	面	麵	摸	模	茂	妄
	4050	頒	飯	挽	晚	番	盤	磬	蕃	蛮		匪	4250	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉		媿	弁	4450	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默
ヒ	4060	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐	モ	4260	鞭	保	舖	鋪	圃	捕	步	甫	補	輔	4460	目	李	勿	餅	尤	戾	刼	貰	問	悶	
	4070	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被		4270	穗	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	4470	紋	門	匆	也	治	夜	爺	耶	野	弥	
	4080	誹	費	避	非	飛	樋	篋	備	尾	微		4280	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	崩	庖		4480	矢	厄	役	約	葉	訳	躍	靖	柳	菽	
	4090	枇	毘	琵琶	眉	美							4290	抱	捧	放	方	朋						4490	鏈	愉	愈	油	癒						
	4100	鼻	終	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱			4300	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬		4500	論	輸	唯	佑	優	男	友	宥	幽		
	4110	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐		4310	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	4510	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	
	4120	百	謬	佞	彪	標	冰	漂	瓢	票	表		4320	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	4520	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	
	4130	評	豹	廟	描	病	秒	苗	鋤	鉅	蒜		4330	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	質	4530	余	与	譽	輿	預	備	幼	妖	容	庸	
	4140	蛭	鱒	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻		4340	鉞	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	4540	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔	用	
	4150	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布		4350	牧	睦	穆	鉅	勃	沒	殆	堀	幌	奔	4550	窠	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遙	陽	
4160	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐	4360	本	翻	凡	盆	摩	磨	靡	麻	埋	妹	4560	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	羅			
フ	4170	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	阜	侮	腐	4370	昧	枚	每	哩	楨	幕	靡	枕	鮪	枉	4570	螺	裸	來	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪		
	4180	武	舞	葡	蕪	部	封	封	風	葺	蔀	4380	罇	罇	亦	僕	又	抹	末	沫	迄	俣	4580	亂	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	吏		
	4190	伏	副	復	幅	服						4390	繭	磨	万	慢	滿						4590	履	李	梨	理	璃							

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
リ	4600	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立																								
	4610	蓀	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒																							
	4620	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚																							
	4630	兩	凌	寮	寮	梁	涼	獮	療	瞭	稜																							
	4640	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	綠	倫																							
4650	厘	林	淋	淋	琳	臨	輪	隣	鱗	麟																								
ル	4660	瑠	壘	淚	累	類	令	伶	例	冷	勵																							
	4670	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	隸	零	靈	麗																						
レ	4680	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐																							
	4690	漣	煉	簾	練	聯																												
ロ	4700	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	炉	略	路																								
	4710	露	芳	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏																							
	4720	牢	狼	窳	老	聾	蠟	郎	六	麓	祿																							
ワ	4730	肋	録	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑																							
	4740	梓	鷺	互	互	鰐	詫	藁	藁	椀	湾																							
	4750	碗	腕																															
	4760																																	
	4770																																	
4780																																		
4790																																		

JIS 第二水準文字

1/3

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
4800	弋	丐	丕	个	𠂇	丩	井	丿	乂		5000	辨	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	勞	5200	圀	國	圍	圓	團	團	團	畜	園	圪		
4810	乖	乘	亂	丿	豫	聿	舒	式	于	亞	5010	勳	勳	勳	勳	勳	勳	勳	勳	勳	勳	勞	5210	坏	址	坎	圻	址	圻	坏	圻	坩	坩	坩	
4820	亟	一	亢	京	亳	亶	从	仍	仄	仆	5020	甸	甸	匏	匏	匏	匏	匏	匏	匏	匏	勞	5220	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	
4830	仿	仗	仞	仞	仞	仞	价	伉	伉	估	佛	5030	匚	區	𠂇	卅	卅	卅	卅	卅	卅	勞	5230	埔	埔	埔	埔	埔	埔	埔	埔	埔	埔	埔	
4840	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	5040	后	勿	卻	卷	厂	厩	厩	厩	厩	勞	5240	堡	塢	塢	塢	塢	塢	塢	塢	塢	塢	塢	
4850	侑	佻	來	侑	僇	侑	俛	俛	俛	俛	俛	5050	廠	𠂇	參	纂	雙	叟	曼	曼	曼	勞	5250	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	
4860	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	5060	叭	叭	吁	昨	呀	听	听	听	听	勞	5260	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	墟	
4870	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	侗	5070	吩	各	呖	咏	呵	咎	咎	咎	咎	勞	5270	壻	壻	壻	壻	壻	壻	壻	壻	壻	壻	壻	
4880	偃	假	會	借	僇	偈	偈	偈	偈	偈	偈	5080	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	愕	咸	5280	夭	本	夸	夾	奇	奕	奕	奎	奚	奘		
4890	傀	傲	傅	偃	傲						5090	哇	咬	哄	哈	咨							5290	奢	奠	奧	獎	奩							
4900	僉	僇	傳	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	5100	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	勞	5300	奸	妖	妝	佞	佞	姘	姘	姘	姘	姘	姘	
4910	僇	價	僇	儉	僇	儉	僇	儉	僇	儉	5110	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	勞	5310	姜	妍	姘	姚	娥	娼	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	
4920	僇	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	儉	5120	售	嚙	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	勞	5320	婀	姘	婉	娠	娶	媿	媿	媿	媿	媿	媿
4930	競	競	兩	僉	兮	冀	回	册	册	册	5130	咯	喊	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	勞	5330	嫖	嫖	媽	媽	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	
4940	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	5140	喻	喇	唳	嗚	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	勞	5340	嬌	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖	嫖
4950	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	5150	嘔	噉	嘖	嗷	嗽	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	嘖	勞	5350	孀	子	孕	孚	孚	孚	孚	孚	孚	孚	孚
4960	几	處	夙	夙	夙	夙	夙	夙	夙	夙	5160	嘴	嘶	嘲	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	勞	5360	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀
4970	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	5170	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	勞	5370	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤
4980	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	刼	5180	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	勞	5380	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤	寤
4990	劍	劍	劈	劑	辨						5190	囹	囹	囹	囹	囹	囹	囹	囹	囹	囹	勞	5390	尹	屍	屈	尿	貞							

5

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
5400	屛	屛	屛	屛	屛	屛	屛	屛	屛	屛	5600	悄	俊	悴	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	5800	據	擒	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	
5410	岑	岔	峇	岫	岫	岫	岫	岫	岫	岫	5610	惠	倦	悴	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	5810	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	
5420	峇	峙	峇	峇	峇	峇	峇	峇	峇	峇	5620	愆	惶	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	5820	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	擄	
5430	崗	寄	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	5630	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	5830	女	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	
5440	嵌	岳	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	5640	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	5840	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	徹	
5450	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	5650	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	5850	斷	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃
5460	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	5660	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	5860	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	
5470	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	5670	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	5870	易	晏	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	
5480	幟	幟	幟	幟	幟	幟	幟	幟	幟	幟	5680	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	愆	5880	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	
5490	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	5690	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	5890	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	晞	
5500	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	5700	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	5900	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	
5510	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	廩	5710	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	5910	曳	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷
5520	彝	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	5720	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	5920	杌	杌	杌	杌	杌	杌	杌	杌	杌	杌	杌	
5530	彎	彎	彎	彎	彎	彎	彎	彎	彎	彎	5730	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	5930	枉	杰	杰	杰	杰	杰	杰	杰	杰	杰	杰	
5540	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	5740	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	5940	榭	柯	柯	柯	柯	柯	柯	柯	柯	柯	柯	
5550	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	徃	5750	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	5950	抵	枳	枳	枳	枳	枳	枳	枳	枳	枳	枳	
5560	慮	怵	怵	怵	怵	怵	怵	怵	怵	怵	5760	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	5960	桡	桡	桡	桡	桡	桡	桡	桡	桡	桡	桡	
5570	怕	怵	怵	怵	怵	怵	怵	怵	怵	怵	5770	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	扞	5970	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	
5580	協	恆	恆	恆	恆	恆	恆	恆	恆	恆	5780	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	5980	梵	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	梃	
5590	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	5790	撓	撓	撓	撓	撓	撓	撓	撓	撓	撓	撓	5990	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	

BAU039D

JIS 第二水準文字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6000		楮	棧	棕	椶	椶	椶	椶	椶	椶	6200	洵	泛	汎	汎	汎	汎	汎	汎	汎	汎	6400	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹
6010	棹	棠	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6210	洽	洸	洸	洸	洸	洸	洸	洸	洸	6410	爲	爲	爲	爲	爲	爲	爲	爲	爲	爲	
6020	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6220	浚	浚	浚	浚	浚	浚	浚	浚	浚	6420	犁	犁	犁	犁	犁	犁	犁	犁	犁	犁	
6030	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6230	涵	涵	涵	涵	涵	涵	涵	涵	涵	6430	狷	狷	狷	狷	狷	狷	狷	狷	狷	狷	
6040	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6240	浙	浙	浙	浙	浙	浙	浙	浙	浙	6440	猗	猗	猗	猗	猗	猗	猗	猗	猗	猗	
6050	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6250	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	6450	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	
6060	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6260	湃	湃	湃	湃	湃	湃	湃	湃	湃	6460	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	獬	
6070	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6270	混	混	混	混	混	混	混	混	混	6470	琅	琅	琅	琅	琅	琅	琅	琅	琅	琅	
6080	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6280	溥	溥	溥	溥	溥	溥	溥	溥	溥	6480	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	
6090	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6290	滲	滲	滲	滲	滲	滲	滲	滲	滲	6490	璧	璧	璧	璧	璧	璧	璧	璧	璧	璧	
6100	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6300	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	6500	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	
6110	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6310	潛	潛	潛	潛	潛	潛	潛	潛	潛	6510	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	
6120	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6320	澳	澳	澳	澳	澳	澳	澳	澳	澳	6520	甦	甦	甦	甦	甦	甦	甦	甦	甦	甦	
6130	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6330	溷	溷	溷	溷	溷	溷	溷	溷	溷	6530	叒	叒	叒	叒	叒	叒	叒	叒	叒	叒	
6140	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6340	瀏	瀏	瀏	瀏	瀏	瀏	瀏	瀏	瀏	6540	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	
6150	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6350	激	激	激	激	激	激	激	激	激	6550	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	
6160	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6360	炮	炮	炮	炮	炮	炮	炮	炮	炮	6560	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	
6170	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6370	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	6570	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	
6180	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6380	熨	熨	熨	熨	熨	熨	熨	熨	熨	6580	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	
6190	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	6390	煨	煨	煨	煨	煨	煨	煨	煨	煨	6590	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	瘧	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6600	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	6800	筐	筐	筐	筐	筐	筐	筐	筐	筐	7000	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	
6610	皖	皖	皖	皖	皖	皖	皖	皖	皖	皖	6810	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	7010	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	
6620	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	6820	筵	筵	筵	筵	筵	筵	筵	筵	筵	7020	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	
6630	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	6830	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	7030	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	
6640	睥	睥	睥	睥	睥	睥	睥	睥	睥	睥	6840	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	7040	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	
6650	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	6850	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	7050	把	把	把	把	把	把	把	把	把	把	
6660	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	瞞	6860	籐	籐	籐	籐	籐	籐	籐	籐	籐	7060	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	
6670	砌	砌	砌	砌	砌	砌	砌	砌	砌	砌	6870	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	7070	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	
6680	碚	碚	碚	碚	碚	碚	碚	碚	碚	碚	6880	粽	粽	粽	粽	粽	粽	粽	粽	粽	7080	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	
6690	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	6890	糲	糲	糲	糲	糲	糲	糲	糲	糲	7090	脛	脛	脛	脛	脛	脛	脛	脛	脛	脛	
6700	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	6900	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	7100	隋	隋	隋	隋	隋	隋	隋	隋	隋	隋	
6710	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	礫	6910	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	7110	腦	腦	腦	腦	腦	腦	腦	腦	腦	腦	
6720	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	禊	6920	經	經	經	經	經	經	經	經	經	7120	腔	腔	腔	腔	腔	腔	腔	腔	腔	腔	
6730	批	批	批	批	批	批	批	批	批	批	6930	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	7130	臂	臂	臂	臂	臂	臂	臂	臂	臂	臂	
6740	稟	稟	稟	稟	稟	稟	稟	稟	稟	稟	6940	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	7140	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	
6750	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	6950	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	7150	舍	舍	舍	舍	舍	舍	舍	舍	舍	舍	
6760	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	6960	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	7160	髒	髒	髒	髒	髒	髒	髒	髒	髒	髒	
6770	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	6970	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	7170	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	
6780	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	6980	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	7180	莒	莒	莒	莒	莒	莒	莒	莒	莒	莒	
6790	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	6990	織	織	織	織	織	織	織	織	織	7190	苞	苞	苞	苞	苞	苞	苞	苞	苞	苞	

6. 使用説明書について

本機の使用説明書について説明します。

画面で見る使用説明書の使いかた

画面で見る使用説明書の使いかたを説明します。

PDF 形式の使用説明書

付属の CD-ROM には PDF 形式の使用説明書が収録されています。

★重要

- Windows Vista を使用している場合、CD-ROM から開くには管理者権限が必要です。Administrator グループのメンバーとしてログオンしてください。

◆ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

MANUAL_PDF

1 [マニュアルを見る] をクリックします。

2 見たい使用説明書を選択します。

↓補足

- PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

7. スタッカースの取り扱いについて

スタッカースの取り扱いについて説明します。

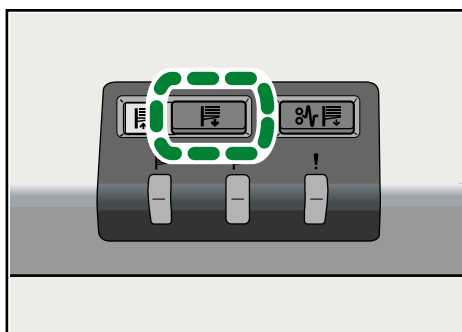
スタッカースから出力紙を取り出す

スタッカース・トレイに出力された用紙を取り出す方法について説明します。

★重要

- ・台車はスタッカース・トレイに出力された用紙を運搬するためだけに使用し、他のものは絶対に載せないでください。
- ・スタッカースの内部には絶対に入らないでください。
- ・スタッカースへの排紙について
 - ・電源投入時スタッカースに用紙がある場合は、そのスタッカースには排紙できません。
 - ・スタッカース上トレイへの排紙は、フィニッシャーが接続される構成では、できません。さらに、スタッカース 2 台の場合には、1 台目（プリンタ寄り）のスタッカース上トレイには排紙できません。

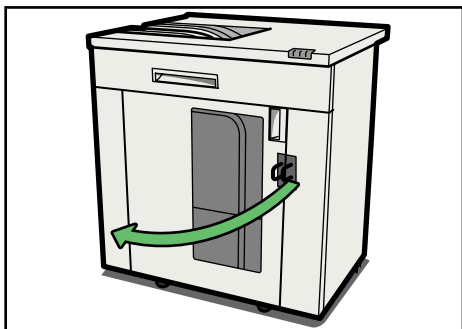
1 トレイ下降ボタンを押します。



BQX154S

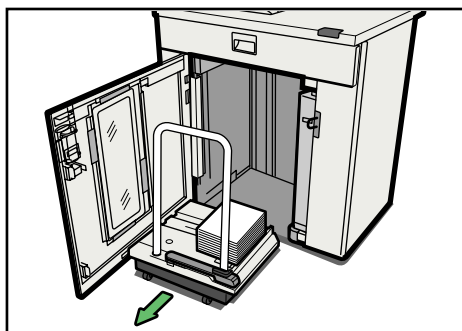
スタッカース・トレイの下降が完了すると、トレイ昇降 LED が点滅から点灯に変わります。

2 スタッカー前カバーを開けます。



BQX140S

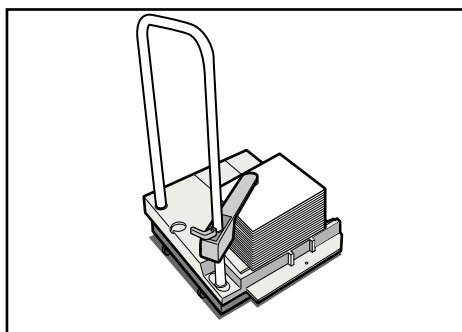
3 台車をゆっくりと引き出します。



BQX143S

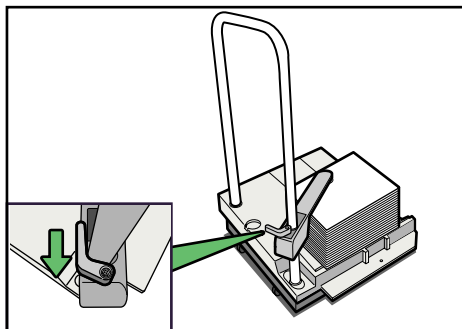
積載された用紙が崩れないように注意してください。

4 用紙押さえで出力紙の最上部を押さえます。



BQX141S

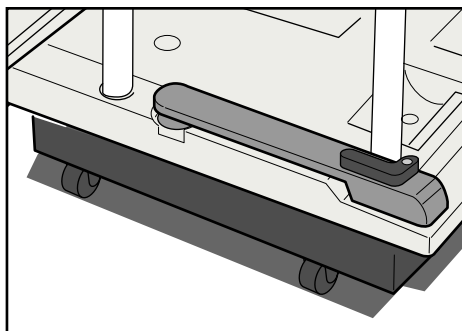
5 用紙押さえのレバーを手前に引きます。



BQX145S

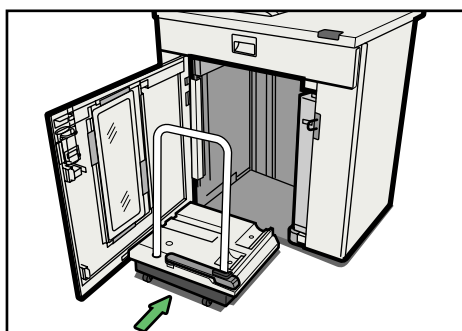
6 出力紙を運搬して台車から降ろします。

7 用紙押さえを元の位置に戻します。



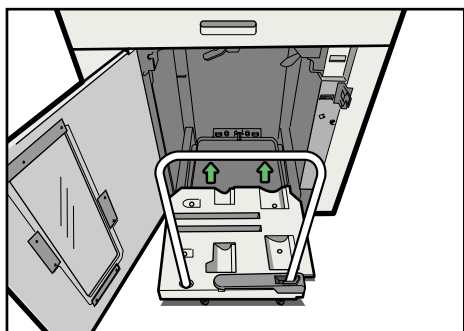
BQW043S

8 台車をスタッカーの内部に戻します。



BQX156S

台車を戻すときは、斜めにならないように注意し、まっすぐに格納してください。



BQX142S

9 スタッカー前カバーを閉めます。

スタッカー・トレイが自動上昇し、上昇が完了するとトレイ昇降 LED の点滅が消灯します。

↓ 補足

- スタッカーを移動する場合は、必ず台車を取り出してから行ってください。
- 台車は追加購入することもできます。詳しくは弊社担当営業にお問い合わせください。

スタッカーを連結して使用する

スタッカーは2台連結して使用することもできます。1台目のスタッカー・トレイが満杯になったとき、2台目のスタッカー・トレイに出力を引き継ぎます。片方のスタッカー・トレイへ出力が行われているときに、もう一方のスタッカー・トレイの台車を出し入れすることが可能です。

★重要

- ・スタッカー・トレイへの出力を自動的に切り替えて使用するには、[初期設定]の[排紙先設定]で[排紙先]が[自動切り替え]に設定されている必要があります。
- ・スタッカー連結時に[排紙先]が[自動切り替え]に設定されている場合、次の状態のときに排紙先のスタッカー・トレイが切り替わります。
 - ・出力中のスタッカー・トレイが満杯になり、もう一方のスタッカー・トレイが空の状態のとき
 - ・本体やパソコンで出力先切り替えの設定が行われ、もう一方のスタッカー・トレイが空の状態のとき

↓補足

- ・[排紙先]が[自動切り替え]に設定されていても、切り替わり先のスタッカー・トレイが空の状態でないときは、出力は停止します。
- ・スタッカーを連結して使用しているときに、スタッカー内部で紙づまりが発生した場合、紙づまりが発生したスタッカーの用紙づまりボタンが赤色に点灯します。

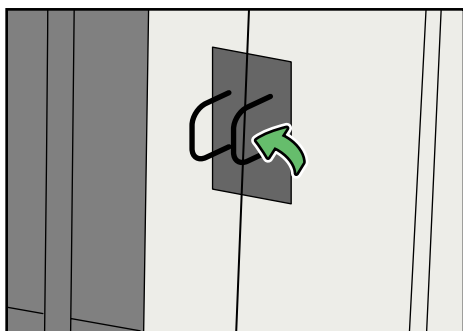
スタッカー前カバーをロックする

スタッカーには、前カバーをロックさせるための施錠用金具がついています。前カバーをロックすることで、スタッカー・トレイに積載される出力紙を許可なく移動させることを防止したり、情報漏洩から守ることができます。

★重要

- ・南京錠は本機には付属していません。

1 南京錠を施錠用金具に通してロックします。



BQX146S

8. 保守・運用のために

本機の保守・運用方法を説明します。

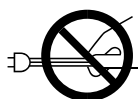
使用上のお願い

ご使用いただく上で、守っていただきたい項目です。

⚠注意



- ・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★重要

- ・電源ランプが点灯、点滅しているときは主電源スイッチを「スタンバイ」にしないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。
- ・定着ユニットの回りはヒーターの熱で熱くなっていますので、長時間触らないでください。
- ・使用中は換気を良くしてください。本機を換気の悪い部屋で長時間使用すると、臭気が気になることがあります。快適な作業環境を保つために部屋の換気をするをお勧めいたします。
- ・通気口などでは排気により温かいと感じることがありますが、異常ではありません。
- ・寒い所から暖かい所に移動すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- ・本体の内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や吸気口をふさがないようにしてください。
- ・動作中に電源を切らないでください。電源を切るときは、動作が終了していることを確認してください。「電源の切りかた」、「主電源の切りかた」を参照してください。
- ・動作中に各部のカバーや給紙トレイを開けないでください。用紙がつまることがあります。
- ・重要な印刷物は印刷結果の目視チェックを行って、ダメージのあるものは再印刷をお願い致します。
- ・電源が入った状態で本機を動かしたり、傾けたりしないでください。また、振動を与えないでください。
- ・クリップなどの異物が本体の中に入らないようにしてください。
- ・動作中に本体の上で紙をそろえるなど外的ショックを与えないでください。また本体の上に乗ったり、大量の原稿や用紙など重いものを置いたりしないでください。
- ・本体の設置場所の温度や湿度の状態によっては、印刷時に用紙から水蒸気が発生し、操作部奥の排気口で湯気になって見えることがあります。

- 温度の変化により機械内部に水滴が生じると適正な印刷品質が得られないことがあります。このような不具合を低減するために、結露防止ヒーターをお使いください。
- 除湿ヒーターと結露防止ヒーターは、機械の内部を暖めることにより湿度を適正な状態にしています。このため電源スイッチを「スタンバイ」にしたあとも、機械本体はやや温かい状態を保っています。

参照

- P.67 「電源の切りかた」
- P.67 「主電源の切りかた」

設置、移動、使用済み製品について

設置、移動、廃棄するときの注意事項を説明します。

★重要

- ・本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。日本国外に移動するときは、保守サービスの責任は負いかねます。
- ・安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品などを諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

移動について

移動するときの注意事項を説明します。

⚠注意



- ・他のフロアの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動する場合は、弊社担当営業経由でご契約の保守会社に依頼してください。機械を落としたり、倒したりすると、けがや故障の原因になります。

★重要

- ・移動距離が大きいときや別の建物に移動するときは販売実施店に、別の階に移動するときは弊社担当営業経由で保守会社に連絡してください。なお、この作業は有料となります。

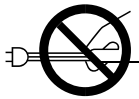
フロア内移動について

フロア内の移動について説明します。

⚠ 注意



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★ 重要

- ・次のことに注意し、移動してください。
 - ・主電源スイッチを「スタンバイ」にしてください。「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。
 - ・前カバーなどを閉めてください。
 - ・水平を保ち、静かに動かしてください。振動させたり、大きく傾けたりしないでください。故障の原因になったり、ハードディスクやメモリーが破損し、蓄積された文書が消失することがあります。
 - ・フィニッシャーなどのオプションが装着されたまま本機を移動するときは、弊社担当営業経由で保守会社に連絡してください。

📖 参照

- ・P65 「電源の入れかた、切りかた」

↓ 補足

- ・フロア内移動後の調整についての不明点は、弊社担当営業経由で保守会社に依頼ください。なお、この作業は有料となります。

移動後の設置条件

移動後の設置条件について説明します。

設置場所について

設置場所について説明します。

⚠ 注意



- ・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- ・機械を移動したらキャスター留めをするなど固定してください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- ・換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

次のような場所への移動は避けてください。不適切な場所へ移動すると正常に操作できなくなったり、故障の原因になったりすることがあります。

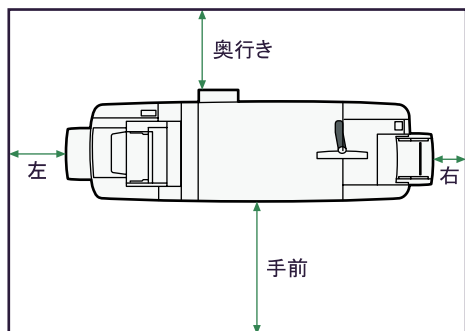
- ・低温、低湿または高温、高湿の場所
ご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
 - ・温度：10-32℃（ただし 32℃時は 54%）
 - ・湿度：15-80%（ただし 80%時は 27℃）
- ・直射日光のあたる場所
- ・暖房器具、冷房器具、加湿器に近い場所
- ・振動の激しい場所
- ・換気の悪い場所
- ・ほこりの多い場所
- ・石油ストーブや、アンモニアを発生させる機器（ジアゾコピー機など）の近く
- ・床や台が不安定な場所
 - ・水平な場所に設置してください。前後、左右共、高さの差が 5mm 以下になるようにしてください。
 - ・しっかりした床の上に設置してください。台の上に設置するときは、機械の大きさよりも面積の広い専用のテーブルのようなしっかりとしたものを選んでください。

◆ 超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器に水道水や井戸水をご使用になると、水の中の不純物が白い粉となり、複写機の内部に付着して印刷紙の汚れの原因になります。特に長時間連続して加湿器をお使いになる場合は、加湿器用純水器のご使用をお勧めします。

設置に必要なスペース

本機の周囲には十分なスペースを設けてください。本機を操作するときや保守会社が作業をするときなどに必要です。



BSB014D

手前	100cm
奥行き	50cm
左	100cm
右	100cm

補足

- ・オプションを装着したときのスペースについては保守会社に確認してください。

アースについて

オプション機器のアースについて説明します。

⚠ 警告

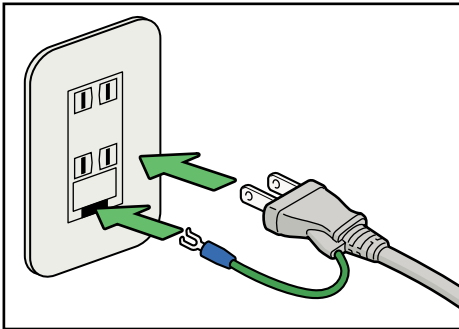


- ・アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

オプション機器のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- ・コンセントのアース端子
- ・接地工事（D種）を行っているアース線

- 1** 主電源スイッチが「スタンバイ」になっていることを確認します。
- 2** アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。



BLA060S

電源について

電源について説明します。

⚠ 警告



- ・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。
- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

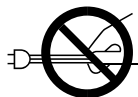


- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠ 注意



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- ・HT-4561-135 ページプリンターの電源は、電圧が AC200V（周波数は 50/60Hz 共用）で容量 20A 以上のものを使用してください。
- ・HT-4561-110 ページプリンターの電源は、電圧が AC200V（周波数は 50/60Hz 共用）で容量 15A 以上のものを使用してください。
- ・電源プラグを抜くと、結露防止ヒーターが切れます。
- ・周辺機は、入力電圧、ブレーカーの容量を確認し、本体とは別のコンセントに接続してください。
- ・電源プラグは電源コンセントに直接、しっかりと接続してください。

清掃のしかた

本機の清掃方法について説明します。

★重要

- ・クリーナーなどの薬品類、シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。すきまからしみこんだり、本体のプラスチックが溶けたりして、故障の原因になります。
- ・機械内部など、本書で説明している部分以外の清掃は保守会社に依頼してください。

◆お手入れの方法

やわらかい布で乾拭きします。乾拭きで汚れが取れないときは、水で濡らして固く絞った布で拭きます。また、水でも取れない汚れは中性洗剤を使って拭きます。水拭き後、乾拭きをして水気を十分に取ります。

電源プラグの清掃

電源プラグの清掃について説明します。

⚠注意



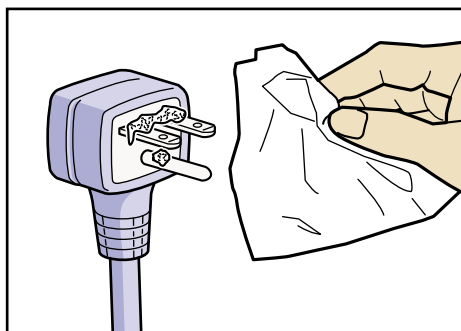
- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

★重要

- ・電源プラグを抜くときは、主電源スイッチを「スタンバイ」にしてください。「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。

◆お手入れの方法

乾いた布で、ほこりを取り除きます。



BQW028S

📖参照

- ・P.65 「電源の入れかた、切りかた」

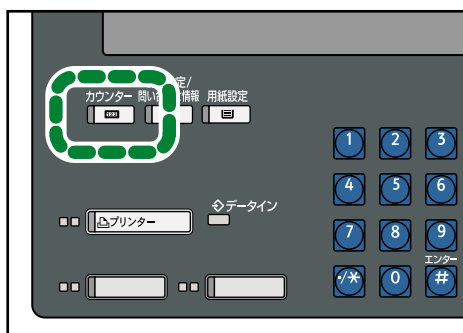
カウンター

カウンターを確認します。

トータルカウンター、GPCカウンターを表示する

プリンター機能で使用した枚数の合計をカウンター表示します。
カウンターの一覧を印刷することもできます。

1 [カウンター] キーを押します。



BSB010D

2 カウンター一覧を印刷するときは、[カウンター一覧印刷] を押します。



3 [スタート] キーを押します。
カウンター一覧が印刷されます。

4 [終了] を押します。

カウンターの進みかた

カウンターは、1枚（1面）出力するたびに「1」ずつ進みます。両面の場合は、表面、裏面、1面ずつになり、「2」カウンターが進みます。

カウントする動作、カウントしない動作は次のとおりです。

◆ カウントする動作

- ・ プリンター
- ・ テスト印刷（一括リスト印刷、システム設定リスト、エラー履歴、印刷条件リスト、メニューリスト、登録フォームリスト、全文字印刷、フォントリスト、PS 情報リスト、PDF 情報リスト、ヘキサダンプ）
- ・ ユーザー別カウンター一覧印刷
- ・ 問い合わせ情報の印刷

◆ カウントしない動作

- ・ カウンター一覧印刷
- ・ エラーレポートの印刷
- ・ インターフェース設定リストの印刷
- ・ 印刷しない表紙、章区切り紙、合紙、仕切紙を紙送りする動作

問い合わせ情報

機械の修理依頼、トナーの発注などの連絡先を確認することができます。確認できる項目は次のとおりです。

◆ 消耗品

- ・ 発注先電話番号
- ・ トナー名称
- ・ ステープル名称
- ・ ステープル名称（中とじ）

◆ 機械修理

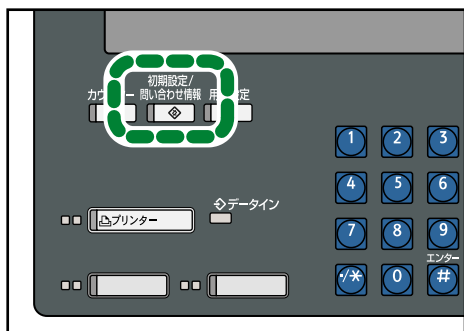
- ・ 連絡先電話番号
- ・ 機械番号

◆ 営業窓口

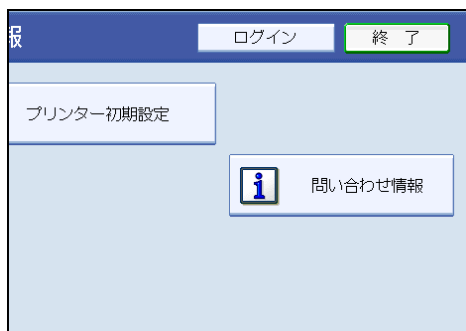
- ・ 連絡先電話番号

「電話番号」の登録は、保守会社が行います。

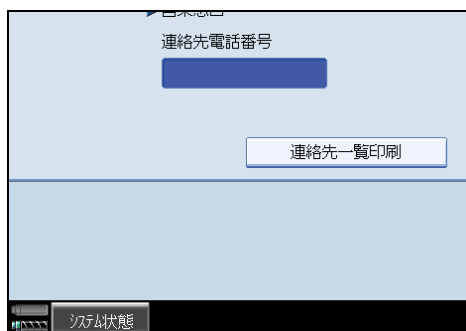
1 【初期設定 / 問い合わせ情報】 キーを押します。



BSB011D

2 [問い合わせ情報] を押します。

問い合わせ情報が表示されます。

3 問い合わせ情報を印刷するときは、[連絡先一覧印刷] を押します。**4** [スタート] キーを押します。
問い合わせ情報が印刷されます。**5** [終了] を2回押します。

漏電ブレーカーについて

漏電ブレーカーの点検について説明します。

⚠ 警告



- ・本機の漏電ブレーカーが「オフ」になっているときは、それを「オン」にしないでください。感電、発火、発煙または屋内ブレーカーが落ちる原因となる可能性があります。

感電を防止するため、本機には漏電ブレーカーが付いています。漏電ブレーカーは通常、「オン」の状態（「I」の状態）になっています。

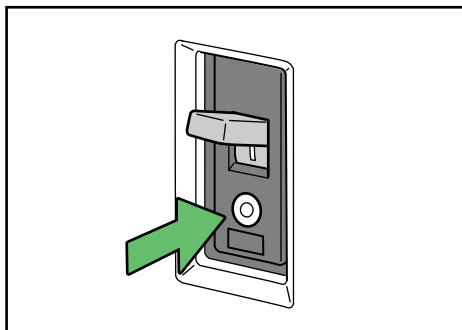
年に1回は必ず次の手順に従って漏電ブレーカーの点検を行ってください。

★重要

- ・点検を行って漏電ブレーカーが正常に動作しなかった場合は、保守会社に連絡してください。

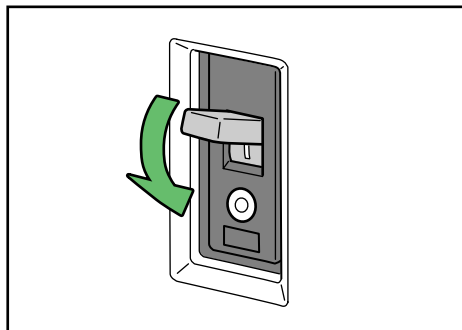
1 主電源スイッチを「スタンバイ」にします。

2 ボールペンの先などで漏電ブレーカーのテストボタンを押します。



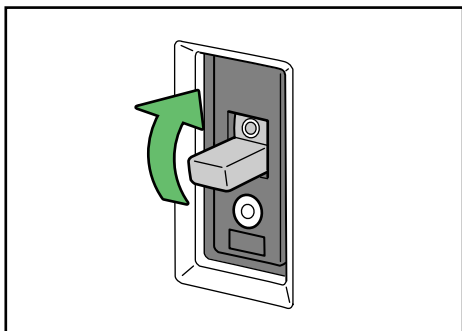
BJU081S

3 ブレーカーのスイッチが「オフ」側へ倒れることを確認します。



BJU082S

4 漏電ブレーカーのスイッチを「オン」側へ戻します。



BJU083S

5 主電源スイッチを「オン」にします。

↓ 補足

- ・主電源スイッチが「オン」になっていても本機が動作しないときは、漏電ブレーカーが「オフ」になっていないかを確認してください。漏電ブレーカーが「オフ」になっている場合はそれを「オン」にせずに、必ず保守会社に連絡してください。
- ・主電源スイッチが「オン」になっていてもオプションが動作しないときは、漏電ブレーカーが「オフ」になっていないかを確認してください。漏電ブレーカーが「オフ」になっている場合はそれを「オン」にせずに、必ず保守会社に連絡してください。

9. 付録



使用上のお願い・おもな付属品・用紙・消耗品、お問い合わせ先について説明します。

CD-ROM 収録ソフトウェアについて

ここでは、本機に同梱されている CD-ROM について説明します。

ファイル一覧

CD-ROM の収録ソフトウェア一覧です。

ファイル名	参照
SETUPEXE	『プリンター機能編』  「印刷するための準備」
M ドライバー	P:168 「M ドライバー」
標準 Post Script ドライバー	『PostScript 3 ガイド』 

フォルダ名	マニュアル名
Manual	本機をお使いになる方へ
	プリンター機能編
	トラブル解決編
	ネットワーク&システム初期設定編
	セキュリティ編
	PostScript 3 ガイド
	Windows 7/8/8.1/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 対応版 ドライバーガイド

 補足

- ・詳細は各ソフトウェアの説明を参照してください。

M ドライバー

Windows から印刷するために必要なソフトウェアです。

ドライバーは、本書に記載の M ドライバーとは別に標準 PostScript ドライバーがあります。標準 PostScript ドライバーについては、別冊の『Postscript 3 ガイド』を参照ください。

★重要

- ・インストールには管理者権限が必要です。Administrator グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ・プリンタードライバーは、付属の CD-ROM からインストールするか、日立製作所のホームページからダウンロードしていただく必要があります。
- ・ドライバーをバージョンアップするには、日立製作所のホームページで本機を選択し、お使いの OS のドライバーをダウンロードの上お使いください。
(<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/printer/>)

◆動作環境

- ・パソコン
対象 OS が問題なく動作する、PC/AT 互換機
- ・対象 OS
Windows 2000/XP/Vista 日本語版
Windows Server 2003/2003 R2/2008 日本語版

本体仕様

本体の仕様について説明します。

HT-4561-135 ページプリンター

項目	HT-4561-135 ページプリンター	
形式	コンソール型	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリンター部：PowerPC 7448 1.7GHz ・ システム部：Intel® Pentium®M 1.4GHz 	
メモリー（容量）	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリンター部：1GB ・ システム部：512MB 	
ハードディスク（容量）	160GB	
ファーストプリントタイム *1	4.3 秒以下	
カラー対応	モノクロ	
感光体種類	OPC ドラム	
印刷方式	8 ビームレーザー＋電子写真方式	
現像方式	乾式 2 成分磁気ブラシ 2 段スリーブ現像方式	
定着方式	熱口ーラ加圧方式	
ウォームアップタイム	360 秒以下（温度 23℃、定格電圧）	
連続印刷速度 （マルチコピー相当）	135 ページ / 分（A4 横）	
フォント	和文	〈PS3〉モリサワリュウミン L-KL、中ゴシック BBB 太 ミン A101、太ゴ B101、じゅん 101 〈PCL〉Agfa 明朝 L、ゴシック B
	英文	〈PCL〉欧文フォント（80 書体 + ビットマップ 1 書体） 〈PS3〉欧文フォント（136 書体）
	Unicode	日本語、韓国語、中国語 × 2（4 書体）
	オプション	〈PS3〉2 書体（日立 ANK、日立 OCR-B）、8 書体（日 立書体明朝、日立書体ゴシック、日立書体セット 2 明 朝、日立書体セット 2 ゴシック、JIS2004 セット J 明 朝、JIS2004 セット J ゴシック、JIS2004 セット W 明 朝、JIS2004 セット W ゴシック）
用紙サイズ	トレイ 1（本体標準）：A4 横 / レター トレイ 2～3（本体標準）：A5/B5/A4 / B4 縦 / A3 縦 / レター / A3 ノビ定 形（304.8 × 457.2mm）縦 / ハーフレター 不定形：幅：139.7（5.5 インチ）～ 330.2（13 インチ）mm 長さ：139.7 （5.5 インチ）～ 457.2（18 インチ）mm	

項目	HT-4561-135 ページプリンター
用紙紙厚	本体トレイ 1~3 : 52~216g/m ² (45~180kg) 両面時 : 52~216g/m ² (45~180kg) (厚紙使用時 : 推奨条件あり)
用紙種類	普通紙、再生紙、色紙、OHP フィルム、トレーシングペーパー (第二原図用紙)、ラベル、郵便はがき
解像度	1,200×1,200dpi、600×600dpi、300×300dpi
階調	256 階調
ページ記述言語	PostScript3 : PDF Direct 含む、PCL5e、PCL XL
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンター部 : ギガビットイーサネット (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T)、IEEE1284 ・システム部 : イーサネット (10BASE-T/100BASE-TX) ・対応プロトコル : TCP/IP
音圧レベル (本体のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・待機時 : 47.3dB (A) ・稼動時 : 63.3dB (A)
音響パワーレベル (本体のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・待機時 : 61.7dB (A) ・稼動時 : 77.8dB (A)
給紙容量	標準 : 2,200 枚 (タンデムトレイ)×1 段 550 枚×2 段 最大給紙枚数 : 8850 枚 (本体 : 3300 枚、オプション : 5550 枚)
排紙容量	3000 枚フィニッシャー : 上トレイ 500 枚 + シフトトレイ 3000 枚 2500 枚フィニッシャー : 上トレイ 250 枚 + シフトトレイ 2500 枚 5000 枚スタッカー : 上トレイ 250 枚 + シフトトレイ 5000 枚 最大排紙枚数 : 12750 枚 (オプション)
両面印刷	標準対応
使用電源	200V、20A、50/60Hz
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> ・最大 : 3060W 以下 *2 ・予熱モード時 : 387W 以下 ・低電力モード時 : 142.8W 以下 ・スリープモード時 : 55W 以下 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
大きさ (幅×奥行き×高さ) *3	1,046.5×860×1,356mm 以下
機械占有寸法 (幅×奥行き) *3	1,046.5×860mm
質量 *3	約 320kg
レーザ規格	クラス 1 (本製品は JIS C 6802 (IEC 60825-1) 「レーザ製品の安全基準」に基づき、「クラス 1 レーザ製品」に該当します。)

*1 (A4D、第 1 給紙)、(本体のみ)

*2 オペレーターコールライト、ワイド大量給紙トレイ、手差しトレイ (トレイ 7)、インサーター、デカーラー、3000 枚フィニッシャー装着時

*3 デカーラーを含む

HT-4561-110 ページプリンター

項目	HT-4561-110 ページプリンター	
形式	コンソール型	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンター部：PowerPC 7448 1.7GHz ・システム部：Intel® Pentium®M 1.4GHz 	
メモリー（容量）	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンター部：1GB ・システム部：512MB 	
ハードディスク（容量）	160GB	
ファーストプリントタイム *1	5.0 秒以下	
カラー対応	モノクロ	
感光体種類	OPC ドラム	
印刷方式	8 ビームレーザ+電子写真方式	
現像方式	乾式 2 成分磁気ブラシ 2 段スリーブ現像方式	
定着方式	熱口ーラ加圧方式	
ウォームアップタイム	360 秒以下（温度 23℃、定格電圧）	
連続印刷速度 （マルチコピー相当）	110 ページ/分（A4 横）	
フォント	和文	〈PS3〉モリサワリユウミン L-KL、中ゴシック BBB 太 ミン A101、太ゴ B101、じゅん 101 〈PCL〉Agfa 明朝 L、ゴシック B
	英文	〈PCL〉欧文フォント（80 書体 + ビットマップ 1 書体） 〈PS3〉欧文フォント（136 書体）
	Unicode	日本語、韓国語、中国語 × 2（4 書体）
	オプション	〈PS3〉2 書体（日立 ANK、日立 OCR-B）、8 書体（日 立書体明朝、日立書体ゴシック、日立書体セット 2 明 朝、日立書体セット 2 ゴシック、JIS2004 セット J 明 朝、JIS2004 セット J ゴシック、JIS2004 セット W 明 朝、JIS2004 セット W ゴシック）
用紙サイズ	トレイ 1（本体標準）：A4 横 / レター トレイ 2～3（本体標準）：A5/B5/A4 / B4 縦 / A3 縦 / レター / A3 ノビ定 形（304.8 × 457.2mm）縦 / ハーフレター 不定形：幅 :139.7（5.5 インチ）～ 330.2（13 インチ）mm 長さ :139.7（5.5 インチ）～ 457.2（18 インチ）mm	
用紙紙厚	本体トレイ 1～3：52～216g/m ² （45～180kg） 両面時：52～216g/m ² （45～180kg） （厚紙使用時：推奨条件あり）	
用紙種類	普通紙、再生紙、色紙、OHP フィルム、トレーシングペーパー（第 二原図用紙）ラベル、郵便はがき	
解像度	1,200×1,200dpi、600×600dpi、300×300dpi	

項目	HT-4561-110 ページプリンター
ページ記述言語	PostScript3 : PDF Direct 含む、PCL5e、PCL XL
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリンター部：ギガビットイーサネット（10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T）、IEEE1284 ・ システム部：イーサネット（10BASE-T/100BASE-TX） ・ 対応プロトコル：TCP/IP
音圧レベル（本体のみ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 待機時：47.3dB（A） ・ 稼動時：60.9dB（A）
音響パワーレベル（本体のみ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 待機時：61.7dB（A） ・ 稼動時：75.9dB（A）
階調	256 階調
給紙容量	標準：2,200 枚（タンデムトレイ）×1 段 550 枚×2 段 最大給紙枚数：8850 枚（本体：3300 枚、オプション：5550 枚）
排紙容量	3000 枚フィニッシャー：上トレイ 500 枚 + シフトトレイ 3000 枚 2500 枚フィニッシャー：上トレイ 250 枚 + シフトトレイ 2500 枚 5000 枚スタッカー：上トレイ 250 枚 + シフトトレイ 5000 枚 最大排紙枚数：12750 枚（オプション）
両面印刷	標準対応
使用電源	200V、15A、50/60Hz
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最大：2610W 以下 *2 ・ 予熱モード時：336W 以下 ・ 低電力モード時：153.0W 以下 ・ スリープモード時：55W 以下 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
大きさ （幅×奥行き×高さ）*3	1,046.5×860×1,356mm 以下
機械占有寸法（幅×奥行き）*3	1,046.5×860mm
質量 *3	約 320kg
レーザ規格	クラス 1（本製品は JIS C 6802（IEC 60825-1）「レーザ製品の安全基準」に基づき、“クラス 1 レーザ製品”に該当します。）

*1（A4D、第 1 給紙）、（本体のみ）

*2 オペレーターコールライト、ワイド大量給紙トレイ、手差しトレイ（トレイ A）、インサーター、デカーラー、3000 枚フィニッシャー装着時

*3 デカーラーを含む

 補足

- ・ 音圧レベルは、ISO7779 に基づく実測値であり、オペレータ位置における測定値です。
- ・ 音響パワーレベルは、ISO7779 に基づく実測値です。

◆ デカーラー

用紙のそりを矯正し、紙づまりを防ぎます。

項目	仕様
用紙紙厚	40~300 g/m ² (35~258kg)
使用可能用紙サイズ	A3□、A4□□、A5□□、A6□、B4□、B5□□、B6□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、12×18□、B6□、A6□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×13□、8 ¹ / ₂ ×11□□、8 ¹ / ₄ ×14□、8×10□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □□、12×18□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□□、226×310mm□□、310×432mm□、郵便はがき□、往復はがき□、不定形サイズ
最大消費電力	30W 以下 (電源は本体から供給)
大きさ (幅×奥行き×高さ)	170×730×980mm
質量	約 30kg

電波障害について

電波障害について説明します。

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・ テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・ テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- ・ コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

リサイクル部品について

本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

おもなオプションの仕様

本体に取り付けるおもなオプションについて説明します。

◆ 3000 枚フィニッシャー

出力紙を自動的に仕分けします。また、仕分けした用紙をステープラーでとじたり、パンチ穴を開けたりします。

項目	仕様
収納可能サイズ (フィニッシャー・上トレイのZ折りなし)	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、8 ¹ / ₄ ×14□、8×10 ¹ / ₂ □、8×10□、7 ¹ / ₄ ×10 ¹ / ₂ □、郵便はがき□、不定形サイズ、往復はがき□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□
収納可能サイズ (フィニッシャー・上トレイのZ折りあり)	A3□、B4□、A4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8K□、12×18□
収納可能サイズ (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りなし)	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、8 ¹ / ₄ ×14□、8×10□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□、不定形サイズ
収納可能サイズ (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りあり)	A3□、B4□、A4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8K□、12×18□
収納可能枚数 (フィニッシャー・上トレイのZ折りなし)	A4、11×8 ¹ / ₂ 以下：500枚 B4、8 ¹ / ₂ ×14以上：250枚
収納可能枚数 (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りなし・ステープルなし)	A4□、B5□、11×8 ¹ / ₂ □：3000枚 A3□、B4□、A4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□：1500枚 12×18□、13×19 ¹ / ₅ □：1000枚 A5□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □：500枚 A5□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □：100枚
収納可能枚数 (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りなし・ステープルあり)	A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□... とじ枚数が10~100枚のときは200~30部、とじ枚数が2~9枚のときは150部 A3□、B4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□... とじ枚数が10~50枚のときは150~30部、とじ枚数が2~9枚のときは150部 サイズ混載時... とじ枚数が2~50枚のときは30部

項目	仕様
収納可能枚数 (フィニッシャー・上トレイ、 シフトトレイのZ折りあり・ ステープルなし)	30 枚
収納可能枚数 (フィニッシャー・シフトト レイのZ折りあり・ステー プルあり)	とじ枚数が1~10枚のときは30~3部
用紙紙厚 (フィニッシャー・トレイ)	上トレイ：52~216g/m ² (45~180kg) シフトトレイ：40~300g/m ² (35~258kg)
ステープル可能サイズ (Z折りなし)	A3□、B4□、A4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、 8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₄ ×14□、8×10 ¹ / ₂ □、8×10□
ステープル可能サイズ (Z折りあり)	A3□、B4□、11×17□
ステープル可能枚数	A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□...100枚 8×10□...50枚 Z折り時...10枚
ステープル用紙紙厚 (Z折りなし)	64~80g/m ² (55~70kg) (用紙紙厚が200g/m ² までの、A4または8 ¹ / ₂ ×11の表紙用の用紙や合紙用の用紙を、とじ1回につき2枚まで挿入できます。ただし、全体の厚さが11mm以下になるようにしてください。)
ステープル用紙紙厚 (Z折りあり)	64~80g/m ² (55~70kg)
ステープル位置	上1カ所、左2カ所、上2カ所、下1カ所、斜め、右上1カ所、 右2カ所
最大消費電力	約120W以下 (電源は本体から供給)
大きさ (幅×奥行き×高さ)	806×730×980mm
質量	約75kg

◆ 2500 枚中とじフィニッシャー

出力紙を自動的に仕分けします。また、仕分けした用紙をステープラーでとじたり、パンチ穴を開けたり、中とじステープラーでとじて本のように折り製本したりします。

項目	仕様
収納可能サイズ (フィニッシャー・上トレイ のZ折りなし)	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、12×18□、 11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、8 ¹ / ₄ ×14□、 8×10□、郵便はがき□、不定形サイズ、往復はがき□、 13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、 SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□
収納可能サイズ (フィニッシャー・上トレイ のZ折りあり)	A3□、B4□、A4□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□
収納可能枚数 (フィニッシャー・上トレイ のZ折りなし)	A4、8 ¹ / ₂ ×11 以下 ...250 枚 B4、8 ¹ / ₂ ×14 以上 ...50 枚
収納可能枚数 (フィニッシャー・上トレイ のZ折りあり)	A4、8 ¹ / ₂ ×11 以下 ...30 枚 B4□、8 ¹ / ₂ ×14 以上 ...20 枚
用紙紙厚 (フィニッシャー・上トレイ のZ折りなし)	52~216g/m ² (45~180kg)
用紙紙厚 (フィニッシャー・上トレイ のZ折りあり)	64~105g/m ² (55~90kg)
収納可能サイズ (フィニッシャー・シフトト レイのZ折りなし)	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、12×18□、11×17□、 8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、8 ¹ / ₄ ×14□、8×10□、 不定形サイズ、往復はがき□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、 12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、 226×310mm□、310×432mm□
収納可能サイズ (フィニッシャー・シフトト レイのZ折りあり)	A3□、B4□、A4□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□
収納可能枚数 (フィニッシャー・シフトト レイのZ折りなし・ステープ ルなし)	A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□...2,500 枚 A3□、A4□、B4□、B5□、11×17□、SRA4□、 226×310mm□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□...1,500 枚 12×18□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、 13×18□、SRA3□、310×432mm□...1,000 枚 A5□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □...500 枚 A5□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □...100 枚

項目	仕様
収納可能枚数 (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りなし・ステープルあり)	B5□、A4□、8 ¹ / ₂ ×11□... とじ枚数が20~100枚のときは125~25部、とじ枚数が10~19枚のときは200~105部 A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□... とじ枚数が10~100枚のときは150~15部、とじ枚数が2~9枚のときは150部 A3□、B4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□... とじ枚数が10~50枚のときは150~30部、とじ枚数が2~9枚のときは150部 サイズ混載時... とじ枚数が2~50枚のときは30部
収納可能枚数 (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りあり・ステープルなし)	A4□、8 ¹ / ₂ ×11□以下...20枚 B4□、8 ¹ / ₂ ×14□以上...30枚
収納可能枚数 (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りあり・ステープルあり)	とじ枚数が1~10枚のときは30~3部
用紙紙厚 (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りなし)	52~216g/m ² (45~180kg)
用紙紙厚 (フィニッシャー・シフトトレイのZ折りあり)	64~105g/m ² (55~90kg)
ステープル可能サイズ (Z折りなし)	8×10 ¹ / ₂ □、8×10□、210×370mm□
ステープル可能サイズ (Z折りあり)	A3□、B4□、A4□、11×17□
ステープル可能枚数	A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□...100枚 A3□、B4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₄ ×14□、8×10□...50枚 サイズ混載時...30枚 Z折り時...5枚
ステープル用紙紙厚 (Z折りなし)	64~90g/m ² (55~77kg) (用紙紙厚が200g/m ² までの表紙用の用紙や合紙用の用紙を、とじ1回につき2枚まで挿入できます。ただし、全体の厚さが11mm以下になるようにしてください。)
ステープル用紙紙厚 (Z折りあり)	64~105g/m ² (55~90kg)
ステープル位置	上1カ所、左2カ所、上2カ所、下1カ所、斜め、右上1カ所、右2カ所、中とじ
中とじステープル可能枚数	20枚まで

項目	仕様
中とじステープル可能サイズ	A3□、B4□、A4□、B5□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□
中とじステープル収納可能部数	2~5 枚とじ ...30 部 6~10 枚とじ ...15 部 11~15 枚とじ ...10 部 16~20 枚とじ ...5 部
中とじステープル用紙紙厚	64~90g/m ² (55~77kg) (用紙紙厚が 200g/m ² までの表紙用の用紙や合紙用の用紙を、とじ 1 回につき 2 枚まで挿入できます。ただし、全体の厚さが 11mm 以下になるようにしてください。)
中とじステープルとじ位置	用紙センター 2 カ所
中とじステープル折り位置	センター
電源	100V、2.5A、50/60Hz (電源は本体とは別に必要)
最大消費電力	約 250W
大きさ (幅×奥行き×高さ)	990×730×1,130mm
質量	約 128kg

◆ インサーター

表紙や合紙を給紙します。

項目	仕様
用紙紙厚	52~216g/m ² (45~180kg)
用紙サイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □□、8 ¹ / ₂ ×13□、8 ¹ / ₄ ×13□、8×13□、8×10□、7 ¹ / ₄ ×10 ¹ / ₂ □□、11×14□、11×15□、10×14□、10×15□、不定形サイズ、往復はがき□□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□□、226×310mm□□、310×432mm□、210×182mm□、210×170mm□、210×340mm□、310×432mm□、267×390mm□、195×267mm□□
用紙積載枚数	200 枚 (80g/m ²)×2 段
最大消費電力	50W 以下 (電源は本体から供給)
大きさ (幅×奥行き×高さ)	540×730×1270mm (本体・後処理間は奥行き 166mm)
質量	約 45kg

◆ 2/3 穴パンチユニット

3000 枚フィニッシャーでパンチ穴をあけることができます。

HT-4561-110 ページプリンターに装着できます。

項目	仕様
パンチ可能サイズ	2 穴 □: A3~A6、11×17~5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □□: A4~A5、8 ¹ / ₂ ×11、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ 3 穴 □: A3、B4、11×17 □□: A4、B5、8 ¹ / ₂ ×11
パンチ可能紙厚	52~163g/m ² (45~135kg)
パンチ位置	2 穴、3 穴
質量	約 4.5kg

◆ 2穴パンチユニット

2500枚中とじフィニッシャーでパンチ穴をあけることができます。

項目	仕様
パンチ可能サイズ	2穴 □: A3~A6、11×17~5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □: A4~A5、8 ¹ / ₂ ×11、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂
パンチ可能紙厚	52~209g/m ² (45~180kg)
パンチ位置	2穴
質量	約 3.6kg

◆ 紙折りユニット

出力紙を二つ折り、内三つ折り、外三つ折り、四つ折り、観音折り、Z折りします。装着には、3000枚フィニッシャーまたは2500枚中とじフィニッシャーが必要です。

項目	仕様
折り種類	二つ折り、内三つ折り、外三つ折り、四つ折り、観音折り、Z折り
折り可能用紙サイズ	二つ折り：A3□、B4□、A4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、12×18□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□ 外三つ折り、内三つ折り、四つ折り、観音折り：A3□、B4□、A4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、12×18□ Z折り：A3□、B4□、A4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、12×18□
折り可能用紙紙厚	64~105g/m ² (55~90kg)
重ね折り可能用紙サイズ ^{*1 *2}	二つ折り：A3□、B4□、A4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、12×18□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□ 外三つ折り：B4□、A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□ 内三つ折り：A3□、B4□、A4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、12×18□
重ね折り可能用紙紙厚	64~80g/m ² (55kg~70kg)
電源	100V、2.4A、50/60Hz (電源は本体とは別に必要)
最大消費電力	最大 270W
大きさ (幅×奥行き×高さ)	466×730×980mm
質量	約 92kg

*1 コート紙は重ね折りできません。

*2 重ね折りは最大3枚まで設定できます。

◆ 大量給紙トレイ

最大 5,000 枚の用紙をセットできます。

項目	仕様
用紙紙厚	トレイ 4、5 : 52~216 g/m ² (45~180kg) トレイ 6 : 52~163 g/m ² (45~135kg)
使用可能用紙サイズ	A4□、B5□、A5□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □
用紙積載枚数	トレイ 4、5 : 各 1,100 枚 トレイ 6 : 2,800 枚 計 5,000 枚
最大消費電力	132W 以下 (電源は本体から供給)
大きさ (幅×奥行き×高さ)	540×730×980mm
質量	約 102kg

◆ ワイド大量給紙トレイ

最大 4,400 枚の用紙をセットできます。

項目	仕様
用紙紙厚	トレイ 4、6 : 52~256g/m ² (45~220kg) トレイ 5 : 40~300g/m ² (35~258kg)
使用可能用紙サイズ	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、12×18□、 11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、8 ¹ / ₄ ×14□、 8 ¹ / ₂ ×13□、8 ¹ / ₄ ×13□、8×13□、8×10□、7 ¹ / ₄ ×10 ¹ / ₂ □、 郵便はがき□、不定形サイズ、往復はがき□、13×19 ¹ / ₅ □、 13×19□、11×14□、11×15□、10×14□、10×15□、 12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、 226×310mm□、310×432mm□、210×182mm□、 210×170mm□、210×340mm□、310×432mm□、267×390mm□、 195×267mm□ はがきサイズ用ガイド板を使用して縦 100~139.7mm 用紙に対応
用紙積載枚数	トレイ 4、6 : 各 1,100 枚 トレイ 5 : 2,200 枚 計 4,400 枚
最大消費電力	258W 以下 (電源は本体から供給)
大きさ (幅×奥行き×高さ)	880×730×980mm (突起部除く)
質量	約 170kg

◆手差しトレイ (トレイ 7)

利用するたびに、違う用紙をセットして印刷できます。

項目	仕様
用紙紙厚	52~256 g/m ² (45~220kg)
使用可能用紙サイズ	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、8 ¹ / ₄ ×14□、8 ¹ / ₂ ×13□、8 ¹ / ₄ ×13□、8×13□、8×10□、7 ¹ / ₄ ×10 ¹ / ₂ □、郵便はがき□、不定形サイズ、往復はがき□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、11×14□、11×15□、10×14□、10×15□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□、210×182mm□、210×170mm□、210×340mm□、310×432mm□、267×390mm□、195×267mm□
用紙積載枚数	550 枚
最大消費電力	50W 以下 (電源は本体から供給)
大きさ (幅×奥行き×高さ)	710×560×210mm
質量	約 18kg

◆トリマー

中とじ製本された冊子の小口をカットできます。

項目	仕様
用紙紙厚	64~90 g/m ² (55~77kg)
使用可能用紙サイズ	A3□、A4□、B4□、B5□、11×17□、12×18□、8 ¹ / ₂ ×14□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、310×432mm□
収納可能部数 ^{*1}	1 枚 : 60 部 2~5 枚とじ : 60 部 6~10 枚とじ : 35~40 部 11~20 枚とじ : 20~25 部
電源	100V、2A、50/60Hz (電源は本体とは別に必要)
最大消費電力	220W 以下
大きさ (幅×奥行き×高さ)	1,114×590×555mm
質量	約 70kg

^{*1} 用紙サイズにより部数が異なります。

◆ スタッカー

出力紙を最大 5,250 枚収納できます。

項目	仕様
用紙紙厚 (スタッカー・上トレイ)	40~300 g/m ² (35~258kg)
使用可能用紙サイズ (スタッカー・上トレイ)	A3□、A4□、A5□、B4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×11□、 8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、12×18□、B6□、A6□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、 8 ¹ / ₄ ×14□、8×10□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、 12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、 226×310mm□、310×432mm□、郵便はがき□、 往復はがき□、不定形サイズ
収納可能枚数 (スタッカー・上トレイ)	250 枚 (A6□、郵便はがき□、往復はがき□は除く)
用紙紙厚 (スタッカー・トレイ)	40~300 g/m ² (35~258kg)
使用可能用紙サイズ (スタッカー・トレイ)	A3□、A4□、A5□、B4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×11□、 8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、12×18□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₄ ×14□、 8×10□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、 12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、226×310mm□、 310×432mm□、往復はがき□、不定形サイズ
収納可能枚数 (スタッカー・トレイ)	A3□、A4□、B4□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×11□、12×18□、 8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₄ ×14□、13×19 ¹ / ₅ □、13×19□、 12 ³ / ₅ ×19 ¹ / ₅ □、12 ³ / ₅ ×18 ¹ / ₂ □、13×18□、SRA3□、SRA4□、 226×310mm□、310×432mm□...5,000 枚 A5□、B5□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □、8×10□...2,500 枚 往復はがき□...1,250 枚
電源	100V、2.2A、50/60Hz (電源は本体とは別に必要)
最大消費電力	120W 以下
大きさ (幅×奥行き×高さ)	900×730×980mm
質量	約 135kg (台車含む)

◆ A3 トレイキット

トレイ 1 に A3 用紙をセットできるようになります。

◆ オペレーターコールライト

紙づまりや用紙の補給など、印刷中のエラー状態をブザー音とランプの点灯 / 点滅でお知らせします。

◆ セキュリティーカード

ハードディスク内に残っているデータを上書き消去します。

◆ VM カード

Embedded Software Architectureアプリケーションなどをインストールするためのカードです。

◆ 増設日本語フォント J I S 2 0 0 4 セット J 明朝

JIS2004 に準拠した JIS2004 規格票の例字を考慮した明朝体フォントです。

◆ 増設日本語フォント J I S 2 0 0 4 セット J ゴシック

JIS2004 に準拠した JIS2004 規格票の例字を考慮したゴシック体フォントです。

◆ 増設日本語フォント J I S 2 0 0 4 セット W 明朝

JIS2004 に準拠した MS 明朝 Ver.5.0 の字形を考慮した明朝体フォントです。

◆ 増設日本語フォント J I S 2 0 0 4 セット W ゴシック

JIS2004 に準拠した MS 明朝 Ver.5.0 の字形を考慮したゴシック体フォントです。

◆ 増設日本語フォント 日立書体明朝

JIS90 に準拠したセンタ系 L B P との互換を考慮した日立明朝体フォントです。

◆ 増設日本語フォント 日立書体ゴシック

JIS90 に準拠したセンタ系 L B P との互換を考慮した日立ゴシック体フォントです。

◆ 増設日本語フォント 日立書体セット 2 明朝

増設日本語フォント 日立書体明朝に次の文字を追加したものです。

JIS2004 固有非漢字、JIS 第 3 水準漢字、JIS 第 4 水準漢字

◆ 増設日本語フォント 日立書体セット 2 ゴシック

増設日本語フォント 日立書体ゴシックに次の文字を追加したものです。

JIS2004 固有非漢字、JIS 第 3 水準漢字、JIS 第 4 水準漢字

◆ 増設フォント 1

PRINT DATA EXCHANGE または PC 版 PRINT DATA EXCHANGE から指定可能な日立 ANK フォント準拠の PostScript フォント、163 文字です。

◆ 増設フォント 2

PRINT DATA EXCHANGE または PC 版 PRINT DATA EXCHANGE から指定可能な日立 OCR-B の PostScript フォント、64 文字です。

◆ 増設フォント 3

PRINT DATA EXCHANGE または PC 版 PRINT DATA EXCHANGE から指定可能な日立 OCR-B (数字、英大文字、記号) と日立 ANK フォント (英小文字、カナ、記号) を組み合わせた PostScript フォント、163 文字です。

↓ 補足

- ・コート紙と NCR ペーパーは正式にはサポートしていません。ご使用にあたっては、事前にお客様にて十分評価を行った上で使用可否を判断してください。また、初めてコート紙また NCR ペーパーをご使用になる場合は、ワイド大量給紙トレイに別途部品(コート紙専用給紙コ口 (EPDM コ口)) が必要なため個別対応となりますので弊社担当営業経由でご相談ください。

- B4罫、A3罫、 $8\frac{1}{2} \times 14$ 罫、 11×17 罫、 12×18 罫、8K罫など大判の用紙を、内三つ折り、外三つ折り、観音折りするとシワがよることがあります。
可能な場合は縮小機能と組み合わせて、A4罫またはそれ以下の用紙サイズを選択してください。

E 参照

増設日本語フォント JIS2004 セット J/JIS2004 セット W/ 日立書体 / 日立書体セット 2 をご使用になる場合、下記ページも参照してください。

- P.200 「増設日本語フォント JIS2004 対応および日立書体対応フォントの注意事項」

おもな付属品

おもな付属品を記載します。

- ・ ユーザーズガイド
- ・ CD-ROM（ドライバー、マニュアル）
- ・ 使用済み消耗品の回収のご案内
- ・ 日立プリンタ保証登録書

↓ 補足

- ・ PDF の使用説明書は付属の CD-ROM に格納されています。

消耗品について

◆ステープラーの針

形名	名称	容量	販売単位
EZ-F4561-SPC6	ステープラーカートリッジ 6	5,000 針/個	1 箱 (カートリッジ：1 個)
EZ-F4561-SPM	ステープラー針 タイプ M	5,000 針/個	1 箱 (ステープラー針：5 個)
EZ-F4561-SPC8	ステープラーカートリッジ 8	5,000 針/個	1 箱 (カートリッジ：1 個)
EZ-F4561-SPN	ステープラー針 タイプ N (中とじ用)	5,000 針/個	1 箱 (ステープラー針：2 個)

◆トナー

形名	名称	色	備考
EZ-F4561-TN	トナー	ブラック	

↓ 補足

- 各種消耗品の情報については、日立プリンタホームページ (<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/printer/>) を確認願います。

推奨システム要件

パソコンからの印刷を行なう場合、使用するパソコンの推奨システム要件（Windows Vista 使用時）は下記の通りとなります。

CPU	2GHz 以上の 32 ビット（x86）または 64 ビット（x64）プロセッサ
システムメモリー	2GB 以上のシステムメモリー

増設フォントのインストール

フォントをインストールする際の注意

(1) 注意事項

フォントをインストールするときには、以下の点に注意してください。

- 増設フォントのインストールは、フォント製品 CD 中のマニュアルに従って行ってください。
- インストール中はハードディスクへアクセスするため、プリンターの電源を OFF にしないでください。ハードディスクやフォントなどがこわれる場合があります。
- プリンターが起動していない状態ではフォントをインストールすることはできません。プリンターが正常に起動していることを確認したのち、インストール作業を行ってください。
- フォントのインストールには、Windows OS がインストールされている PC を使用します（インストールの使用環境 OS 名は、フォント製品 CD 中のマニュアルを参照）。またフォントのインストール中はその他の PC を含め、印刷データを送信しないでください。
- プリンターの IP アドレスは、プリンター初期設定で設定されている IP アドレスを指定してください。
- プリンターの HDD 交換を実施した場合、増設フォントの内容は消えてしまいますので、増設フォントを再インストールしていただく必要があります。尚、この作業はお客様による作業となります。作業手順に従って再インストールを行ってください。
- 増設フォント CD は再使用することがありますので、大切に保管してください。

9

HT-F4558-F101/F102/F103 増設フォントのインストール

形名	品名
HT-F4558-F101	増設フォント 1
HT-F4558-F102	増設フォント 2
HT-F4558-F103	増設フォント 3

増設フォントをインストールするときは、下記手順で行ってください。

(1) PC とプリンターのネットワーク接続確認

- ① プリンターの電源スイッチを ON にします。
- ② PC のコマンドプロンプト画面から以下のコマンドを入力し、PC とプリンターがネットワーク接続されていることを確認します。

ping \square プリンターの IP アドレス エンターキー入力 (\square はスペース)

例) プリンターの IP アドレスが 192.168.102.204 の場合

```
C:¥WINDOWS> ping 192.168.102.204
```

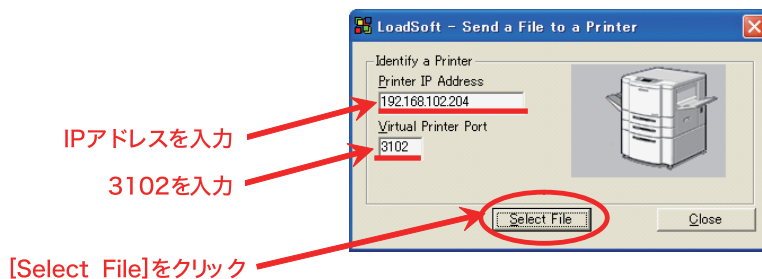
(2) フォントインストール用 CD のセット

上記 (1) にてネットワーク接続確認を行った PC に増設フォント CD をセットします。

(3) 増設フォントのインストール

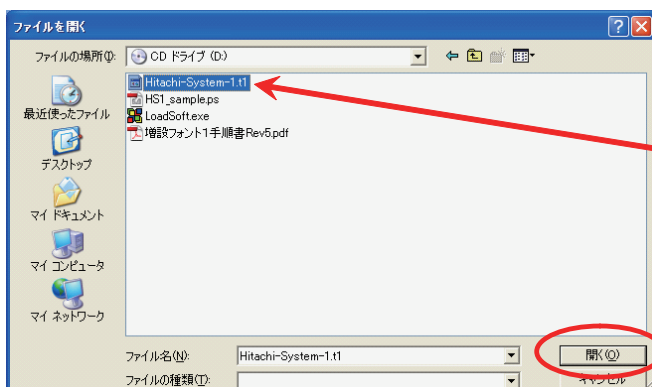
以下の手順を実行してプリンターへ増設フォントファイルを送信します。

- ① プリンターが「オンライン」であることを確認します。
- ② CD をセットした PC からエクスプローラを起動します。
- ③ CD ドライブの内容を表示させて「LoadSoft.exe」を実行（ダブルクリック）します。
(Windows 7/Windows Server 2008 以降の OS の場合、「LoadSoft.exe」を右クリックし、「管理者として実行」をクリックします。)
- ④ 『LoadSoft-Send a File to a Printer』ウィンドウが表示された後、以下の設定を行います。
 - ・『Printer IP Address』欄にプリンターの IP アドレスを入力。
 - ・『Virtual Printer Port』欄に 3102 を入力。
- ⑤ [Select File] ボタンをクリックします。



- ⑥ 下図のように『開く』ウィンドウが表示されたら、CD ドライブの内容を表示させてフォントファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。この操作により、増設フォントデータがプリンターへ送信されます。
フォントファイルは、増設フォントにより異なり、下記となります。

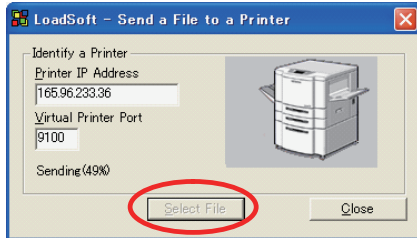
形名	品名	フォントファイル
HT-F4558-F101	増設フォント 1	Hitachi-System-1.t1
HT-F4558-F102	増設フォント 2	Hitachi-System-2.t1
HT-F4558-F103	増設フォント 3	Hitachi-System-3.t1



- ⑦ プリンターへ増設フォントデータを送信中は、右図のように [Select File] ボタンがグレーアウト表示になります。このとき、プリンターが「オフライン」状態の場合は、データが送信されずにグレーアウト表示のままになります。

グレーアウト表示がしばらく続く場合は、プリンターが「オンライン」状態であることを確認してください。

(増設フォントデータ送信時間の目安は2～3秒です。)



エラーが発生した場合は下図のようなエラー画面が表示されます。

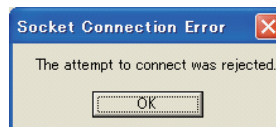
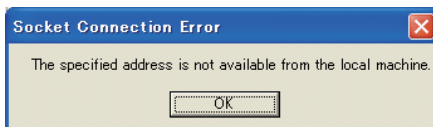
エラー内容に従って問題を解決してください。

- (i) PC とプリンターが正しく接続されていない場合は下図のエラーが表示されます。その場合は上記 (1) を再度実行してプリンターと PC のネットワーク接続を確認してください。



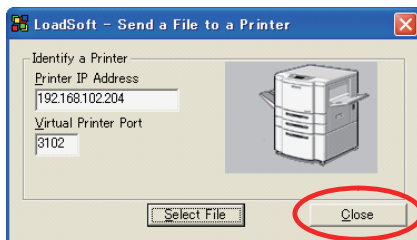
- (ii) 入力した『Printer IP Address』もしくは『Virtual Printer Port』が正しくない場合は下図のエラーが表示されます。

その場合は上記 (3) - ④を再度実行してください。



- ⑧ 上記手順⑦後、[Select File] ボタンがアクティブ表示になりましたら、正常に増設フォントデータが送信されたことを示します。

[Close] ボタンをクリックしてアプリケーションソフト” LoadSoft.exe” を終了してください。



(4) オンライン印刷による確認

上記(3)で使用した LoadSoft.exe を使用して、CD-ROM 内にある印刷確認用データをプリンターへ送付します。

- ① プリンターが「オンライン」であることを確認します。
- ② CD-ROM をセットした PC からエクスプローラを起動します。
- ③ CD ドライブの内容を表示させて「LoadSoft.exe」を実行（ダブルクリック）します。
(Windows 7/Windows Server 2008 以降の OS の場合、「LoadSoft.exe」を右クリックし、「管理者として実行」をクリックします。)
- ④ 『LoadSoft-Send a File to a Printer』ウィンドウが表示された後、以下の設定を行います。
 - ・『Printer IP Address』欄にプリンターの IP アドレスを入力。
 - ・『Virtual Printer Port』欄に 3102 を入力。
- ⑤ [Select File] ボタンをクリックして、CD-ROM 内の印刷確認用データファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。

この操作により、増設フォントデータがプリンターへ送信されます。

印刷確認用データファイルは、増設フォントにより異なり、下記となります。

形名	品名	印刷確認用データファイル
HT-F4558-F101	増設フォント 1	HS1-Sample.ps
HT-F4558-F102	増設フォント 2	HS2-Sample.ps
HT-F4558-F103	増設フォント 3	HS3-Sample.ps

※ エラーが発生した場合は以下のメッセージが印刷されます (「n」は 1/2/3)。フォントが正常にインストールされていないため、一旦プリンターの電源をオフ / オンしたのち、再度上記「(3) 増設フォントのインストール」から実施してください。

Hitachi-System-「n」 font is not installed

- ⑥ 下記内容が印刷された場合、増設フォントの確認は終了です。

※ 下図は、増設フォント 1、増設フォント 2、増設フォント 3 のサンプル例です。
なお、字形イメージ図であり、実際の印刷サンプルとは見た目や大きさが違います。ご注意ください。

Hitachi-System-1 [ANK] Sample-10cpi

```
|"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNPOQRSTUVWXYZ~¥!~_
`abcdefghijklmnopqrstuvwxy{^}~ 。「」、・ヲァィウエォャュョッアイウエオカククコサシスセソ
タチツテナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルレロワン°`~`!@
```

Hitachi-System-2 [OCR] Sample-10cpi

```
|"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNPOQRSTUVWXYZ~¥!~_
```


使用するフォント	印刷したい文字ピッチ	「フォント長」の指定	「フォントの縦横比」の指定
増設フォント2 (日立 OCR-B 文字 64 文字)	10 CPI	9.4 ポイント	変更しない
増設フォント3 (日立 OCR-B、日立 ANK 163 文字)	10 CPI	9.4 ポイント	変更しない

指定方法など詳細は、使用するアプリケーションのマニュアルを参照してください。
なお、OCR-B の印刷および読み取りについては、十分な読取確認を行なった上で使用してください。

HT-F4558-F201/F202/F203/F204/F205/F206/F207/ F208 増設フォントのインストール

形名	品名
HT-F4558-F201	増設日本語フォント JIS2004 セット J 明朝
HT-F4558-F202	増設日本語フォント JIS2004 セット J ゴシック
HT-F4558-F203	増設日本語フォント JIS2004 セット W 明朝
HT-F4558-F204	増設日本語フォント JIS2004 セット W ゴシック
HT-F4558-F205	増設日本語フォント 日立書体明朝
HT-F4558-F206	増設日本語フォント 日立書体ゴシック
HT-F4558-F207	増設日本語フォント 日立書体セット 2 明朝
HT-F4558-F208	増設日本語フォント 日立書体セット 2 ゴシック

☞ 参照

上表の増設日本語フォント JIS2004 セット J/JIS2004 セット W/ 日立書体/ 日立書体セット 2 をご使用になる場合、下記ページも参照してください。

- ・ P.200 「増設日本語フォント JIS2004 対応および日立書体対応フォントの注意事項」

増設フォントをインストールするときは、下記手順で行ってください。

(1) PC とプリンターのネットワーク接続確認

- ① プリンターの電源スイッチを ON にします。
- ② PC のコマンドプロンプト画面から以下のコマンドを入力し、PC とプリンターがネットワーク接続されていることを確認します。
ping 〇 プリンターの IP アドレス エンターキー入力 (〇はスペース)
例) プリンターの IP アドレスが 192.168.102.204 の場合
C:¥WINDOWS> ping 192.168.102.204

(2) フォントインストール用 CD のセット

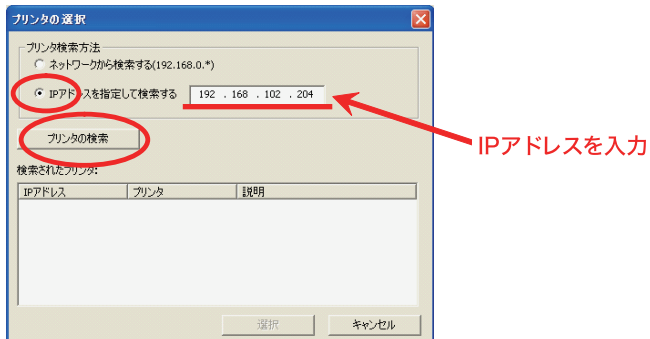
上記 (1) にてネットワーク接続確認を行った PC に増設フォント CD をセットします。

(3) 増設フォントのインストール

以下の手順を実行してプリンターへ増設フォントファイルを送信します。

- ① プリンターが「オンライン」であることを確認します。
- ② CD-ROM とハードウェアキーを PC にセットし、エクスプローラを起動します。
- ③ CD ドライブの内容を表示させて ¥Tool¥FontDownloader.exe を実行 (ダブルクリック) します。
(Windows 7/Windows Server 2008 以降の OS の場合、¥Tool¥FontDownloader.exe を右クリックし、「管理者として実行」をクリックします。)
- ④ 『FontDownloader』ウィンドウが表示された後、[プリンタの選択] ボタンをクリックします。

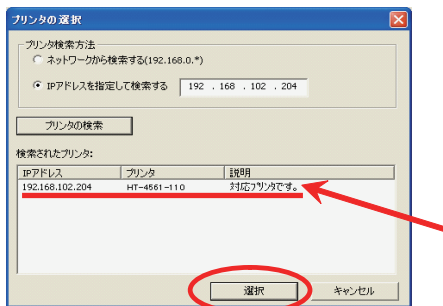
- ⑤ [IPアドレスを指定して検索する] を選択して、IPアドレスを入力し、[プリンタの検索] ボタンをクリックします。



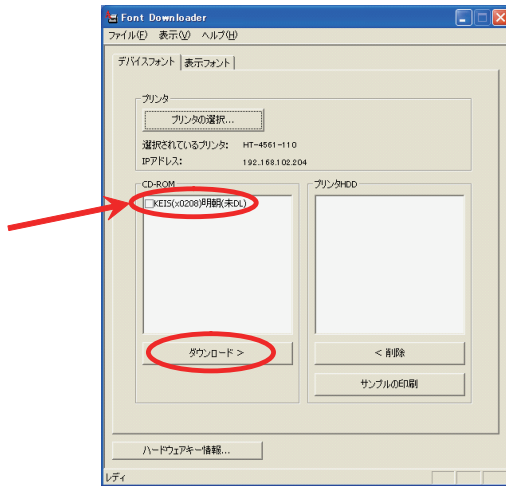
- ⑥ [OK] ボタンをクリックし、プリンターを検索します。
プリンターが見つからなかった場合は下図のようなメッセージ画面が表示されます。
IPアドレスやプリンターの状態（オンライン）、プリンターとPCのネットワーク接続を確認してください。



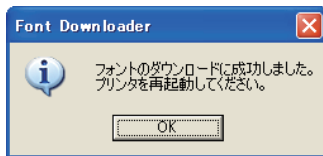
- ⑦ 検索されたプリンターを選択し、[選択] ボタンをクリックします。



- ⑧ 『CD-ROM』 欄のフォントを選択し、[ダウンロード] ボタンをクリックします。
この操作により、フォントデータがプリンターへ送信されます。



- ⑨ 『ダウンロードの実行中』 欄のバーが右端まで行くと、正常にフォントデータが送信されたことを示します。
送信完了後、『フォントのダウンロードに成功しました』が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



9

- ⑩ 続いて、インストール確認を行いません。
『プリンタ HDD』 欄のフォントを選択し、[サンプルの印刷] ボタンをクリックします。
この操作により、印刷確認用データがプリンターへ送信されます。

⑪ 下記内容が印刷された場合、フォントのインストール確認は終了です。

印刷サンプル (JIS2004 セット J 明朝)					
RTBMinchoJ-Medium Font Sample					
逢	飴	茨	晦	葛	釜
翫	杓	膏	榭	巷	捲
僅	櫛	捺	詵	遜	樽
兎	抄	藪	豹	箸	牌
崇	棘	蔽	蟹	靄	橙
屢	遁	楯	牽	蟹	靄

印刷サンプル (JIS2004 セット W 明朝)					
RTBMinchoW-Medium Font Sample					
逢	飴	茨	晦	葛	釜
翫	杓	膏	榭	巷	捲
僅	櫛	捺	詵	遜	樽
兎	抄	藪	豹	箸	牌
崇	棘	蔽	蟹	靄	橙
屢	遁	楯	牽	蟹	靄

印刷サンプル (日立書体 明朝)					
HitachiMincho-Medium Font Sample					
逢	飴	茨	晦	葛	釜
翫	杓	膏	榭	巷	捲
僅	櫛	捺	詵	遜	樽
兎	抄	藪	豹	箸	牌
崇	棘	蔽	蟹	靄	橙
屢	遁	楯	牽	蟹	靄

印刷サンプル (日立書体セット2 明朝)					
HitachiMinchoS2-Medium Font Sample					
逢	飴	茨	晦	葛	釜
翫	杓	膏	榭	巷	捲
僅	櫛	捺	詵	遜	樽
兎	抄	藪	豹	箸	牌
崇	棘	蔽	蟹	靄	橙
屢	遁	楯	牽	蟹	靄

(注) 上図は「明朝」の印刷サンプルのイメージ図です。実際の印刷結果とは大きさが違います。
 なお、「ゴシック」についても同様の字形（見た目はゴシック）のサンプルが印刷されます。

プリンター設定について

増設日本語フォントをプリンターにインストールするためには、プリンターが PostScript データ、及び、デバイスフォントデータを受信/解釈できる様に設定されている必要があります。

フォントのインストールがうまくいかない場合には、プリンター設定値を確認してください。

項目	DIPRINT	データ形式
設定値	有効	バイナリーデータ

プリンター設定値は、テスト印刷にて「システム設定リスト」を印刷すると、「ネットワークセキュリティー」の「DIPRINT」、「仮想プリンター設定 - postscript」の「データ形式」に記載されています。

「システム設定リスト」の印刷方法や、Web Interface による設定値の変更方法については、使用説明書（ネットワーク&システム初期設定編）を参照してください。

増設日本語フォント JIS2004 対応および日立書体対応フォントの注意事項

本章では、下記表 1-2 のフォントの「製品概要」と「Windows ドライバー経由の印刷」についてご説明します。

「Windows ドライバーを使用しない印刷」についての説明はありません。PostScript に対応したアプリケーションでご利用願います。

1. プリンター搭載用 PostScript フォントの製品概要

本プリンターは、標準サポートしている 5 書体（リュウミン L-KL、中ゴシック BBB、太ミン A101、太ゴ B101、じゅん 101）の日本語フォントに加えて、下記の表 1-1 および表 1-2 のフォントをプリンターオプションとしてサポートしています。

一台のプリンターには、複数のフォントを同時に搭載できます。アプリケーションからフォント名称を指定することで、使用するフォントを選択します。

なお、表 1-1 のプリンターフォントを印刷指定できるドライバーはありません。PRINT DATA EXCHANGE または、PC 版 PRINT DATA EXCHANGE から指定可能です。

表 1-1 プリンターオプション 増設フォント 1 / 2 / 3（日立 OCR-B、日立 ANK 文字）

No.	形名	オプション品名	フォント名称
1	HT-F4558-F101	増設フォント 1	Hitachi-System-1
2	HT-F4558-F102	増設フォント 2	Hitachi-System-2
3	HT-F4558-F103	増設フォント 3	Hitachi-System-3

表 1-2 プリンターオプション 増設日本語フォント JIS2004 / 増設日本語フォント日立書体

No.	形名	オプション品名	フォント名称
1	HT-F4558-F201	増設日本語フォント JIS2004 セット J（明朝）	RTB 明朝 J M
2	HT-F4558-F202	増設日本語フォント JIS2004 セット J（ゴシック）	RTB ゴシック J M
3	HT-F4558-F203	増設日本語フォント JIS2004 セット W（明朝）	RTB 明朝 W M
4	HT-F4558-F204	増設日本語フォント JIS2004 セット W（ゴシック）	RTB ゴシック W M
5	HT-F4558-F205	増設日本語フォント日立書体（明朝）	日立明朝 M
6	HT-F4558-F206	増設日本語フォント日立書体（ゴシック）	日立ゴシック M
7	HT-F4558-F207	増設日本語フォント日立書体セット 2（明朝）	日立明朝 S2 M
8	HT-F4558-F208	増設日本語フォント日立書体セット 2（ゴシック）	日立ゴシック S2 M

*1 フォント名称は、OS やアプリケーションによっては、「日立明朝」「RTB 明朝」等の表示になる場合があります。

2. Windows ドライバー経由印刷のドライバーの選択、印刷指定

2. 1 プリンタードライバーの選択について

使用するフォントにより、インストールするプリンターの機種（ドライバー名称）が異なります。

下表を参照の上、使用するフォントによりドライバー名称を選択しインストール願います。

なお、Windows ドライバー経由の印刷は、一部文字が画面フォント（MS 明朝または MS ゴシック等）のダウンロード印刷になります。印刷字形についての注意事項は、本章 項番 3 を参照願います。

表 2-1 使用するプリンター用フォントとドライバー名一覧

※○印のドライバーを選択願います。

項番	ドライバー名称 (Windows 用 PostScript ドライバー)	使用するプリンター用フォント		
		プリンター標準搭載 フォント書体 (リュウミン L-KL、 中ゴシック BBB、 太ミン A101、太ゴ B101、じゅん 101)	表 1-2 のNo.1～4 (JIS2004 セット J / JIS2004 セット W のプリンター用 フォント)	表 1-2 のNo.5～8 (日立書体/日立書 体セット 2 のプリ ンター用フォント)
1	HITACHI HT-4561-110 PS HITACHI HT-4561-135 PS	○		
2 ^{*2}	HITACHI HT-4561-110 PSA HITACHI HT-4561-135 PSA		○ ^{*1}	
3 ^{*2}	HITACHI HT-4561-110 PSB HITACHI HT-4561-135 PSB			○ ^{*1}

*1 アプリケーション上の書体指定は「MS 明朝」または「MS ゴシック」で、プリンタープロパティで表 1-2 のフォントへの代替指定をしてください。印刷指定の詳細は、項番 2. 2 を参照願います。

*2 項番 2 と項番 3 のドライバーは、JIS2004 対応および日立書体対応のプリンターフォント印刷用です。プリンタードライバー経由で画面表示フォントを「ソフトフォントとしてダウンロード」指定印刷する場合、項番 1 のドライバーを選択願います。その場合のドライバー選択の条件は下記ご参考を参照願います。

- ・ご参考：表 1-2 の関連製品 Windows 画面表示用 OpenType フォント
(形名 PC-PP3000xML1/L5/L20/L100、PC-PP3000xGL1/L5/L20/L100 (x:1 ~ 4))
のドライバー経由の印刷について

OpenType フォントの PostScript ドライバーでの印刷は、使用するアプリケーションによっては、CPU 負荷率が非常に大きくなる場合があります。事前に CPU 負荷率に対する裕度調査と印刷テストを行ない、表 2-2 からドライバー選択しインストール願います。

表 2-2 表示用 OpenType フォントのドライバー名一覧

※○印のドライバーを選択願います。

項番	ドライバー名称	ドライバー選択の条件	
		CPU 負荷率が小さい 印刷環境と思われる場合	CPU 負荷率が大きい 印刷環境と思われる場合
1	HITACHI HT-4561-110 PS HITACHI HT-4561-135 PS	○	
2	HITACHI HT-4561-110 M Driver HITACHI HT-4561-135 M Driver		○*1

*1 項番 2 のドライバーにて、PostScript 以外のページ記述言語を選択しご利用願います。

なお、Windows 画面表示用フォント（MS 明朝／MS ゴシック、上記表示用フォント等）のダウンロード印刷は、印刷するデータ内容によりスプールファイルのサイズや印刷速度等に影響がでることがあります。事前に十分な調査と印刷テストを行なってください。

2. 2 Windows ドライバー経由印刷の「印刷指定」の詳細

表 1-2 の増設日本語フォントをご利用の場合、表 2-1 の項番 2 または項番 3 のドライバーを使用し、アプリケーション画面の書体指定は「MS 明朝」または「MS ゴシック」でデバイス代替印刷指定して下さい。

下記に印刷指定例を示します。

下記以外の指定の場合、製品字形と違う文字（表 1-2 の増設日本語フォントと違う字形）になる場合があります。ご注意願います。

例えば、表 2-1 の項番 2 または項番 3 のドライバーを使用し、アプリケーション画面上でドライバーが対応しているプリンター用フォントと同名のフォント名（例 JIS2004 対応および日立書体対応 表示用 OpenType フォントのフォント名）を印刷指定すると、アプリケーションによっては、文字ズレや空白を発生する場合があります。下記指定でのご利用をお願いします。

●印刷指定例（表 1-2 の「日立書体」明朝、ゴシックの指定例）

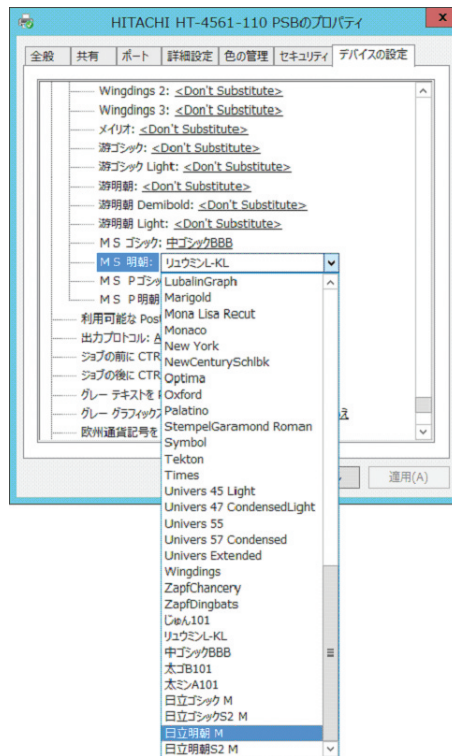
- (1) プリンタードライバー：「HITACHI HT-4561-110 PSB」または「HITACHI HT-4561-135 PSB」
- (2) アプリケーション画面の書体指定：「MS 明朝」または「MS ゴシック」
- (3) プリンタードライバーの設定：下記の通り。

<p>[プロパティ] - [全般] タブ - [基本設定] - [詳細設定] - [グラフィックス] - [TrueType フォント]：デバイスフォントと代替（※ 1）</p> <p>[プロパティ] - [詳細設定] タブ - [標準の設定] - [詳細設定] - [グラフィックス] - [TrueType フォント]：デバイスフォントと代替（※ 1）</p> <p>[プロパティ] - [デバイスの設定] - [フォント代替表]：以下の通り。（※ 2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明朝の場合、「@MS 明朝→@ 日立明朝 M」、「MS 明朝→日立明朝 M」へ代替指定 ・ゴシックの場合、「@MS ゴシック→@ 日立ゴシック M」、「MS ゴシック→日立ゴシック M」へ代替指定
--

※ 1： ドライバインストール時のデフォルト値は「デバイスフォントと代替」

※ 2：上記はフォント名「日立明朝 M」または「日立ゴシック M」へのデバイス代替印刷の指定例で、@ マーク付部分は縦書き用フォントの指定です。使用するフォントにより、フォント代替表の右側の代替先フォント名一覧から選択してください。
 なお、縦書き指定時に表示または印刷される字形は、使用する OS やアプリケーションの対応可否によります。事前に十分な調査と印刷確認を行なってください。
 上記確認で縦書きにならない場合は、「@MS 明朝→ Don't Substitute」または「@MS ゴシック→ Don't Substitute」へフォント代替指定を変更することにより、縦書き指定部分の文字を PC 画面に表示されている MS 明朝または MS ゴシックのダウンロード印刷に変更できることがあります。

- ・プリンタードライバー設定画面の例（[プロパティ] - [デバイスの設定] - [フォント代替表] 画面の例）



(注) 上図は、Windows Server 2012 R2 環境での「HITACHI HT-4561-110 PSB」プリンタードライバーの例です。縦書き指定部分 (@ 日立明朝 M 等) は、上図右側のフォント名一覧の上側にあります。フォント名毎に指定し、その都度、右下の「適用」ボタンを押して設定してください。

3. 印刷字形についての注意事項

3.1 増設日本語フォント日立書体／増設日本語フォント JIS2004 使用上の注意事項

- (1) Windows Server 2003/2003 R2 環境での JIS 第 1 水準・第 2 水準の印刷字形について
Windows Server 2003/2003 R2 環境でドライバーを経由して、「JIS2004 セット J」／
JIS2004 セット W」の印刷をおこなう場合、JIS 第 1 水準・第 2 水準の一部文字（JIS2004
例示変更文字等）は、製品字形（表 1-2 の増設日本語フォントの字形）ではなく、印
刷指示をした Windows Server 2003/2003 R2 の PC 画面に表示されている字形（JIS90
版 MS 明朝または MS ゴシックなど）になります。
- (2) Windows Server 2003/2003 R2 環境での JIS 第 3 水準・第 4 水準の印刷字形について
Windows Server 2003/2003 R2 環境でドライバーを経由して「JIS2004 セット J」／
JIS2004 セット W」および「日立書体セット 2」の印刷をおこなう場合、JIS 第 3 水
準・第 4 水準の文字が、空白または製品字形と違う文字（表 1-2 の増設日本語フォ
ントと違う字形）になる場合があります。
OS やアプリケーションの対応可否によりますので、事前に十分な調査と印刷確認を
おこなってください。

3.2 製品フォント共通の注意事項

（プリンター標準搭載日本語フォント 5 書体および、本章 項番 1 の増設日本語フォントの
注意事項）

- (1) PostScript フォントに対応したアプリケーションを使用してください。
- (2) ドライバー経由での印刷時、JIS 第 1 水準・第 2 水準の一部文字（JIS2004 例示変更文
字等）や JIS 第 3 水準・第 4 水準の文字等について、製品字形（表 1-2 の増設日本語
フォントの字形）が印刷されず、PC 画面に表示されている字形（MS 明朝または MS
ゴシックなど）が印刷される場合があります。
印刷字形は OS やアプリケーションの対応可否によりますので、事前に十分な調査と
印刷確認をおこなってください。
- (3) 表 1-2 の増設日本語フォントのドライバー経由印刷をおこなう場合、使用するプリン
タードライバーの指定とあわせて、項番 2.2 の例の様に、アプリケーション画面の書
体指定等をしてください。なお、JIS2004 例示変更文字や JIS 第 3 水準・第 4 水準の
文字など CP932（※ 1）の範囲外の文字については PC 画面で表示されている文字（項
番 2.2 の指定の場合は「MS 明朝」または「MS ゴシック」）をダウンロード印刷します。
OS やアプリケーションの対応可否によりますので、事前に十分な調査と印刷確認を
おこなってください。

（※ 1）CP932 は「コードページ 932」の略称です。本書では、Microsoft 標準文字セットの
意味で使用し、「JIS90 分の第 1 水準漢字・第 2 水準漢字・非漢字＋ Windows 拡張
文字など」を示します。

（JIS X 0208 に IBM 拡張文字、NEC 特殊文字などを加えた、Microsoft 社製標準文字
セット）

3. 3 Windows ドライバー経由「デバイスフォントと代替」機能について

プリンタードライバー経由で、デバイスフォントへの置き換えを行う場合、OS やアプリケーションによっては、「デバイスフォントと代替」を指定し出力しても、代替されずに TrueType フォント (PC 搭載している MS 明朝または MS ゴシック) 等を使用して印刷される場合があります。詳細を以下に説明します。

例えば、CP932 (※ 1) の範囲外の文字や JIS X 0213:2004 の例字変更文字などは、OS やアプリケーションの対応可否により、表 3-1 の「アプリケーションで指定するフォント」で作成したデータをドライバー経由でデバイスフォントに代替するよう指定して印刷しても、プリンター側に搭載したデバイスフォントで印刷できない場合があります。JIS2004 フォント対応ドライバー (※ 2) の出力条件毎の印刷可否の例を表 3-1 に、表 3-1 注 1～注 3 の詳細を表 3-2 に説明します。

(※ 1) CP932 は「コードページ 932」の略称です。本書では、Microsoft 標準文字セットの意味で使用し、「JIS90 分の第 1 水準漢字・第 2 水準漢字・非漢字+ Windows 拡張文字など」を示します。
(JIS X 0208 に IBM 拡張文字、NEC 特殊文字などを加えた、Microsoft 社製標準文字セット)

(※ 2) JIS2004 フォント対応ドライバー：表 2-1 の項番 2、3 のドライバー
(「JIS2004 対応フォント・日立書体対応フォント」のプリンターフォント用 PS ドライバー)

表 3-1 ドライバー経由での印刷可否
(JIS2004 フォント対応ドライバー経由一部アプリケーションでの対応例)

アプリケーションで指定するフォント (印刷したい字形)		出力条件			
フォント名称とバージョン	フォント種別	Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / Vista / 7 / 8 / 8.1		Windows Server 2003 / 2003 R2	
		横書き指定	縦書き指定	横書き指定	縦書き指定
MS 書体 2.31	TrueType	—	—	○	○
MS 書体 2.5		○ (※)	注 1 (※)	—	—
MS 書体 5.0		○	注 1	注 2	○
RTB 書体	OpenType	注 3			
日立書体		(OS やアプリケーションの対応可否による)			

(上表の凡例)

MS 書体：Windows 搭載フォント

RTB 書体、日立書体：本書で説明するプリンター用搭載フォント

○：プリンター側に実装したデバイスフォントで印刷可能です。

なお、Windows の制約上、デバイスフォントに代替されるのは CP932 の範囲内の文字のみです。

CP932 の範囲外の文字 (JIS2004 例字変更文字、JIS 第 3 水準・第 4 水準の文字等) は画面表示フォント (PC 搭載している MS 明朝または MS ゴシック等) で印刷されます。

—：該当しません。(例：Windows Server 2008 での MS 書体 Ver.2.31 など、出力条件の組合せはありません。)

※：Windows Server 2012/2012 R2/8/8.1 は該当しません。

(MS 書体 2.5 は Windows Server 2008/2008 R2/Vista/7 用 JIS90 互換フォントです。)

注1～注3：OS やアプリケーションの対応可否による制限事項の例です。詳細は、表 3-2 を参照してください。

表 3-2 ドライバー経由「デバイスフォントと代替」機能での制限事項と対策例 (1 / 2)

表 3-1 の項番	出力条件	留意点の内容													
注 1	JIS2004 フォント 対応ドライバー経 由の一部アプリ ケーションでの印 刷で、Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012R2 / Vista / 7 / 8 / 8.1 の 縦書きの場合	制 限 事 項	<p>OS やアプリケーションの対応可否によるものですが、ドライ バーで、TrueType フォントをデバイスフォントで代替するよう 指定し印刷する場合、TrueType フォントが JIS X 0213:2004 対応 であっても、JIS X 0208:1990 字形の文字で代替される場合があ ります。左記出力条件では、Windows 側の MS 書体のバージョ ンやドライバー側のフォント対応の有無に関わらず、JIS X 0208:1990 字形に置き換えられて印刷される場合があります。 また、左記 OS の縦書きと横書きで対応が違う為、同じ文字で も縦書きと横書きで違う字形が印刷される場合があります。 ・例 Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / Vista / 7 / 8 / 8.1 の横書き / 縦書きの字形が違う例 (JIS2004 フォ ント対応ドライバー経由一部アプリケーションでの印刷例)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">横書き デバイスフォントの字形</td> <td style="padding-right: 10px;">逢 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; padding: 0 10px;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">同じ字形</td> </tr> <tr> <td>出力字形</td> <td>逢 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))</td> </tr> <tr> <td>縦書き デバイスフォントの字形</td> <td>燐 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; padding: 0 10px;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">違う字形</td> </tr> <tr> <td>出力字形</td> <td>燐 (JIS90 字形(1点しんにゅう))</td> </tr> </table>	横書き デバイスフォントの字形	逢 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))	}	同じ字形	出力字形	逢 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))	縦書き デバイスフォントの字形	燐 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))	}	違う字形	出力字形	燐 (JIS90 字形(1点しんにゅう))
横書き デバイスフォントの字形	逢 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))	}	同じ字形												
出力字形	逢 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))														
縦書き デバイスフォントの字形	燐 (JIS2004 字形(2点しんにゅう))	}	違う字形												
出力字形	燐 (JIS90 字形(1点しんにゅう))														
		対 策 例	<p>プリンタードライバーの「フォント代替表」にて、上記ケー スの問題になる側のテーブル設定を「Don't Substitute」に設定し て、デバイスフォントに置き換えられないようにしてください。 例えば、@MS 明朝に「Don't Substitute」を設定すれば、縦書き は TrueType フォントで印刷されます。</p>												
注 2	Windows Server 2003 / 2003 R2 で、「MS 明朝・ MS ゴシック Ver5.0」(※ 1) を インストールして 印刷する場合	制 限 事 項	<p>OS やアプリケーションの対応可否によるものですが、ドライ バーで TrueType フォントをデバイスフォントに代替するよう指 定しても、デバイスフォントに置き換わらないで印刷される場 合があります。(原因等の詳細は、Microsoft 社の発行文書 (文書 番号：931478 等) を参照してください。) なお、上記文書番号：931478 では回避策として、印刷するプロ グラムでデバイスフォント名 (プリンターフォント名) を指定 するよう記載されていますが、その方法以外本書で説明する 製品フォントを出力しても「CP932 の範囲外の文字 (※ 2)」や 「JIS X 0213:2004 の JIS 第 1 水準・第 2 水準等の例字変更文字 (※ 3)」などは印刷できません。</p>												
		対 策 例	<p>OS やアプリケーションの対応可否により、デバイスフォントに 置き換わりません。プリンターに TrueType フォントをダウン ロードするよう指定し印刷してください。 TrueType フォントを上位装置からダウンロードすることで、ス プールファイルのサイズや印刷速度等が問題になる場合があり ます。その際、アプリケーションによっては、プリンターの TrueType フォントのダウンロード' の形式設定を「Native TrueType」にすると印刷データのデータ量が少なくなる場合が あります。</p>												

(※ 1) MS 明朝・MS ゴシック Ver5.0 … 「MS ゴシック & MS 明朝 JIS2004 対応フォント (KB927489)」
(※ 2) CP932 は「コードページ 932」の略称です。本書では、Microsoft 標準文字セットの意味で使用し、「JIS90
分の第 1 水準漢字・第 2 水準漢字・非漢字 + Windows 拡張文字など」を示します。
(JIS X 0208 に IBM 拡張文字、NEC 特殊文字などを加えた、Microsoft 社製標準文字セット)
(※ 3) 例字変更文字 … 例示字形とは、JIS 規格票の掲載文字を意味します。JIS X 0213 規格票の文字について、
2004 年に字形変更された 168 文字 (JIS 第 1 水準・第 2 水準の 167 文字、JIS 第 3 水準
の 1 文字) を示します。

表 3-2 ドライバー経由「デバイスフォントと代替」機能での制限事項と対策例 (2 / 2)

表 3-1 の項番	出力条件	留意点の内容
注 3	プリンター側のデバイスフォントと同名の表示用 Open Type フォントを上位装置側で使用して印刷する場合	<p>OS やアプリケーションの対応可否によるものですが、表示用 OpenType フォントが認識されない場合、下記のような現象になります。</p> <p>例えば、アプリケーションで「RTB 明朝 J M」などの JIS X 0213:2004 対応の表示用 OpenType フォントを指定し、同名のデバイスフォントを使用しているプリンタードライバー（※ 1）に対して印刷を行った場合、アプリケーションによっては、「CP932 の範囲外の文字」や「JIS X 0213:2004 の JIS 第 1 水準・第 2 水準等の例示変更文字（※ 2）」などが印刷されないことや文字ズレが発生する場合があります。</p> <p>・印刷されない例 デバイスフォントの字形「始逢葵茜穂葦鯨梓」（RTB 明朝 J M） 出力結果 「始 葵茜穂葦 鯨梓」 （画面表示されている「RTB 明朝 J M」等を印刷指定した場合、一部アプリケーションでは、上記デバイスフォントの字形中、JIS2004 の例示変更文字「逢 芦」などが印刷されないことや文字ズレがすることがあります。）</p>
		<p>「一部の OS やアプリケーション / JIS2004 対応および日立書体対応ドライバー（上記の注のドライバー） / 表示用フォント」の組合せ使用が影響している場合があります。下記のいずれかの変更を行ってください。</p> <p>・対策例 1) アプリケーション上の書体指定の変更 表示用フォントを使用しない方法へ変更してください。 変更前：アプリケーション上で「RTB 明朝 J M」等を指定 変更後：アプリケーション上で「MS 明朝」または「MS ゴシック」を指定</p> <p>・対策例 2) プリンタードライバーまたはアプリケーションの変更 ドライバー変更が可能な場合、同名のデバイスフォントを使用しないプリンタードライバー（「HITACHI HT-4561-110 M Driver」または「HITACHI HT-4561-135 M Driver」）で印刷を行ってください。すべての文字が上位側からダウンロードされる OpenType フォントで印刷されます。 また、アプリケーションに機能があれば、ドライバーを経由しない印刷方法へ変更するなど改善される場合があります。</p> <p>なお、表示用 OpenType フォントの PostScript ドライバーでのソフトフォントダウンロード印刷については、使用するアプリケーション等により、CPU 負荷率が非常に大きくなることやスプールファイルのサイズや印刷速度等が問題になる場合があります。事前に十分な調査と印刷テストを行ってください。</p>

- (※ 1) HITACHI HT-4561-110 PSA/HITACHI HT-4561-135 PSA ドライバー、HITACHI HT-4561-110 PSB/HITACHI HT-4561-135 PSB ドライバーのいずれか
- (※ 2) 例字変更文字 … 例示字形とは、JIS 規格票の掲載文字を意味します。JIS X 0213 規格票の文字について、2004 年に字形変更された 168 文字（JIS 第 1 水準・第 2 水準の 167 文字、JIS 第 3 水準の 1 文字）を示します。

3. 4 縦書き用字形について

縦書き用の文字は、一般的な和文の縦書き用文字を実装していますが、その文字を使用するかどうかは OS やアプリケーションの対応可否に依存します。特に、欧文で使用される文字・記号の縦書きや半角文字の縦書きが必要な場合は、期待したとおりの印刷結果が得られるかどうかを事前にご確認ください。縦書き時に注意が必要な文字の例を、次に示します。

(1) 搭載文字の範囲

増設日本語フォント日立書体／増設日本語フォント JIS2004 のオプションは、和文で一般的に使用される文字・記号の縦書き用字形を実装しています。

(2) 一般的な注意事項

縦書き用字形の印刷・表示の可否は、使用する OS やアプリケーションに依存します。特に、下記のケースは OS やアプリケーションが縦書きをサポートしていない場合がありますので、注意してください。

- ・ サロゲートペア（※ 1）文字の縦書き
 - ・ 結合文字の縦書き
 - ・ 欧文で使用される文字・記号や半角文字など、CP932（※ 2）の範囲外の文字の縦書き
- ※ 1：サロゲートペア…「UTF-16」で採用された Unicode のコード方式の一つです。
2つの2バイトコードを組み合わせると1文字を表します。
- ※ 2：CP932 は「コードページ 932」の略称です。本書では、Microsoft 標準文字セットの意味で使用し、「JIS90 分の第 1 水準漢字・第 2 水準漢字・非漢字 + Windows 拡張文字など」を示します。
(JIS X 0208 に IBM 拡張文字、NEC 特殊文字などを加えた、Microsoft 社製標準文字セット)

(3) 特記事項

CP932 については、PostScript フォント関連の従来製品でサポートしていた縦書き用字形に、次ページの表の縦書き用字形を追加しました。

文字の印刷・表示は、次ページの表のとおりとなります。注意してください。

- ・ PostScript フォントで新規にサポートした CMap の R2004-UTF6-Vなどを直接指定する場合または、OpenType フォントを使用する場合、次ページの表の縦書き用字形になります。
- ・ PostScript フォントで従来互換の CMap の 90ms-RKSJ-V を直接指定する場合または、プリンタードライバーで「デバイスフォントと代替」を指定する場合、次ページの表の 90ms-RKSJ-V 使用時の字形になります。
(縦書き用の字形ではなく、横書き用の字形になります。)

表 3-3 縦書き用字形の例

JIS 面区点	Unicode	シフト JIS	例 増設日本語フォント JIS2004 セット J (明朝体)		
			横書き用字形	縦書き用字形	90ms-RKSJ-V 使用時
1-1-7	U+FF1A	0x8146	(:)	⋮	⋮
1-1-11	U+309B	0x814A	(°)	ㇿ	ㇿ
1-1-12	U+309C	0x814B	(°)	ㇿ	ㇿ
1-1-38	U+2018	0x8165	(‘)	ㇿ	ㇿ
1-1-39	U+2019	0x8166	(’)	ㇿ	ㇿ
1-1-75	U+00B0	0x818B	(°)	ㇿ	ㇿ
1-1-76	U+2032	0x818C	(‘)	ㇿ	ㇿ
1-1-77	U+2033	0x818D	(”)	ㇿ	ㇿ

注：(1) 「増設日本語フォント JIS2004 セット J (明朝体)」以外の製品フォントについても、上表と同様の内容です。

(2) 上表中の () は、各文字の幅をわかりやすくするために記載しているもので、フォントのパターンには含まれません。

3. 5 結合文字について

本書で説明するプリンター搭載用フォントには、JIS X 0213:2004 の附属書 4 に複数の Unicode が記載されている下表の結合文字を実装しています。

結合文字の表示・印刷の可否は、使用する OS やアプリケーションに依存します。OS やアプリケーションの対応可否を事前に確認願います。例えば、下表の結合文字について PC で画面表示されても、アプリケーションが対応していない場合、下表の文字 1 と文字 2 が各々印刷されることがあります。注意してください。

表 3-4 プリンター搭載用フォントに実装している結合文字

JIS 面区点	Unicode		例 増設日本語フォント JIS2004 セットJ(明朝体)		
	コード1	コード2	文字1	文字2	結合文字 (文字1+文字2)
1-4-87	U+304b	U+309a	(か)	(°)	か [◌]
1-4-88	U+304d	U+309a	(き)	(°)	き [◌]
1-4-89	U+304f	U+309a	(く)	(°)	く [◌]
1-4-90	U+3051	U+309a	(け)	(°)	げ [◌]
1-4-91	U+3053	U+309a	(こ)	(°)	こ [◌]
1-5-87	U+30ab	U+309a	(カ)	(°)	ガ [◌]
1-5-88	U+30ad	U+309a	(キ)	(°)	ギ [◌]
1-5-89	U+30af	U+309a	(ク)	(°)	グ [◌]
1-5-90	U+30b1	U+309a	(ケ)	(°)	ゲ [◌]
1-5-91	U+30b3	U+309a	(コ)	(°)	ゴ [◌]
1-5-92	U+30bb	U+309a	(セ)	(°)	ゼ [◌]
1-5-93	U+30c4	U+309a	(ツ)	(°)	ヅ [◌]
1-5-94	U+30c8	U+309a	(ト)	(°)	ド [◌]
1-6-88	U+31f7	U+309a	(フ)	(°)	ブ [◌]
1-11-36	U+00e6	U+0300	(æ)	(◌)	æ [◌]
1-11-40	U+0254	U+0300	(ɔ)	(◌)	ɔ [◌]
1-11-41	U+0254	U+0301	(ɔ)	(◌)	ɔ [◌]
1-11-42	U+028c	U+0300	(ʌ)	(◌)	ʌ [◌]
1-11-43	U+028c	U+0301	(ʌ)	(◌)	ʌ [◌]
1-11-44	U+0259	U+0300	(ə)	(◌)	ə [◌]
1-11-45	U+0259	U+0301	(ə)	(◌)	ə [◌]
1-11-46	U+025a	U+0300	(ɶ)	(◌)	ɶ [◌]
1-11-47	U+025a	U+0301	(ɶ)	(◌)	ɶ [◌]
1-11-69	U+02e9	U+02e5	(⌋)	(⌋)	⌋
1-11-70	U+02e5	U+02e9	(⌋)	(⌋)	⌋

- 注：(1) 「増設日本語フォント JIS2004 セット J」以外の製品フォントについても、上表と同様の内容です。
- (2) 上表中の () は、各文字の幅をわかり易くする為に記載しているもので、フォントのパターンには含まれません。
- (3) 結合文字とは、上表の文字 1 と文字 2 のパターンそのものを合成するものではありません。Unicode で複数文字を結合して表される文字です。
例：複数の Unicode<U+02e5、U+02e9> で、結合文字「⌋」の表示・印刷を行います。

3. 6 コード変換について

プリンター搭載用フォントは、PostScript コマンドを直接生成するアプリケーションから使用できます。フォント名称を指定するとともに、出力するコードをシフト JIS ではなく Unicode に変更する必要があります。

また、Unicode と他システムとのコード変換を行う時に、対応コードが複数ある場合や、全角・半角で対応コードが異なる場合など、特に注意が必要と思われる文字を表 3-5 および 3-6 に示します。表 3-5 および 3-6 の文字の表示・印刷の可否は、使用する OS やアプリケーションおよびコード変換の内容に依存する場合があります。表示・印刷の可否を事前に確認してください。なお、表 3-5 および 3-6 には明朝体を例に示しますが、ゴシック体も同様の内容です。

表 3-5 JIS で規定されているコード対応と Windows のコード対応の相違などにより、同じ字形または類似字形を複数実装している文字

Unicode	JIS 面区点	JIS2004 セットJ (明朝)	JIS2004 セットW (明朝)	日立書体 セット1 (明朝)	日立書体 セット2 (明朝)	備考
U+005C		¥	¥	¥	¥	U+00A5 にも、同じ字形を実装
U+00A5		¥	¥	¥	¥	U+005C にも、同じ字形を実装
U+2014	1-1-29	—	—	—	—	U+2015 にも、同じ字形または類似字形を実装
U+2015		—	—	—	—	U+2014 にも、同じ字形または類似字形を実装
U+2016	1-1-34	∥	∥	∥	∥	U+2225 にも、類似字形を実装
U+2212	1-1-61	—	—	—	—	U+FF0D にも、同じ字形または類似字形を実装
U+2225	1-2-52	∥	∥		∥	U+2016 にも、類似字形を実装
U+301C	1-1-33	～	～	～	～	U+FF5E にも、同じ字形を実装
U+FF0D	1-2-17	—	—	—	—	U+2212 にも、同じ字形または類似字形を実装
U+FF5E	1-2-18	～	～	～	～	U+301C にも、同じ字形を実装

例えば、上表の U+2016 「∥」(双柱) と U+2225 「∥」(平行) について、JIS X 0213:2004 の「双柱」(JIS 面区点 1-1-34) は U+2016 ですが、Windows の実装は U+2225 に割り当てられています。既に U+2225 を「∥」(双柱) として割り当てている Windows 環境で各フォントを使用するときに、字形が「∥」(平行) に変わるなどの影響があります。その環境で従来どおりの「∥」(双柱) を出力したい場合、「Unicode で U+2016 を指定する」などで対応してください。

※他の製品ではコードの割付がないものに対して、他の書体の類似字形を割り当てている場合があります。この製品ではコードのない文字については印刷しません。

表 3-6 従来システムとの互換を考慮し、全角・半角の両方を実装している文字

Unicode	JIS 面区点	JIS2004 セットJ (明朝)	JIS2004 セットW (明朝)	日立書体 (明朝)	日立書体 セット2 (明朝)	左記 実装文字	備考
U+00A2	1-1-81	¢	¢		¢	半角	全角を出力する場合、「U+FFE0」を指定
U+00A3	1-1-82	£	£		£	半角	全角を出力する場合、「U+FFE1」を指定
U+00A6	1-9-5	¦	¦		¦	半角	全角を出力する場合、「U+FFE4」を指定
U+00AC	1-2-44	¬	¬		¬	半角	全角を出力する場合、「U+FFE2」を指定
U+203E		—	—	—	—	半角	全角を出力する場合、「U+FFE3」を指定
U+FFE0		¢	¢	¢	¢	全角	半角を出力する場合、「U+00A2」を指定
U+FFE1		£	£	£	£	全角	半角を出力する場合、「U+00A3」を指定
U+FFE2		¬	¬	¬	¬	全角	半角を出力する場合、「U+00AC」を指定
U+FFE3	1-1-17	—	—	—	—	全角	半角を出力する場合、「U+203E」を指定
U+FFE4		¦	¦	¦	¦	全角	半角を出力する場合、「U+00A6」を指定

※他の製品ではコードの割付がないものに対して、他の書体の類似字形を割り当てている場合があります。この製品ではコードのない文字については印刷しません。

3. 7 その他の注意事項

(1) Windows ドライバー経由印刷時の注意事項

- ① Windows XP または Windows Server 2003 / 2003 R2 で、「MS ゴシック & MS 明朝 JIS2004 対応フォント」(MS 明朝・MS ゴシック Ver5.0) を使用している時に、プリンターフォントに置き換わずに、TrueType フォントで印刷される場合があります。[フォント代替表] で該当する TrueType フォントを選択して [代替しない] または [ソフトフォントとしてダウンロード] を指定します。
- ② MS ゴシック & MS 明朝 JIS2004 対応フォントのような JIS2004 対応 TrueType フォントをプリンターフォントで代替するよう設定した場合に、正しく印刷されない場合があります。また、同じ文字でも縦書きと横書きで印刷結果が異なる場合があります。この現象は、下記組み合わせで発生します。
 - ・ Windows Vista の縦書きフォント
 - ・ Windows Server 2008 / 2008 R2 の縦書きフォント
 - ・ Windows 2000 の横書きフォント
 このような場合には、[フォント代替表] で該当する TrueType フォントを選択して [代替しない] または [ソフトフォントとしてダウンロード] を指定します。
- ③ プリンターフォントと同名の OpenType フォントを同時に使用する場合、アプリケーションプログラムによっては正しく印刷されない場合があります。JIS2004 対応または日立書体対応フォントをサポートしていないプリンタードライバーをご使用ください。OpenType フォント側が認識されて、全ての文字が OpenType フォントで印刷される場合があります。なお、上記現象の場合、本章 項番 3.3 表 3-2 の注 3 の制限事項と対策例もあわせて参照願います。

- (2) 本章 表 2-1 の項番 2、項番 3 のドライバー (HITACHI HT-4561-110 PSA/HITACHI HT-4561-135 PSA または HITACHI HT-4561-110 PSB/HITACHI HT-4561-135 PSB ドライバー) について、次ページの例の様にプリンターにフォントを搭載せずに印刷指定を行なった場合、エラーメッセージをリスト出力し印刷終了します。ご注意願います。

- 例1 : JIS2004 対応フォントをプリンターを搭載しないで JIS2004 対応フォントの印刷指定を行なった場合
- 例2 : 日立書体対応フォントをプリンターに搭載しないで日立書体対応フォントの印刷指定を行なった場合

ユーセージチャージ部品について

プリンタを運用する上では、ユーセージチャージ部品（UC 部品）が必要です。UC 部品については、下記二通りの方式があります。本機はユーセージチャージ方式を標準としております。

① ユーセージチャージ方式（UC 方式）---- 標準

印刷量に比例して消耗する部品を UC 部品として扱い、印刷量に応じてお客様より料金を徴収することにより、UC 部品を賄う方式。

メインフレーム接続のセンタプリンタで適用されている方式です。運用費用を平準化することができます。

② 有寿命有償交換部品方式（YB 方式）---- オプション

ユーセージチャージ方式（UC 方式）を採用されないお客様で、UC 部品を交換するたびに部品代をお支払いいただく方式です。

当該オプションをご指定いただいた場合、UC 部品を有寿命有償部品として扱います。

交換に関しては、弊社担当営業または保守会社までご連絡ください。

★重要

- ・寿命に達した部品を交換しないと、きちんと印刷できなくなるだけでなく、重送、紙づまりの原因となり故障が多くなることがあります。交換目安は操作パネルで確認したメーターの値か、スタートページプリントまたはプリンター設定リストに印刷されているプリント総ページ数を参考に弊社担当営業または保守会社にご連絡ください。
- ・次の一覧表の数値はあくまで目安であり、故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。長時間連続使用など、ご使用状態によっては、早期に部品交換が必要となる場合があります。

項番	部品名	寿命の目安 *1
1	感光体ドラム・エアーポンプキット (HT-4561-110/135 用)	約 2,500,000 ページ
2	現像剤・帯電キット (HT-4561-110/135 用)	約 500,000 ページ
3	クリーニングユニット (HT-4561-110/135 用)	約 550,000 ページ
4	廃トナーボトルキット (HT-4561-110/135 用)	約 650,000 ページ
5	定着部キット (HT-4561-135 用)	約 700,000 ページ
6	定着部キット (HT-4561-110 用)	約 700,000 ページ
7	給紙コロキット (HT-4561-110/135 用)	約 1,000,000 ページ
8	手差し給紙コロキット (HT-4561-110/135 用)	約 1,000,000 ページ

項番	部品名	寿命の目安 ^{*1}
9	LCT 給紙コロキット (HT-4561-110/135 用)	約 1,000,000 ページ
10	ドラム分離爪・転写部キット (HT-4561-110/135 用)	約 1,100,000 ページ
11	現像吸引ボトル (HT-4561-110/135 用)	約 3,000,000 ページ

^{*1} 1 ページとは A4 サイズ 5% 原稿を連続印刷した場合の目安です。両面印刷は 2 ページ分です。

寿命および保守について

装置寿命

本機の装置寿命は通常の使用状態で5年または6,000万枚（3,000万枚でユニット / パーツ交換あり）ページ^{*1}のいずれか早いほうです。

^{*1} 平均8時間 / 日、20日 / 月稼働で5年間です。両面印刷は2ページ分です（A4横換算）。

⚠ 注意

特殊紙の使用割合が極端に多い場合は、寿命が短くなることがあります。

保守部品の保有期間

本機の保守部品の保有期限は製造打ち切り後5年間です。

サービス期間について

本機のサービス期間は下記のとおりです。



製品納入以降にオプションを増設した場合、増設したオプションサービス期限は本体のサービス期限となります。

形名の読み替え

本製品の形名は HT-4561-135/110 となりますが、提供している資料やソフトウェア上で異なった形名で表示や説明している部分があります。下記に従い読み替えるようお願い致します。

- Pro 1357 → HT-4561-135
- Pro 1107 → HT-4561-110

サポート対象外機能一覧

次の機能は、サポート対象外となっております。

印刷および動作等の保証はしていません。

また、質問などにもお答え出来かねますのでよろしくご理解願います。

この機能をご利用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。

(弊社では、この機能に関してのテスト、評価等の確認は行っておりません。)

- NEC PC98 環境での印刷
- PostScript English 版ドライバーでの印刷
- HT4561 用プリンタードライバー以外を使用した印刷 (PDF ダイレクトプリントは除く)
- Windows 9x、Windows Me、Windows NT、MAC OS、仮想 OS 環境
- 日本語以外の Windows OS
- Web Image Monitor、Web Interface 以外の機器の監視

最新ソフトウェアのダウンロード

最新版ソフトウェアは、インターネットのホームページで提供しております。

なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。

弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/printer/>

最新の OS について

最新の OS についての情報は、インターネットのホームページで提供しております。

なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。

弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/printer/>

お問い合わせ先

◆ プリンターの操作方法などについてのお問い合わせ

HITAC カスタマ・アンサ・センターにお問い合わせください。

製品の技術的なお問い合わせについて回答いたします。

ただし、各言語によるユーザープログラム等の技術支援は除きます。

また、故障であると思われる内容につきましては、保守会社にご連絡ください。

HITAC カスタマ・アンサ・センター (HCA センター)	
フリーダイヤル	0120-2580-12
受付時間	9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

■ コールバック方式

受付担当者がお問い合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話またはメールでお答えします。

◆ 故障や保守サービスについてのお問い合わせ

トラブルが発生した場合は、<トラブル解決編>の「困ったときには」をご確認ください。

故障と判断される場合は保守会社にご連絡ください。

商標

- Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、PostScript、Adobe Reader、Flash、Macromedia は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- PowerPC[®] は IBM Corporation の商標です。
- AppleTalk は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Monotype は Monotype Imaging, Inc. の登録商標です。
- PCL は、米国ヒューレット・パッカー社の登録商標です。
- Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Server[®]、Windows Vista[®] は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
 - * Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft[®] Windows[®] 2000 Professional
 - Microsoft[®] Windows[®] 2000 Server
 - Microsoft[®] Windows[®] 2000 Advanced Server
 - * Windows XP の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft[®] Windows[®] XP Professional
 - Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition
 - Microsoft[®] Windows[®] XP Media Center Edition
 - Microsoft[®] Windows[®] XP Tablet PC Edition
 - * Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft[®] Windows Vista[®] Ultimate
 - Microsoft[®] Windows Vista[®] Enterprise
 - Microsoft[®] Windows Vista[®] Business
 - Microsoft[®] Windows Vista[®] Home Premium
 - Microsoft[®] Windows Vista[®] Home Basic
 - * Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Standard Edition
 - Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Enterprise Edition
 - * Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 R2 Standard Edition
 - Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 R2 Enterprise Edition
 - * Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 Standard
 - Microsoft[®] Windows Server[®] 2008 Enterprise
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

索引

アルファベット索引

2500 枚中とじフィニッシャー	52, 122, 123
3000 枚フィニッシャー	52, 121
A3 トレイキット	52
A3 トレイキットに用紙をセットする	71
CD-ROM 収録ソフトウェア	167
LED	51
PDF 形式の使用説明書	143
PostScript 3 ガイド	5
VM カード	53
Web Image Monitor	64
Web Interface	63, 64

あ行

アース	14
アースについて	157
厚紙	105
安全	13, 26
移動	153, 154
移動後の設置条件	155
インサーター	52
インサーターに用紙をセットする	84
印刷の範囲	113
インストール	43
上前カバー	49
営業窓口	162
エンターキー (# キー)	55
オートオフ	68
お問い合わせ先	221
オプション	11, 52
オプションの仕様	175
オペレーターコールライト	47
オペレーターコールライトの 各部の名称とはたらき	47

か行

回収	119
外部オプション	52
カウンター	160
カウンターキー	55
カウンターの進みかた	161
紙折りユニット	52
紙の種類	97
画面	55, 60
画面で見る使用説明書	143
キー配列	126
機械修理の連絡先	162
機械内部の取り扱い	21
機能紹介	8
機能別状態表示ランプ	55
給紙トレイ	45
クリアキー	55
警告	13, 26
言語切替キー	55
この本の読みかた	10

さ行

システムリセット	64
自動検知されないサイズ の用紙を セットするとき	95
出力紙を取り出す	145
主電源スイッチ	45
主電源の入れかた	65
主電源の切りかた	67
主電源ランプ	45
仕様	169, 175
使用環境	14
使用上のお願い	151
使用済み製品	153
使用済みトナーについて	119
使用説明書一覧表	7
使用説明書の紹介	5
状態表示ランプ	55
使用できない用紙	114
商標	222
消耗品について	188

消耗品の取り扱い	23
消耗品発注先	162
初期設定 / 問い合わせ情報キー	55
スタッカー・上トレイ	49
スタートキー	55
スタッカー	52
スタッカー操作部	49, 51
スタッカー・トレイ	49
スタッカーの各部の名称とはたらき	49
ステープラーの針がなくなったとき	121
清掃のしかた	159
セキュリティー	8
セキュリティーカード	53
セキュリティー編	5
設置	153, 155
設置スペース	156
節電	68
節電状態について	39
操作部	45, 55, 62, 63
操作部の角度の調整	58

た行

台車	49
大量給紙トレイ	52
大量給紙トレイに用紙をセットする	73
大量給紙トレイの用紙サイズを 変更する	89
大量給紙トレイをロックする	75
タンデムトレイに用紙をセットする	69
注意	13
通気口	45
定型文字列	134
停止ボタン	45
低電力モード	39
データインランプ	55
デカーラー	52
手差しトレイ (トレイ 7)	82
手差しトレイ (トレイ 7) に用紙を セットする	82
テンキー	55
点検	164
電源	158
電源キー	45, 55
電源コードの取り扱い	15
電源スイッチの記号	38

電源の入れかた	65, 66
電源の切りかた	65, 67
電源プラグの清掃	159
電源プラグの取り扱い	15
天地の向き・表裏のある用紙に 印刷する	85
電波障害	174
問い合わせ情報	162
登録 / 変更 / 消去	43
トータルカウンター表示	160
トナーがなくなったとき	117
トナーカバー	45
トナーを補給する	119
ドライバー	61
トラブル解決編	5
トリマー	52
トレイ 1 に用紙をセットする	69
トレイ 2、トレイ 3 に用紙を セットする	72
トレイ 2、トレイ 3 の用紙サイズを 変更する	87

な行

入力	129
入力画面	126
入力できる文字	125
入力のしかた	128
入力文字一覧	135
ネットワーク & システム初期設定編	5

は行

廃棄	153
パソコン操作	9
表示	13
表示言語切り替え	60
ファイル一覧	167
ブザー音について	47
付属品	187
プリンターキー	55
プリンター機能編	5
プログラムキー	55
文書保護	8
便利な機能	42
保守・運用	153
本機をお使いになる方へ	5
本体各部の名称とはたらき	45
本体仕様	169
本体の取り扱い	17

ま行

前カバー	45, 49
前カバー施錠用金具	49
前カバーをロックする	150
名称	45, 52, 55
文字の入力	125, 129

や行

やりたいこと検索	41
ユーザーコード	61
ユーザーコード認証	61
ユーザーズガイド	5
用紙	43, 97
用紙押さえ	49
用紙サイズ	97
用紙サイズを変更するとき	87
用紙種類	97
用紙設定キー	55
用紙の推奨すき目	86
用紙の保管	115
用紙をセットする	69
よく使う機能をかたんに使う	41
予熱	68
予熱キー	55

ら行

ラベル	26
リサイクル	119
リセットキー	55
略称	11
レーザーの安全性	25
レターヘッド紙	85
連結	149
漏電ブレーカー	45, 164
ログアウト	63, 64
ログイン	61, 62, 63, 64
ログイン画面	61
ログイン/ログアウトキー	55

わ行

ワイド大量給紙トレイ	52
ワイド大量給紙トレイに用紙を セットする	77
ワイド大量給紙トレイの用紙サイズを 変更する	92
ワイド大量給紙トレイをロックする	80

HT-4561ページプリンター
本機をお使いになる方へ

無断転載を禁止します。
落丁・乱丁の場合は、お取り替えいたします。

HITACHI

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下1番地

4561-010-01

(C) Hitachi, Ltd.2009-2015.All rights reserved.

M004-7550